

(2 - 1)

『日本語一年教材 第一至十五課』

北京大学東語系

1960 年

第一课 段 定 句

(词汇)

これ	这个
それ	那个
あれ	那个
どれ	哪个
つくえ (机)	桌子
いす (椅子)	椅子
でんとう (電灯)	电灯
まど (窓)	窗户
なん=なに (何)	什么
えんぴつ (鉛筆)	铅笔
ノート (note)	笔记本
とくほん (読本)	读本
ほん (本)	书
かみ (紙)	纸
はい	是
いいえ	不是的
わたくし (私)	我
ふく (服)	衣服 (西式的)
あなた (貴方)	您
くつ (靴)	鞋
がっこう (学校)	学校
たてもの (建物)	建筑物 (大厦)
にほんご (日本語)	日本語
きょうかしよ (教科書)	教科书
そうです	是的
だれ (誰)	谁
ちょう (張)	张 (姓)
さん	先生 (尊称)
せんせい (先生)	先生
ナイフ (knife)	小刀
わたくしたち (私達)	我们
ぼうし (帽子)	帽子

[语法]

第一节 指示代词 (指示代名词)

直接指示事物的代词叫做[指示代词]，等于汉语的[这个][那个]等。

指 示 代 词

近称	中称	远称	不定称（疑问）
それ=这个	それ=那个	あれ=那个	どれ=哪个

从距离的观点来说，指近的事物[これ]，指稍远的事物[それ]，指很远的事物用[あれ]。从自我关系的观点来说，指在自己身边的事物用[これ]，指在对方身边的事物用[それ]，指不在自己身边同时不在对方身边的事物用[あれ]。例：

これは つくえです。

それは いすです。

あれは でんとうです。

此外还有一个表示疑问的代词[なに]、等于汉语[什么]。这个代词往往变成[なん]。

例：

これは なんですか。

第二节 断定的主语，谓语和语序

以系词[是]结合体言作谓语，断定一事物是什么，这种单句叫作[断定句]或[判定句]。不管任何句子，他的主语必须是体言。作主语的体言，一般要在后面加助词[が]或[は]或[も]。

断定句的谓语由体言家[です]构成，是合成谓语。断定（指定）助动词[です]构成，是合成谓语。断定（指定）助动词[です]等于汉语的系词[是]字。

主 语	谓 语
それが（或は）	つくえです
それが（或は）	いすです
あれが（或は）	まどです

第三节 助词[か]

助词[か]表示疑问，把他放在任何句子的最后，就可以使句子变成疑问句。例：

肯定：これは つくえです。 あれが いすです。

疑问：これは つくえですか。 あれが いすですか。

これは えんぴつです。

どれが ノートですか。

あれが ノートです。

第四节 [は]和[が]的区别

[が]和[は]的区别可以这样了解：

- (一) 这个是什么? これは なんですか。
 这个是读本。 これは とくほんです。
(二) 哪个是读本? どれが とくほんですか?
 这个是读本。 これが とくほんです。

从上面的示例可以知道：[这个是读本]这句话有两种不同的内容。

- (一) 有时候他是回答[这个是什么?]这一提问的；回答时只能说[是读本]就可以了。
(二) 有的时候他是回答[哪个是读本?]这一提问的；回答时只是说[这个是]就够了。
前者用[は]表示主语，后者用[が]表示主语。例：

1. これは なんですか。
 これは えんぴつです。
2. どれが えんぴつですか。
 これが えんぴつです。

从此可以得出一个简单的规律：在断句里，凡是以疑问代词做主语的时候，主语一定用[が]，对它的回答也就用[が]。相反，若以疑问代词作谓语的时候，主语一定用[は]，对它的回答也就用[は]。

若是前面没有问句，只是说[这个是电灯]的时候，首先要考虑，说这句话的目的在哪里。若是为说明这件东西是什么，就是说：若是为回答[这个是什么?]这样的提问时候，就应该用[は]。若是说明电灯是哪一个，就是说：若是为回答[哪个是电灯?]这样的提问的时候，就应该用[が]。

第五节 断定句的否定形式

[です]的否定形式是[ではありません]。[ではありません]是一个词组。

肯定：これは ほんです。

否定：これは ほんでは ありません。

就是说：要构成断定句的否定形式，把[です]改为[ではありません]就可以。

第六节 助 词 [も]

助词「も」等于现代汉语的[也]字，这个助词也可以表示主语。

これは かみです。

それも かみです。

あれも かみです。

はい、 あれもかめです。

いいえ、 あれは かみでは ありません。

用「も」表示主语的时候，暗示着言外还有可以类推的，和主语同样或类似的事物。

[は]和[が]都没有这种机能。

第七节 助 词 「の」

助词「の」接在体言后面的时候，正等于汉语「的」字。

例：

これは わたくしの ふくです。
それも あなたの くつですか。
あれが がっこうの たてものです。
どれが にほんごの きょうかしょうですか。
これが そうです。

汉语说「那是我的」的「的」字，日语也同样用「の」。

例：

これは だれのですか。
それは わたくしのです。
これも あなたののですか。
いいえ、それは わたくしには ありません。ちょうさんのです。
どれが せんせいのですか。 あれか、 そうです。

第八节 敬体句和简体句

为向谈话的对方表示敬意的时候用敬体句，没有这种必要的时候用简体句。

前几节的例句都是断定句的敬体形式。

要构成断定句的简体形式，肯定的场合把「です」改为「だ」，否定的场合把「ありません」改为「ない」就可以。

例：

これは かみだ。
これは ナイフだ。
あれが わたくしたちの がっこうの たてものだ。
これは わたくしの ぼうしでは ない。
それも わたくしの ぼうしでは ない。
但是、「だ」不能接「か」、不能说「これは ぼうしだか」。因此、疑问句要用敬体。

第九节 用假名写句的规约

用假名写句的时候，附属词一定附在独立词之后联系写在一起，不能把附属词分开写。也不能把两个独立词联写在一起。

例如：

代词	助词	名词	助动词
これ	は	でんとう	です

不得写成：

これ は つくえ です

也不得写成：

これはつくえです。

应联写在一起的一个或若干个单词形成一个句节（文素），若干个句节形成一个句。

これは ノートでは ない。（三个句节的句子）

いいえ、これは ノートでは ありません。(四个句节的句子)

(词汇)

インキ (ink)	墨水
ペン (pen)	钢笔
マンネンヒツ (万年筆)	自来水笔
コクバン (黒板)	黑板
ハクボク (白墨)	粉笔
キョウシツ (教室)	教室
コウドウ (講堂)	礼堂
キシユクシャ (寄宿舎)	宿舍
しょくどう (食堂)	食堂
タイイクカン (体育館)	体育馆
トショカン (図書館)	图书馆
ラジオ (radio)	无线电 (收音机)
クワ (鍬)	镐
ウシ (牛)	牛
クミアイ (組合)	合作社
ヒリョウ (肥料)	肥料
ハタケ (畑)	旱地, 菜园
タ (田)	水田
アカハタ (赤旗)	赤旗报
ビラ	传单
ロシャゴ (—語)	俄语
ガクセイ (学生)	学生
カベシンブン (壁新聞)	墙报, 壁报

(文章)

コレハ	ホンデス。
コレハ	の一とデス。
アレハ	キョウカシヨデス。
コレハ	エンピツダ。
ソレハ	いんきダ。
アレハ	マンネンヒツデハナイ、ペンダ。
ソレハ	の一とデジャナイ。キョウカシヨダ。
コレハ	ナンデスカ。
コレハ	ツクエデス。
ソレハ	ナンデスカ。
ソレハ	イスデス。
アレハ	ナンデスカ。
アレハ	コクバンデス。

コレハ ナンデスカ。
 ソレハ ハクボクデス。
 コレモ ハクボクデスカ。
 ハイ、ソレモ ハクボクデス。
 コレハ キョウシツデスカ。
 イイエ、 コレハ コウドウデス。
 ソレガ キシュクシャデス。
 アレハ ショクドウデスカ。
 イイエ、 アレハ ショクドウデハ アリマセン。 タイイクカンデス。
 トショカンハ ドレデスカ。
 トショカンハ アレデス。
 ソレハ らじおデスカ。
 ハイ、 コレハ らじおデス。
 タレノ らじおデスカ。
 ワタクシノ らじおデス。
 アレモ らじおデスカ。
 イイエ、 アレハ らじおデハ アリマセン。アレハ てれびデス。
 ドレガ クワデスカ。
 アレガ クワデス。
 ソレハ アナタノ ウシデスカ。
 イイエ、 ワラクシノデハ アリマセン。 クミアイノウシデス。
 ドレガ ヒリョウデスカ
 コレガ ソウデス。
 アレハ ハタケデスカ。
 イイエ、 アレハ ハタケデハ アリマセン。 タデス。
 コレハ ダレノ 「アカハタ」 デスカ。
 ソレハ ワタクシノデス。
 コレモ アナタノデスカ。
 イイエ、 ソレハ ワタクシノデハ アリマセン。 チョウサンノデス。
 ソレハ ニホンゴノ ビラデスカ。
 コレハ ろしやゴノ ビラデス。
 ガコセイノ カベシンプンハ ドレデスカ。
 アレガ ソウデス。

(詞 汇)

キカイ (機会)	机器
ノウジョウ (農場)	农场
コウジョウ (工場)	工厂
シンプン (新聞)	报纸
タオル (towel)	毛巾
ハンカリ (handkerchief)	手帕
シャツ (shirt)	衬衣
ズボン (jupon)	裤子

(书面练习)

(一) 抄写后再译成汉文。

- ① コレハ キカイデス。
- ② ソレハ ウシデス。
- ③ アレハ ヒリョウデスカ。 ハイ、アレハ ヒリョウデス。
- ④ コレハ てれびデスカ。 イイエ、アオレハ てれびデハ アリマセン。
ソレハ らじおデス。
- ⑤ ドレガ キョウカシヨウデスカ。 コレガ キョウカシヨウデス。
- ⑥ アレハ ノウジョウデスカ。 ハイ、アレハ ノウジョウデス。
- ⑦ アレハ ガッコウデスカ。 イイエ、アレハ カッコウデハ ア
レマセン。コウバセス。
- ⑧ ガッコウハ ドレデスカ。 ガッコウハ アレデス。
- ⑨ ドレカ クワデスカ。 コレガ クワデス。
- ⑩ ソレハ シンブンデスカ。 イイエ、コレハ シンブンデハ
アリマセン。コレハ ビラデス
- ⑪ コレハ カベシンブンデスカ。 イイエ、ソレハ カベシンブンデハ
アリマセン。
- ⑫ カベシンブンハ ドレデスカ。 カベシンブンハ コレデス。
- ⑬ ソレハ たおるデスカ。 イイエ、コレハたおるデハ アリマセン。
コレハ はんかちデス。
- ⑭ コレハ しゃつデスカ。 イイエ、ソレハ しゃつデハ アリマセン。
- ⑮ コレハ ナンデスカ。 ソレハ ずぼンデス。

(二) 中译日

- ① 这是什么？这是教科书。这是日语教科书。
- ② 这不是铅笔，是钢笔。这不是粉笔，是自来水笔。
- ③ 这是桌子吗？不，这不是桌子，是椅子。
- ④ 那是什么？那是书。那是老张的笔记本。那是黑板。那是粉笔。
- ⑤ 这是什么？这不是收音机，是电视机。
- ⑥ 那是什么？这是教室，那是礼堂。这是我们的饭厅。那是我们的体育馆。
- ⑦ 这是图书馆吗？是的，那是我们学校的图书馆。
- ⑧ 这是传单。这不是墙报。
- ⑨ 这是俄文书吗？不，这是日文书。
- ⑩ 这是谁的墨水？是老张的。

(三) 填空

- ① コレ○ ナンデスカ。 コレ○ ナンデスカ。
- ② ソレ○ ナンデスカ。 ソレ○ マンネンヒツ○○。
- ③ ドレ○ たおるデス。 アレ○ たおるデス。
- ④ アレ○ コクバンデスカ。 アレ○ コクバン○○○○○○○○。
- ⑤ キカイ○ ドレデスカ。 キカイ○ コレデス。
- ⑥ アナタ○ エンピツ○ ドレデスカ。
ワタクシ○ エンピツ○ コレデス。
- ⑦ ○○ハ キョウカシヨ○○○。 ○○、○○ ハキョウカシヨデス。

- ⑧ ○○モ コウバデス。 ○○○、○○ハコウバ○○○○○○○○、
ノウジョウ○○。
- ⑨ ○○ガ らじおデスカ。 ○○ガ らじおデス。
- ⑩ コレハ ○○○○デスカ。 ○○、コレハ、○○○○デス。
- ⑪ ソレハ ニホンゴ○ キョウカシヨデスカ。
○○○、ソレハ ろしゃゴ○ ホンデス。
- ⑫ コレハ ○○ノハンカチデスカ。 コレハ ○○○○ノハンカチデス。
- ⑬ ○○モ○○○○○ノボウシデスカ。
○○○ アレ○ ワタクシノ ボウシデハアリマセン。センセイ○デス。
- ⑭ ソレハ ○○○ノ クワデスカ。
○○○、ワタクシ○デハアリマセン。
- ⑮ コレモ チョサン○ しゃつデスカ。 ハイ、 ○○デス。

第二課 定 态 句

(詞匯)

この	这个
その	那个
あの	那个
どの	哪个
ふくざつ(複雑)	复杂
かんたん(簡単)	简单
へや(部屋)	房间
しきん(資金)	资金
ゆたか(豊か)	丰富, 富裕
しずか(静か)	清淨
おおきい(大きい)	大
おおきさ(大きさ)	大小
ちいさい(小さい)	小
あかい(赤い)	红
あか(赤)	红
あたらしい(新しい)	新
ひくい(低い)	低, 矮
うつくしい(美しい)	美丽
はな(花)	花
きれい(奇麗)	美丽
しろい(白い)	白
しろ(白)	白
くろい(黒い)	黑
くろ(黒)	黑
あおい(青い)	兰
あお(青)	兰
すき(好き)	喜欢
ながぐつ(長靴)	长靴
たかい(高い)	高
たかさ(高さ)	高度
きみ(君)	你
あかれんが(赤煉瓦)	红砖
なつ(夏)	夏天
あつい(暑い)	(天气) 热
ふゆ(冬)	冬天
さむい(寒い)	寒天
かわ(川、河)	河
ひろい(広い)	宽广
きもの(着物)	(日本式的) 衣服

あき (秋)	秋天
やま (山)	山
ぺきん (北京)	北京
はる (春)	春天
たかい (高い)	高, 贵
りっぱ (立派)	壮丽
いい=よい (好い)	好
ぼく (僕)	我
うち (家)	家
せまい (狭い)	窄
あまり (余り)	太

【语法】

第一节 指示连体词

汉语说[这个是帽子]或者说[这个帽子好看], 代词[这个]可以独立使用, 也可以和名词链接使用。日本語在前者的场合用指示代词[これ][それ][あれ][どれ], 在后者的场合用指示连体词[この][その][あの][どの]。

指 示 连 体 词

近称	中称	远称	不定称 (疑问)
その=这个	その=那个	あの=那个	どの=哪个

そのほんも にほんごの きょうかしよです。

あの たてものは わたくしたちの がっこうの としよかんだ。

どの ノートが あなたの ノートですか。

指示连体词不能单独使用, 决不能说[このは とくほんです], 也不能说[とくほんは このです]。

汉语说[这本书][那所房子]的时候[本]字和[所]字, 译为日文的时候可以不管。用[この][あの]或[これ][それ][あれ]就可以。例:

那座大楼是什么。 あの たてものは なんですか。

这双(鞋)不是我的。 この くつ (或これ) は わたくしのでは ない。

第二节 形容名词

要以形容词作定语的时候, 需要后加[な], 不能后加[の]。这一点和名词不同。例:

あれは ふくぎつな きかいです。

その きかいは かんたんな きかいだ。

この へやも しずかな へやでは ありません (或ない)。

形容词也可以和助动词[です]或[だ]结合起来作谓语, 说明一个事物的状态。例:

あのきかいは ふくざつです。

どの きかいが かんたんですか。

この へやも しずかだ。

この こうじょうの しきんは ゆたかでは ありません。(或ない)

[注] 名词和形容词的区别：能直接加上状语的是形容名词，不能直接加上状语的是名词。譬如：[很重要]可以成立，[很桌子]绝对不能成立。所以[重要]是形容词；[桌子]是名词。

第三节 形容词

形容词示例：

おおきい こんばん さいさい つくえ

おかい インキ あたらしい ぼうし

形容词的最后一个音节都是[い]。这个[い]是形容词的词尾（语尾），是要变化的，而其他部分是形容词的词干（语干），是不变化的部分。

形容词（或动词、助动词）以一个单词而存在的时候的形态叫作形容词（动词或助动词）的[基本形]。字典标示单词的时候都用他的基本形。

现代日语的形容词的基本形的尾词一定是[い]。（不是以[い]收尾的单词都是形容词）。

要以形容词作定语的时候，用[连体形]。连体形的语尾和基本形一样。就是说，要以形容词作定语的时候，语尾不必变化。例：

これは ひくい つくえです。

あれも うくつくしい はなですね。

有的形容词的词干可以当名词使用。例：

あか(←あかい) しろ(←しろい) くろ(←くろい)

この えんぴつは あおですか。 くろですか。

あかも しろも きれいな はなです。

わたくしは あかが すきです。

有的形容词的词干可以结合名词构成复合名词。例：

あかはた(←あかいはた) ながぐつ(←ながいくつ)

この ながぐつは きみのですか。

あの あかれんがの たてものは なんですか。

形容词的词干可以后加[さ]，构成表示程度的名词。例：

たかさ(←たかい) おおきさ(←おおきい)

第四节 定 态 语

形容词不但可以作定语，也可以作谓语。这一点和汉语一样。譬如说：[红花][美好的生活]，[红]和[美好]同样是形容词，但前者是作为定语的，后者是作为谓语的形容词。

要以形容词作谓语结句的时候，用[终止形]。终止形的尾鱼语也和基本形一样。例：

なつは あつい。 ふゆは さむい。

くつが おおきい。 ぼうしが ちいさい。

この やまも たかい。 あの かわも ながい。

以形容词结合断定助动词，或者以形容词作谓语句的句子叫作 [定态语]。

要构成定太语句的敬体形式，在谓语形容词的后面加 [です] 就可以。例：

なつは あついです。 ふゆは さむいです。
くつが おおきいです。 ぼうしが ちいさいです。
この やまも たかいです。 あの かわも ながいです。

在这里 [です] 只带来表示敬意的语气，不起系词的作用，没有断定的意义，不可和断定句的 [です] 混为一谈。比较：

これは ひろい へやです。 断定句（以体言加 [です] 作谓语）
この へやは ひろいです。 定态句（以形容词加 [です] 作谓语）

第五节 定态句的否定形式

要构成定态句的否定形式，就要把形容词的语尾变成 [く] 然后加 [ありません] 或 [ない]。前者是敬体，后者是简体。例：

この きものは あたらしいです。
この きものは あたらしく ありません（或ない）。
ペキンの あきも ながいです。
ペキンの はるも ながく ありません（或ない）。
这时候的形容词的尾语叫作 [连用形] 的尾语。

第六节 助词 [より]

要表示比较的时候，需要在被比较的体言后面加助词 [より]。例：

なつは はるより あつい。
にほんごの ほんは ロシアごの ほんより たかいです。

从上例可以知道：助词 [より] 正等于现代汉语的 [比] 字。

在表示比较的语中，[は] 和 [が] 的用法也和第一课所讲的原则一样。

これは それより ながいです。 （回答 [这个比那个怎么样?] の場合）
これが それより ながいです。 （回答 [哪一个比那一个长?] の場合）

第七节 助词 [ね] 和 [よ]

[ね] 可以接在句尾，也可以借在逗句地方，没有具体的意思，只起一种缓冲语气的作用。例：

これは ふくぎつな きかいだね。
あの たてもものも りっぱですね。
その ふくは いいね。

「よ」可以接在句尾，带来肯定或说服的语气。例

この まんねんひつは ぼくのだ（です）よ。
あの やまは あまり たかく ない（或ありません）よ。
ぼくの うちが せまい（です）よ。

（词汇）

チュウゴク(中国)	中国
ジンコウ (人口)	人口
オオイ (多い)	多
シゲン (資源)	资源
キョウサントウ (共産党)	共产党
イダイ (偉大)	伟大
セツビ (設備)	设备
セイヒン (製品)	制品, 产品
シュルイ (種類)	种类
シツ (質)	质量
ツカイカタ (使い方)	使用法, 操作法
セツメイ (説明)	说明
クワシイ (詳しい)	详细
ヌノ (布)	布
カルイ(軽い)	轻, 轻便
ジョウブ (丈夫)	结实
カワ(皮)	皮革
スコシ (少し)	稍微
ヤスイ (安い)	便宜
モメン(木綿)	棉布
ケ (毛)	毛
ニホン (日本)	日本
グベン (不便)	不使力
アナタガタ	你们 (尊称)
ナニカ (何科)	什么科
ニホンゴカ (日本語科)	日语科
ムズカシイ (難しい)	难
ハツオン (発音)	发音
エイゴ (英語)	英语
ヤサシイ (易しい)	容易
ベンキョウ(勉強)	学习
オモシロイ (面白い)	有趣儿
トテモ (副)	特别, 最
タイヘン (大変、副)	很, 非常
アノカタ	那位
モウ (副)	已经, 再
スグ (直ぐ、副)	立刻, 马上
ジュギョウ (授業)	上课, 功课
アナタタチ	你们
トオイ (遠い)	远
ワタ (綿)	棉花
ソシテ (接)	并且, 而且

デキ (出来)	产量, 收成
コトシ (今年)	今年
ホウサク (豊作)	丰收
シュウカク (收穫)	收获, 产量
ミコミ (見込)	预料, 估计, 希望
キョネン (去年)	去年
ニバイ (二倍)	二倍
サクモツ (作物)	作物
スクナイ (少ない)	少
カチク (家畜)	家畜
スウ (数)	数目, 数量
スレデハ (接)	那么
イチネンジュウ (一年中)	一年到头
イソガシイ (忙しい)	忙
ハツデンショ (発電所)	发电站, 发电厂
ヒラヤ (平屋)	平房
セイフンコウジョウ (製粉工場)	面粉厂
ソウコ (倉庫)	仓库
とらくたー (truckter)	拖拉机
こんばいん (combine)	康拜因 (联合收割机)
コクサン (国産)	国产
シカモ (而も、接)	并且, 而且
カタ (方)	位, 人

(文 章)

チュウゴクハ ヒロイデス。
 ジンコウガ、 オオイデス。
 シゲンモ ユタカデス。
 チュウゴクキョウダントウハ イダイデス。
 コノ コウジョウハ アマリ オオキク ナイ。
 シキンモ ユタカデ ナイ。 セツビモ カンタンダ。
 シカシ セイヒンノ シュルイガ オオイ。 シツモ イイ。
 アタラシイ キカイハ ドレデスカ。
 アタラシイ キカイハ コレデス。
 コレハ フクダツナ キカイデスネ。
 シカシ、 ツカイカタハ カンタンデス。
 ソウ、 セツメイハ クワシイデスカ。
 イイエ、 コノ セツメイハ アマリ クワシク アリマセン。
 ヌノノ クツハ カルイデス。 シカシ、 アマリ ジョウブデハ
 アリマセン。 カワノ クツハ ジョウブデス。
 シカシ、 スコシ タカイデス。
 ソウ ナガクツハ タカイデスカ。

イエ、　　コノ　　ナガクツハ　　タカクハ　　アリマセン。　　ヤスイデス。
コノ　　アオイ　　フクハ　　モメンデス。　　アノ　　クロイ　　ずぼんハ　　ケデス。
ニホンノ　　キモノハ　　ウツクシイデスネ。
シカシ、　　フベンデス。
アナタガタハ　　ナニカノ　　ガクセイデスカ。
ワタクシタチハ　　ニホンゴカノ　　ガクセイデス。
ソウ　　ホンガ　　ニホンゴノ　　キョウカシヨデスカ。
ハイ、　　ソウデス。
ニホンゴハ　　ムズカシイデスカ。
イエ、　　アマリ　　ムズカシク　　アリマセン。
ハツオンハ　　エイゴヨリ　　ヤサシイデス。
ニホンゴノ　　ベンキョウハ　　オモシロイデスカ。ハイ、　トテモ　　オモシロイデス。
ドノ　　ヘヤガ　　アナタガタノ　　キョウシツデスカ。
タイヘン　　シズカナ　　キョウシツデスカ。
アノカタガ　　ワタクシタチノ　　センセイデス。モウ　　スグ　　ジュギョウデス。

アナタタチノ　　ノウジョウハ　　トオイデスカ。
イエ、　　トオクハ　　アリマセン。
アレガ　　ワタクシタチノ　　ノウジョウデス。
ワタノ　　ハタケガ　　ヒロイデスネ。　　ソシテ　　ソノ　　デキモ　　イイデスネ。
コトシハ　　ワタノ　　ホウサクデス。
シュウカクノ　　ミコミハ　　キョウネンノ　　ニバイデス。
コノ　　ノウジョウハ　　サクモツノ　　シュルイハ　　オオイデスカ。
ハイ、　　スクナク　　アリマセン。　　ソシテ　　カチクノ　　スウモ　　オオイデス。
ソレデハ、　　イチネンジュウ　　イソガシイデスネ。
アノ　　シロイ　　タテモノガ　　ハツデンシヨデス。
ソノ　　ヒラヤハ　　セイフンコウジョウデス。
リップナ　　セツビデスネ。
コレガ　　ソウコデス。　　コノ　　とらくたーモ　　アノ　　こんばいんモ　　コクサンデス。

(书面练习)

(一) 抄写后再译成汉文。

- ① ペキンノ　アキハ　スズシイ。　アオイ　ハタケハ　ウシクシイ。ワタシ
タチノ　ノウジョウハ　ヒロイ。　アノタテモノハ　ハツデンシヨデス。
アノ　ヒラヤハ　ソウコデス。　アレハ　こんばいんデス。　アノ
こんばいんハ　コクサンデス。　ソノ　とらくたーモ　コクサンサンデ
ス。　ソノ　カズモ　オオイデス。　ツカイカタモ　カンタンデス。
- ② チュウゴクハ　ヒロイ。　シゲンモ　ユタカダ。　ジンコウモ　オオイ。
チュウゴク　チョサントウハ　イダイダ。　チュウゴクノ　コッキハ
アカイ。　アカハタハ　ウツクシイ。
- ③ ニホンハ　チュウゴクヨリ　チイサイデス。　ジンコウモ　スクナイデ
ス。　シカシ、　ケシキハ　ウツクシイデス。　ニホンキョウサン

トウノ シンブンハ 「アカハタ」デス。

(二) 中译日

- ① 中国人口众多，资源丰富。
- ② 那个工厂不大，设备简单资金也不富裕，但是说明很详细。
- ③ 这是国产的机器，使用法很复杂，但是说明很详细。
- ④ 那是皮鞋工厂。长靴的种类不多，很结实，而且很便宜。
- ⑤ 这是日本衣服吗？是的，这是日本衣服。很美丽，但不大方便。
- ⑥ 你们是日本语科的学生吗？是的，我们是日语科的学生。那位是你们的先生吗？
- ⑦ 那是哪一科的教室？那是日语科的教室。教室的设备好吗？很好，椅子是新的，黑板也是新的。
- ⑧ 这是我们的农场，今年棉花丰产，估计产量是去年的二倍。那是农场的小发电站。这不是拖拉机，是康拜因。

(三) 填空

- ① ハルハ アララカ○デス。
- ② アキハ アル○アリマセン。 スズシ○デス。
- ③ ソノ アタラシ○ シャツハ タカ○アリマセン。
- ④ アレハ タカ○タテモノ○ハ アリマセン。
- ⑤ ペキン○ フユ○ サム○デス。
- ⑥ アレ○ リッパ○ キックシャデス。
- ⑦ ワタクシ ガッコウ○タテモノデス。
- ⑧ ニホンゴハ ロシヤゴ○○ ヤサシイ○○○○ ○○ 。
- ⑨ ニホンゴハ ムズカシ○ アリマセン。 ○○○ オモシロ○デス。
- ⑩ チュゴクハ ニホン○○ ヒロ○。
ジンコウ○ オオイ。 シゲンモ○○○ デス。

第三课 存 在 句

(詞 汇)

あります	有, 在
います	有, 在
おります	有, 在
ありません	没有, 不在
いません	没有, 不在
おりません	没有, 不在
ひと (人)	人
いぬ (犬)	狗
にわ (庭)	院子
こども (子供)	孩子
うえ (上)	上边
はこ (箱・盒)	盒子, 箱子
なか (中)	里边
じびき (字引)	字典
きょう (今日)	今天
かいわ (会話)	回话
れんしゅう (練習)	练习
まわり (周り、廻り)	周围
ぺきんだいがく (北京大学)	北京大学
どこ	哪里
こうがい (郊外)	郊外
ちかい (近い)	近
じんみん (人民)	人民
ともだち (友達)	朋友
いりぐち (入口)	出入口
ひがし (東)	东
にし (西)	西
たくさん	很多
さかな (魚)	鱼
いけ (池)	池
むこう	对面, 对边
だいこん (大根)	萝卜
はくさい (白菜)	白菜
うみ (海)	海
いなか (田舎)	乡下
うま (馬)	马
ある (自、四)	有, 在
だんけつ (団結)	团结
いる (自、上)	有, 在

おる (自四)	有, 在
おとうと (弟)	弟弟
いもうと (妹)	妹妹
ひきだし	抽屉
ねこ (猫)	猫
にいさん (兄さん)	哥哥
ねえさん (姉さん)	姐姐
わたくしども (私ども)	我们
みな (皆)	大家, 都
ろうどうしゃ (労働者)	工人
しょうがくせい (小学生)	小学生
ろうどう (労働)	劳动
ゆうかん (勇敢)	勇敢
なによりも	比什么都
じゅうよう (重要)	重要
ごはん (御飯)	饭
さくら (桜)	樱花
ゆうめい (有名)	有名, 出名
じかん (時間)	时间
かね (金)	钱

(语法)

第一节 表示存在的动词和存在句

现在日语共有三个表示存在的动词。

あります います おります

这三个动词等于汉语的「有」或「在」, 和其他绝大多数的动词性质比较特殊。

「あります」表示非动物的存在。它的否定形式是「ありません」。

例: やまが あります。 かわが あります。 はたけも あります。
 やまが ありません。 かわが ありません。 はたけも ありません。

「います」和「おります」是两个同义异形的单词, 表示人或动物的存在。他的否定形式是「いません」和「おりません」。

例: ひとが います (或おります)。 いぬも います (或おります)。
 ひとが いません (或おりません)。 いぬも いません (或おりません)。

以动词作谓语句的句子叫作「动态句」, 动态句一般是可以被分为两类——表示存在的和表示动作的。以表示存在的动词作谓语的属于前者, 以其他动词作谓语的属于后者。以后为方便起见, 我们规定前者叫作「存在句」, 后者叫作「动态句」。

第二节 助词「に」

助词「に」表示位置, 略等于汉语「家里」「地理」的时候的「里」字。

例: きょうしつに つくえが あります。

ぼくの　ほんは　これと　あれ（と）です。　（作谓语）

上例中括弧内的「と」不一定要，省去也没有关系。

助词「」等于现代汉语的「和」或「或」。用法基本上和「と」一样。

例：

ペキンには　がっこうや　こうじょうが　たくさん　あります。　（作主语）

さかなは　かわや　いけに　おります。　（作补语）

むこうに　だいこんや　はくさいの　はたけが　あります。

[と]和[や]的不同在于：

（一）从形式上：用[と]的时候最后一个体验的后面可以加[と]；相反，用[や]的时候最后一个体言一般不能再加[や]。

さかなは　いけと　かわとに　おります。（正）

さかなは　かわや　うみやに　おります。（誤）

（二）从意义上：[と]只表示句中所提到的食物。[や]则表示所提到的食物之外还含有[诸如此类]的事物。就是说，[や]同时带有[等等]的语感。例：

いなかの　うちには　うしゃ　うまが　います。（言外暗示有牛马和其他家畜）

第六节　　存在即句的简体形式

以上各节的存在句都是敬体句。

要构成存在句的简体形式，肯定的情况把[あります][います][おります]各改为[ある][いる][おる]就可以。例：

ほんが　ある。　ノートが　ある。　インキも　ある。

おとうとは　にわに　いる（或おる）。　いもうとも　にわに　いる（或おる）。

ひきだしの　なかにも　あかえんぴつが　ある。

いぬや　ねこは　どこにも　いる（或おる）。

否定的情况把[ありません][いません][おりません]个改为[ない][いない][おらぬ]就可以。

但是[おらぬ]不常用。例：

ほんが　ない。　ノートが　ない。　インキも　ない。

にいさんは　うちに　いない（或おらぬ）。　ねえさんも　うちに　いない（或おらぬ）。

いけは　ぼくの　うちにも　ない。

ぼくの　うちにも　いぬは　いない（或おらぬ）。

[ぬ]也是否定助动词之一，也接在未然形的后面，往往结成[ん]。如[ありません]的[ん]。

第七节

断定句的简体形式可以用词组[である]代替[だ]。例：

わたくしどもは　みな　ろうどうしゃで　ある（＝だ）。

おとうとと　いもうとは　しょうがくせいで　ある（＝だ）。

以形容词作谓语的定态句也一样。例：

ろうどうじんみんは　みな　ゆうがんで　ある（＝だ）。

だんけつは　なによりも　じゅうようで　ある（＝だ）。

第八节 复位语句

汉语说[北京的秋天好]，也可以说[北京秋天好]。这两个句子同样是定太句。前一句的主语是[秋天]，[北京的]是主语的定语。[好]是谓语。后一句的主语是[北京]，谓语是[秋天好]，而谓语中的[秋天]又形成一个[小主语]，[好]形成一个[小谓语]。

后面一句的形式汉语不很常用，但在日语里却是很常见的句形。这样，以一个子句作谓语的语句叫作[复谓语句]。例

主 语	谓 语
ペキンは	あきが いいですね
にほんは	さくらが ゆうめいだ
かれは	じかんが あります
わたくしは	かねが ない

[词汇]

ココ	这里
セメンジョ (洗面所)	盥洗室
センメンキ (洗面器)	洗脸盆
ソコ	那里
ハぶらし (歯 brush)	牙刷
こっぷ (cup)	杯子
オユ (お湯)	热水
ミズ (水)	水
ベンジョ (便所)	厕所
フロバ (フロ場)	浴室
アソコ	那里
カード	卡片
サンコウショ (参考書)	参考书
ソバ	书架
ソレカラ (接)	旁边
すたんど (stand)	然后
トナリ (隣)	台灯
り (李)	李 (姓)
クン (君)	君
え (絵)	画
ウタ (歌)	歌
アニ (兄)	(我) 哥哥
アネ (姉)	(我) 姐姐
コウテイ (校庭)	校庭, 校园
イチマンニン (一万人)	一万人
イジョウ (以上)	以上
オトウサン (オ父サン)	(您) 父亲

オカアサン (オ母サン)	(您) 母亲
オタッシャ (御達者)	健康
チチ (父)	(我) 父亲
ハハ (母)	(我) 母亲
イマ (今)	现在
フジンカイ (婦人会)	妇女会
チュウカジンミンキョウワコク	中华人民共和国
シュト (首都)	首都
チュウオジンミンセイフ	中央人民政府
ロウドウクミアイ (労働組合)	工会
ホンブ (本部)	总部, 中央
イロイロ (色々)	各种
コクエイではばと (国营 department)	国营百货公司
ほてる	(西式的) 旅馆, 饭店
ゲキジョウ (劇場)	剧场, 戏院
エイガカン (映画館)	电影院
ゴヒヤクマン (五百万)	五百万
マチ (町)	街道, 城市
スバラシイ	漂亮, 壮观, 宏伟
オジ (叔父)	(我) 叔父
ボクジョウ (牧場)	牧场
ブタ (豚)	猪
ヒツジ (羊)	羊
ニワトリ (鶏)	鸡
アヒル (家鴨)	鸭
ニダイ (二台)	两台
キボ (規模)	规模
イッカ (一家)	一家人, 全家
ニギヤカ (賑か)	热闹
テンアンモン (天安門)	天安门
シャンハイ (上海)	上海
ニネンセイ (二年生)	二年级
テツガクケイ (哲学系)	哲学系
イチネンセイ (一年生)	一年级

[文章]

ココが センメンジョデス。ココに センメンキト たおるが アリマス。ソコにはぶらシト こっぶが アリマス。コレガ オユデス。ソレガ ミズデス。
ベンジョト フロバハ ドコニ アリマスカ。
ベンジョト フロバハ アソコニ アリマス。
かーどト カミハ ツクエノ ウエニ アリマス。ジビキヤ サンコウ

ショハ ホンダナニ アリマス。

ソコニ アカいかんきガ アリマスカ。

アリマス。 マドノ ソバニ アリマス。

アナタノ の一とハ ドコニ アリマスカ。

ツクエノ ナカニ アリマス。

ソレカラ、 すたんどハ アリマセンカ。

すたんどハ ソコニハ アリマセン。 トナリノ ヘヤニ アリマス。

トナリノ ヘヤニハ ヒトガ イマスカ。

イマス。 リクンガ イマス。

オトウトサンヤ イモウトサンハ ドコニ イマスカ。

オトウトモ イモウトモ ヤヤニ イマス。 オトウトハ エガ スキデ
ス。 イモウトハ ウタガ スキデス。

イマ、 ニイサンヤ ネエサンモ ウチニ イマスカ。

イイエ、 アニト アネハ ウチニハ イマセン。 ダイガクノ キシュ
クシャニ イマス。

ソノ ダイガクハ オオキイデスカ。

トテモ オオキイデス。 キョウシツヤ キシュクシャガ タクサン アリ
マス。 コウテイモ ヒロイデス。 ガクセイガ イチマンニンイジョウ イマス。

オトウサンヤ オカアサンハ オタッシャデスカ。

ハイ、 チチモ ハハモ タッシャデス。 イマ、 チチハ コウジョウ
ニ イマス。 ハハハ フジンカイニ イマス。

ペキンハ チュウカジンミンキョウワコクノ シュトデアル。 ソコニハ チュ
ウオウジンミンセイフガ アル。 チュウゴクキョウサントウヤ ロウドウクミアイ
ノ ホンブガ アル。

イロイロナ コウジョウト ガッコウガ アル。 オオキナ コクエイでば
一とヤ ほてるモ アル。 リッパナ ゲキジョウヤ エイガカンモ スク
ナクナイ。 ペキンニハ ゴヒャクマンイジョウノ ヒトガ イル。 ペキンノ
マチハ スバラシイ。

ワタシノ オジハ コクエイノジョウノ ロウドウシャダ。 ソノ ノウジ
ョウハ ペキンノ コウガイニ アル。 ソコニハ ヒロイ ハタケト
ボクジョウガ アル。 ボクジョウニハ ウシャ ウマガ イル。 ブタヤ
ヒツジモ イル。 ニワトリヤ アヒルモ タクサン イル。 ソコニハ
とらくたーガ ニダイ アル。 リッパナ スウコモ アル。 ソノ ノウ
ジョウハ タイヘン キボガ オオキイ。

(书面练习)

(一) 抄写后再译成汉文:

ココハ ペキンノ オオキイ ほてるデス。 オジノ イッカハ イマ
ソコニ イル。 ソノ ほてるノ ヘヤハ ヒロイ。 ソシテ シッパダ。
ハヤニ センメンジョモ フロバモ アル。 ほてるニハ タクサン ヒト
ガ イル。 ほてるノ トナリハ コクエイでば一とダ。 アネハ ソコニ イル。
アノ タテモノハ チュウオウジンミンセイフダ。 ソノ ソバニ テンア

ンモンガ アル。 エイガカンヤ ゲキジョウモ アル。 ソノ ナカニ
ヒトガ タクサン イル。 でばーとノ ナカニハ イロイロナ フクヤ
ずぼんガ アル。 アタラシイ らじおヤ てればモ アル。

(二) 填空

ワタクシタチ○ タイガクハ シャンハイ○ アリマス。 ソノ ダイガク
ハ アマリ オオキ○ アリマセン。 シカシ リッパ○ ダイガクデス。
ウツクシ○ コウテイ○ トショカンガ アリマス。 センセイモ タクサン
○マス。 アニモ ソコ○ センセイデス。 ワタクシ○ イモウトハ ダ
イガクノ キシュクシャ○ イマス。 ワタクシハ ニホンゴカ○ ニネンセ
イデス。 イモウト○ テツガクケイノ イチネンセイデス。

(三) 中译日:

1. 这是学生宿舍。那边是厕所和浴室。这边是盥洗室。盥洗室里有脸盆和毛巾。
2. 宿舍里有书架和桌子。书架是新的，桌子也是新的。书架上有许多参考书和笔记本，桌子上有许多卡片和纸张。
3. 我爸爸在国营百货公司。妈妈在妇女会。哥哥在农场。姐姐和我是学生。姐姐是哲学系二年级学生，我是日本语科一年级的学生。弟弟，妹妹在家里。
4. 我们的学校很大。有许多新教师和宿舍。还有图书馆和饭厅。体育馆的设备也很好。
5. 北京有五百多万人口，是中华人民共和国的首都。中国共产党中央和中央政府在这里。
6. 北京有许多工厂和农场。工厂很大，农场也不小。我爸爸在北京机器工厂。哥哥在北京国营农场。他们很健康。
7. 北京有许多学校和商店。学校很大，但商店并不太大。
8. 北京有漂亮的剧场和电影院。街道很热闹。而且很清洁。

第四课 动态句的敬体形式和格助词

[词汇]

いきます (自、四)	去
きます (自、カ変)	来
わかります (自、四)	懂
いきません	不去
きません	不来
わかりません	不懂
あのひと	他
できます (自、上一)	会, 懂, 完成
かぜ (風)	风
ふきます (自、四)	吹
よ (夜)	夜
あけます (自、下一)	亮了
ひ (日)	太阳, 火
できます (自、下一)	出来
できません	不能, 不会
まいにち (毎日)	每天
かお (顔)	脸, 面
あらいます (他、四)	洗
は (歯)	牙齿
みがきます (他、四)	刷
たべます (他、四)	吃
ひこうき (飛行機)	飞机
とびます (自、四)	飞
きしや (汽車)	火车
はし (橋)	桥
わたります (自、四)	渡过
あした (明日)	明天
とうきょう (東京)	东京
たちます (自、四)	出发
えき (駅)	火车站
じ (字)	字
かきます (他、四)	写, 画
なんじ (何時)	几点钟
おきます (自、上一)	起床
にちようび (日曜日)	星期日
ぶんぽう (文法)	语法
おしえます (他、下一)	教
モウしゅせき (毛主席)	

あげます (他、下一)	送给
クラス (class)	班级
だいひょう (代表)	代表
えらびます (他、四)	选 (举)
わかい (若い)	年轻
きょうさんとういん (共産党员)	
します (他、サ)	做, 培养, 进行
われわれ	我们大家
ていこくしゅぎ (帝国主義)	
はんたいします (自、サ)	反对
こうさく (耕作)	耕作
つかいます (他、四)	使用, 用
まいあさ (毎朝)	每天早晨
きれい	清潔
はきます (他、四)	扫除
こうえん (公園)	公园
かえります (自、四)	回去, 回来
バス (bus)	公共汽车
よみます (他、四)	读
じてんしゃ (自転車)	自行车
こうじょう (工場)	工厂
つくります (他、四)	制造
はなします (他、四)	说
しごと (仕事)	事情, 工作
みっか (三日)	三天
ともだち (友達)	朋友
たんごひょう (単語表)	单字表
のぼります (自、四)	登, 上
やまだ (山田)	山田 (姓)
いいます (自、他、四)	说, 叫, 称谓
ばんざい (万歳)	万岁
さげびます (自、四)	喊叫
きっと (副)	一定
おもいます (他、四)	想, 认为
あさ (朝)	早晨
ばん (晩)	晚上
はたらきます (自、四)	劳动
おとな (大人)	大人
うたいます (他、四)	唱
あるきます (自、四)	走, 去
ろくじ (六時)	六点钟
しちじ (七時)	七点钟

はじまります (自、四)	开始
こどもたち (子供達)	孩子们
ならいます (他、四)	学习
しお (塩)	盐
かいすい (海水)	海水
とります (他、四)	取, 拿
いちにち (一日)	一天
はちじかん (八時間)	八个钟头
どちら	哪方面
べんきょうします (自、他、サ)	学习

[语法]

第一节 动态句的敬体形式

存在句以外的, 以动词作谓语的句子叫作 [动态句]。如: [你来][我去][先生教发音][学生记笔记], 都是动态句。

动态句的敬体形式里的谓语动词的肯定形式, 如前一课已经学到的, 是 [……ます], 其否定形式 [……ません]。例:

わたくしは いきます。 せんせいも きます。
 わたくしは いきません。 せんせいも きません。
 にほんごが わかります。
 にほんごは わかりません。

动态句也可以构成复谓语句。 例:

主 语	谓 语	
	小主语	小谓语
あのひとは	ロシヤごが	できます
は る は	か ぜ が	ふきます

第二节 自动词和他动词

动词一般可以分为两大类。如: [花开][太阳出来][你去][我来]之类的动态句, 动词 [开][出来][去][来] 都表示主语的动作。对于这些动作, 没有必要或者不可能指出他所及的对象。它直接和主语结合起来就可以形成完整的句子, 表达完整的思想。这类动词叫作 [不及物动词] 或 [自动词]。例:

よが あけます。 ひが できます。 かげが ふきます。 にほんごが わかりません。
 ロシヤごも できません。 わたくしは いきません。 りさんも いきません。

相反, 如: [哥哥读书][妹妹写字][帝国主义者发动战争]之类的动态句, 动词 [读][写][发动] 也表示动作。但是对于这些动作, 必需要指出他所及的对象 (书, 字, 战争) 才能成为完整的句子。就是说, 这些动词除了特殊场合之外, 需要指出它的宾语才能构成完整的句子而表达完整的思想。这类动词叫作 [及物动词] 或 [他动词]。(参照本科第三节)

前一课所讲的表示存在的三个动词都是自动词。

第三节 助词 [を]

在句中表示他动词所及的对象的体言叫作[宾语]或[目的语]。宾语要后加[を]。例：

わたくしは まいにち かおを あらいます。 はを みがきます。 ごはんを たべます。

自动词和他动词的区别在于：自动词不需要宾语，而他动词需要宾语。但是，也有一些自动词要求以[を]来表示它的补语。如：[飞][行][走][渡][过]这一类自动词，要求用[を]来表示进行这些动作的场所。

ひこうきが そらを とびます。

きしゃが はしを わたります。

再如：[离开][出发]这一类自动词，要求用[を]来表示离开的起点。例：

あのかたは あした とうきょうを たちます。

きしゃが えきを だます。

上例各句中的[を]都表示动作所及的对象，而是表示进行动作的场所或起点。因此不能单纯从形式认为这些带[を]的体言是宾语。

第四节 助词 [に]

助词[に]不但可以表示空间的位置，它还可以表示时间的位置，也可以表示认识的位置。譬如[桌子上有书]的[桌子上]（空间的位置），[我每天六点起来]的[六点]（时间的位置），或[先生教给我日语]的[我]（人事的位置），日语都用[に]表示。例：

いけに さかなが います。

いもうとは かみに じを かさます。

あなたがたは なんじに おきますか。

にいさんは にちようびに きます。

せんせいが わたしたちに ぶんぽうを おしえます。

こどもが モウしゅせきに はなを あげます。

表示人事的位置的[に]，还有如下的种种用法：

わたしは 李くんを クラスの だいひょうに えらびます。

わかい ひとを りつばな きょうさんとういんに します。

われわれは ていこくしゅぎに はんたいします。

あたらしい のうじょうは トラクターを こうさくに つかいます。

此外[に]可以加在形容词的后面。例：

わたくしは まいあさ へやを きれいに はきます。

第五节 助词 [へ]

助词[へ]表示方向。句中表示动作所指的方向（体言）后面要加[へ]。譬如：[我每天上学校]的[学校]，[着汽车开往颐和园]的后面都要加[へ]。例：

チョウさんは まいにち こうえんへ いきます。
わたくしは にちようびに うちへ かえります。
この バスは えきへ いきますか。
いいえ、この バスは いきません。

第六节 助词[で]

助词[で]表示行动的场所。行为所用的工具，材料或方法，或者表示限度，范围。譬如：
[小孩子在院子游玩]的[院子]（场所）。[我做自行车上学校]的[自行车]（工具），[用砖盖的房子]的[砖]（材料），或者[用马列主义领导革命]的[马列主义]（方法）。[三天可以完成]的[三天]（限度）都要用[で]。例：

わたくしは まいにち としょかんで しんぶんを よみます。（场所）
おとうさんは じてんしゃで こうじょうへ いきます。（工具）
わたくしたちは かみで はこを つくります。（材料）
せんせいは にほんごで はなします。（方法）
この しごとは みっかで できます。（限度）

第七节 助词[と]

助词[と]表示行动的共同这或对方。譬如：[我同他回家]的[他]（共同者），[先生和学生谈话]的[学生]（对方）后面都要加[と]。例：

わたくしは ともだちと たんごひょうを つくります。
あなたは だれと やまに のぼりますか。——（行动的共同者）
いもうとが あねと はなしを します。（行动的对方面）

汉语说[我叫作张三]的[张三]，[我们欢呼万岁]的[万岁]，在日本语也要后加[と]。就是说：[と]相当于汉语的[叫作][认为][说道]等的[作][为][道]，或者相当于引号[:]。例：

わたくしは やまだと いいます。——（称谓的内容）
この ほんは きょうかしよと いいます。
わたくしたちは ばんざいと さげびます。（呼喊的内容）
わたくしは あしたは きつと さむいと おもいます。（想的内容）

第八节 助词[から]和[まで]

[から]表示动作的起点。[まで]表示动作的终点。譬如[这班飞机从北京到上海]的[北京]应该后加[から]，上海应该后加[まで]。例：

この ひこうきは ペキンから シャンハイまで とびます。（空间的起止）
ちちは あさから ばんまで はたらきます。（时间的起止）
おとなから こどもまで うたを うたいます。（时间的起止）
わたくしは まいあさ こうえんまで あるきます。（人事的起止）
あのかたは ろくじに がっこうから かえります。（空间的终点）
あのかたの こうじょうは しちじから はじまります。

こどもたちは おかあさんから うたを ならいます。
しおは かいすいから とります。



(人事的起点)

第九节 格和格助词

体言在句子中的相互关系叫作[格]。日语的体言化没有格变化。体言的格式以[粘着]在后面的[格助词]来表示的。所以叫作[粘着语]。

日语有十个格助词。

が の に を で へ と から まで より

十个格助词的基本用法如下：

1. [が]表示主语。

あれが はなです。 やまが たかい。 ほんが あります。 バスが できます。

2. [の]表示领有或属性。

领有：これは あなたの ほんです。 わたくしの ぼうしは どこに ありますか。

属性：それは にほんごの ほんです。

3. [に]表示位置。它包括空间的位置。时间的位置。人事的位置。

空间的位置：つくえの うえに ほんが あります。 かみに じを かきます。

时间的位置：あなたは なんじに おきますか。 にいさんは なんじに かえりますか。

わたくしは いちにちに はちじかん はたらきます。

人事的位置：せんせいが わたくしたちに にほんごを おしえます。

わたくしは やまださんを だいひょうに えらびます。

われわれは ていこくしゅぎに はんたいします。

わたくしたちは この ほんを きょうかしょに つかいます。

4. [を]表示他动词的宾语或某些自动词的补语。

宾语：わたくしは まいあさ かおを あらいます。 はを みがきます。

补语：ひこうきが そらを とびます。

わたくしは あした ペキンを たちます。

5. [で]表示场所。工具，质料，方法或范围。

场所：ちちは こうばで はたらきます。

工具：バスで がっこうへ いきます。

质料：かみで はこを つくります。

方法：わたくしは にほんごで はなしを します。

范围：みっかで たんごひょうが できます。

6. [へ]表示方向。

あの ひこうきは どちらへ とびますか。 ひがしへ とびます。

7. [と]表示行动的共同者或对方，或表示称谓，思考，等的内容。

共同者：わたくしは ともだちと にほんごを べんきょうします。

対 方: わたくしは せんせいと にほんごで はなします。

内 容: わたくしは やまだと いいます。 この ほんは きょうかしよと
いいます。

わたくしは にほんごは むずかしく ないと おもいます。

8. [から]表示起点。它包括空间，时间，和人事的起点。

空 间: わたくしは ろくじに こうじょうから かえります。

时 间: がっこうは はちじから はじまります。

人 事: わたくしは ははから うたを ならいます。

9. [まで]表示终点，也包括空间。时间和人事的终点。

空 间: この きしやは シャンハイまで います。

时 间: わたくしは ろくじまで がっこうに おります。

人 事: おとなから こどもまで にま うたを うたいます。

10. [より]表示被比较的对象。

ふゆは あきより さむいです。

[词汇]

ハシリマス (自、四)	跑
タイソウ (体操)	体操
ミナサン	大家
エイセイ (衛生)	卫生
チュウイ (注意)	注意
オウ (王)	王 (姓)
サクブン (作文)	作文
ハツオン (発音)	发音
ハウ (方)	方面
デカケマス (自、下一)	出外
ノウソン (農村)	农村
ドンナ	什么样
ヤサイ (野菜)	蔬菜
テツダイマス (他、四)	帮助
カチク (家畜)	家畜
セワ (世話)	照顾, 饲养
ロウドウ (労働)	劳动
ケイケン (経験)	经验
アス (明日)	明天
ノウミン (農民)	农民
ナンジカン (何時間)	几个钟点
ヒルヤスミ (昼休)	午休

イチジカン (一時間)	一个钟头
ゴゼン (午前)	午前, 上午
サンジツピン (三十分)	三十分, 半小时
ヤスミマス (自、四)	休息
ゴゴ (午後)	午前
ニジカン (二時間)	两小时
カナイマセン (自、四)	比不上, 赶不上
ヒル (昼)	白天
イッショニ (一緒、一所二)	一块儿
ヒロシマ (広島)	广岛
ゲンシヘイキ (原子兵器)	原子武器
ヘイワ (平和)	和平
アイシマス (他、サ)	爱
タメニ (為二)	为了
ヘイワコウシン (平和行進)	和平示威游行
ヤリマス=シマス (他、四)	做
サンカシマス (自、サ)	参加
コウシン (行進)	游行
セカイ (世界)	世界
もすくわ (moscova)	莫斯科
ヘイワセンゲン (平和宣言)	和平宣言
シジシマス (他、サ)	支持
チカラ (力)	力量
マモリマス (他、四)	保卫
センソウ (戦争)	战争
フセギマス (他、四)	防御

(文章)

ヨガ アケマス。
 ピガ デマス。
 ヒゼガ フキマス。
 とらくたーガ ハシリマス。
 アナタハ マイアサ ナンジニ オキマスカ。
 ロクジニ オキマス。
 ロレカラ ナニヲ シマスカ。
 ハヲ ミガキマス。カオモ アライマス。ソレカラ タイソウモ シマス。
 ショクドウヘ イキマス。ソコデ ゴハンヲ タベマス。
 ミナサンハ ニホンギガ ワカリマスカ。
 ハイ、 ワカリマス。
 アナタモ ワカリマスカ。
 イイエ、 ワタクシハ ニホンゴハ ワカリマセン。ろしゃゴハ ワカリマス。

ろしゃゴノ シンブンヲ ヨミマスカ。 ろしゃゴデ サクブンヲ カキマスカ。
 ろしゃゴノ シンブンヲ ヨミマス。シカシ、 サクブンハ カキマセン。
 ドナタガ アナタタチニ ニホンゴノ ブンポウヲ オシエマスカ。
 チョウセンセイガ オシエマス。
 ニホンゴノ ブンポウト ハツオンハ ドチラガ ムズカシイデスカ。
 ハツオンヨリ ブンポウノ ホウガ ムズカシイデス。
 アシタハ ニチヨウビデス。 アナタガタハ ドチラハ デカケマスカ。
 ワタシタチハ ノウソンヘ イキマス。
 ドンナ シゴトヲ シマスカ。
 ヤサイノ シュウカクヲ テツダイマス。 ソレカラ カチクノ セワモ シマス。
 アナタハ ロウドウノ ケイケンガ アリマスカ。
 イイエ、 アリマセン。 アスハ、 ノウミンカラ ナライマス。
 ナンジカン ハタラキマスカ。
 アサノ ハチジカラ バンノ シチジマデ ハタラキマス。
 タイヘン ナガイデスネ。
 イイエ、 ナガクハ アリマセン。 ヒルヤスミガ イチジカン アルマス。
 ゴゼンハ サンジップン ヤスミマス。 ゴゴモ サンジップン ヤスミマス。
 ミンナデニジカン ヤスミマス。 ワタクシタチノ シゴトハ トテモ ノウ
 ミンニ カナイマセン。 ゴハンハ ドコデ タベマスカ。 ダレト タベ
 マスカ。 ヒルハ ハタケデ ノウミント イッショニ タベマス。 パンハ
 ガッコウノ ショクドウデ タベマス。
 ココハ ヒロシマト イイマス。 ヒロシマハ トウキョウヨリ ニシニ
 アリマス。 ワタクシタチハ ゲンシヘイキヲ ハンタイシマス。 ソシテ ヘ
 イワヲ アイシマス。 ソウ タメニ ヘイワコウシンヲ ヤリマス。 コ
 ノ コウシンニハ オトナカラ コドモマデ サンカシマス。
 ワタクシハ ヤマダサンヲ ヘイワコウシンノ ダイヒョウニ エラビマス。
 ヤマダサンハ ワタクシタチノ コウジョウノ ロウドウシャデス。
 ヘイワジョウシンノ ダイヒョウハ アシタ ヒロシマヲ タチマウ。 ソシ
 テ ヒロシマカラ トウキョウマデ アルキマス。
 コウシंगा マリノ ナカラ トオリマス。 ヒコウキガ ソラヲ トビマ
 ス。 セカイノ ジンミンハ モスクワノ ヘイワセンゲンヲ シンジマス。
 ロウドウジンミンノ チカラデ セカイノ ヘイワヲ マモリマス。
 ヘイワノ チカラハ イダイデス。 セカイノ ジンミンノ チカラハ
 センソウヲ フセギマス。 ソシテ ヘイワヲ マモリマス。 ワタクシタチ
 ハ ヘイワバンザイト サケビマス。

[书面练习]

(一) 把以下句子改写为平假名，并译成汉文。

ワタクシハ ヤマダサント ペकिनノ エキヘ イキマシタ。 ワタシタチハ
 テンアンモンマデ バスデ イキマス。 ソコカラ エキマデ イッショニ
 アルキマス。 ペकिनノ エキハ しゃんはいノ エキヨリ チイサイデス。

ワタシたちハ エキデ スコシ ヤスミマス。 ソレカラ ヤマダサンハ
キシヤニ ノリマス。 ソシテ キシヤノ マドヲ アケマス。 ヤマダサ
ンハ ノウソンヘ ロウドウニ イキマス。 ヒコウキガ ソラヲ トビマ
ス。 ジドウシャヤ ジテンシャガ ハシヲ ワタリマス。 オトナヤ コ
ドモたちガ コウエンヲ アルキマス。 では一とノ マエニ ヒトガ タ
クサン イマス。 キョウハ ニチヨビデス。
セカイノ ジンミンハ ヘイワヲ アイシマス。 ゲンシヘイキニ ハンタイ
シマス。 ヘイワセンゲンヲ シジシマス。 ミンナ ヘイワノ タメニ ハ
タラキマス。 ワタシたちハ ヘイワダイヒョウヲ エラビマス。 ヘイワダイ
ヒョウハ アス もすくわへ タチマス。

(二) 中译日

1. 我每天早晨六点钟起床，洗脸，刷牙，然后去食堂吃饭，七点钟和大家去教室。七点三十分上课。我们学习哲学，也学日语的发音和语法。
2. 我起床，弟弟也起床，我唱歌，弟弟也唱歌。我去公园，但弟弟不去公园。我在家玩，弟弟也在家玩。
3. 我父亲会日语，也会英语，我母亲会日语，不会英语。我不但会日语，也不会英语，可是我会俄语。
4. 我在桌子上吃饭，弟弟，妹妹在椅子上吃饭。我在桌子上写字，弟弟，妹妹在椅子上画画。
5. 日本先生教发音，中国先生教语法。二年前同学用日文和我们说话，我认为日文是在不容易。
6. 他是年轻的共产党员，今年，我们选他做人民代表。
7. 上海的街道比北京的街道宽阔。北京的街道比上海的街道清洁。
8. 星期天，我们从早到晚在农村劳动。农民有丰富的经验，我们都认为农民很了不起。
9. 爸爸每天早晨从家里走到工厂，晚上乘公共汽车由工厂回到家。
10. 世界人民都支持莫斯科和平宣言。中国人民热爱和平。日本人民反对战争，我们都反对帝国主义。

(三) 将所学的十个格动词，各造一个句子。

第五课 数 词

(词汇)

だい (第)	第……
ばん (番)	……号
め (目)	……号
ほん (本)	……支
まい (枚)	……张
いくつ (幾つ)	……个
こ (個)	个
にん (人)	人
さつ (冊)	册, 本
はたち (二十)	二十岁
さい (才)	……岁
じ (時)	……时
ふん (分)	……分
はん (半)	半
まえ (前)	前
じかん (時間)	时间
がつ (月)	……月
はつか (二十日)	二十日
にち (日)	……天
げつ (月)	……个月
つき (月)	……月
しゅう (週)	週, 星期
ねん (年)	年
しょうわ (昭和)	昭和
げつようび (月曜日)	星期一
かようび (火曜日)	星期二
すいようび (水曜日)	星期三
もくようび (木曜日)	星期四
きんようび (金曜日)	星期五
どようび (土曜日)	星期六
せん (銭)	……分 (货币)
えん (円)	元 (货币)
わ (和)	和
テーブル (table)	桌子
さ (差)	差
やる (他、四)	做
かいぎ (会議)	会议
しゅつせき (出席)	出席
とう (頭)	头

こんど (今度)	这次, 下次
きょうざい (教材)	教材
かい (回)	……回, 次
としょしつ (図書室)	图书室
ど (度)	……度
こんばん (今晚)	今晚
おかず (御数)	菜
たまご (卵)	鸡蛋
こうが (黄河)	黄河
キロ (kilometer)	公里
かかりません (自、四)	不值不用

(语法)

第一节 基数词

单纯计数的整数叫作「基数」。基数词有两种说法——训读（日本固有的数法）和音读（从汉字来的数法）。

训: ひ	ふ	み	よ	いつ	む	なな	や	ここ	とか											
音: 一 (いち)	二 (に)	三 (さん)	四 (し)	五 (ご)	六 (ろく)	七 (しち)	八 (はち)	九 (く或きゅう)	十 (じゅう)	十一 (じゅういち)	十二 (じゅうに)	……	二十 (にじゅう)	三十 (さんじゅう)	四十 (よんじゅう)	……	百 (ひゃく)	千 (せん)	万 (まん)	億 (おく)

第二节 序数词

计算顺位的数词叫作「一序数」。日语的序数词基本呢上和汉语一样, 在基数词的前面加「第」字, 或者在后面加「番」字就可以。

第一 (だいいち)	第二 (だいに)	第三 (だいさん)	第四 (だいし)
第五 (だigo)	……		
一番 (いちばん)	二番 (にばん)	三番 (さんばん)	四番 (よばん)
五番 (ごばん)	……	何番 (なんばん)	
一番目 (いちばんめ)	二番目 (にばんめ)	三番目 (さんばんめ)	四番目 (よばんめ)
五番目 (ごばんめ)	……	何番目 (なんばんめ)	

目 (め) 字可以作为接尾词表示各种数的顺序。

ひとつめ (一つ目)	ふたりめ (二人目)	さんぼんめ (三本目)	よまいめ (四枚目)
------------	------------	-------------	------------

第三节 助数词

像「個」「人」「本」「枚」「册」等, 帮助数词进行计算的接尾词叫作「助数词」。

(1)「個」的数法, 也有音、训两种数法。

训: ひとつ (一つ)	ふたつ (二つ)	みっつ (三つ)	よっつ (四つ)
いっつ (五つ)	むっつ (六つ)	ななつ (七つ)	やっつ (八つ)

ここのつ(九つ) とお(十) いくつ(幾つ)

音: 一個(いっこ) 二個(にこ) 三個(さんこ) 四個(よんこ)
五個(ごこ) 六個(ろっこ) 七個(しちこ) 八個(はちこ)
九個(きゅうこ) 十個(じっこ) 何個(なんこ)

注:「四」一般不用音读。因为四(し)和死(し)音通。

(2)「人数」的数法:「一人」「二人」和「四人」用训,其他用音

ひとり(一人) ふたり(二人) さんにん(三人) よったり或よにん(四人)
ごにん(五人) ろくにん(六人) しちにん(七人) はちにん(八人)
じゅうにん(十人) なんにん(何人)

(3)数细长的东西(笔、針、竿、棍、繩、綫、樹):

一本(いっぽん) 二本(にほん) 三本(さんぼん) 四本(よんほん)
五本(ごほん) 六本(ろっぽん) 七本(しちほん) 八本(はちほん)
九本(きゅうほん) 十本(じっぽん) 何本(なんほん)

(4)数宽,薄的东西(紙、蓆、玻璃,衣裳等)

一枚(いちまい) 二枚(にまい) 三枚(さんまい) 四枚(よまい或よん
まい) 五枚(ごまい) 六枚(ろくまい) 七枚(しちまい) 八枚(は
ちまい) 九枚(きゅうまい) 十枚(じゅうまい) 何枚(なんまい)

(5)数书籍,帳簿。

一冊(いっさつ) 二冊(にさつ) 三冊(さんさつ) 四冊(よんさつ)
五冊(ごさつ) 六冊(ろくさつ) 七冊(しちさつ) 八冊(はちさつ)
九冊(きゅうさつ) 十冊(じっさつ) 何冊(なんさつ)

第四节 数量词

以固定的分量为单位名称叫作「量数词」。如:「小时」,「公里」「」等。

(1) 年令:年令也有训读和音读两种。

训: ひとつ(一つ) ふたつ(二つ) みっつ(三つ) …… とお(十)
じゅういち(十一) じゅうに(十二) …… はたち(二十)
いくつ(幾つ)

音: 一才(いっさい) 二才(にっさい) 三才(さんさい) 四才(よんさい)
…………… 八才(はっさい) 九才(きゅうさい) 十才(じっさい)
何才(なんさい)

(2) 时刻:

一時(いちじ) 二時(にじ) 三時(さんじ) 四時(よじ) ……
十時(じゅうじ) 一時(じゅういち) 十二時(じゅうにじ) 何時(なんじ)
一分(いっぷん) 二分(にぶん) 三分(さんぶん) 四分(よんぶん)
五分(ごぶん) 六分(ろっぷん) 七分(しちぶん) 八分(はちぶん)
九分(きゅうぶん) 十分(じっぶん) 十五分(じゅうごぶん) 三十分(さん
じっぶん) 四十五分(よんじゅうごぶん) 何分(なんぶん)
八時十五分(はちじじゅうごぶん) 四時三十分(よじさんじっぶん) = 四時半(よ
じはん) 九時四十五分(くじよんじゅうごぶん) 七時五分前(しちじごぶんまえ)
六時十五分前(ろくじじゅうごぶんまえ) 何時何分(なんじなんぶん)

(3) 时间:

一時間 (いちじかん) 二時間 (にじかん) …………… 何時間 (なんじかん)
一分間 (いっぶんかん) 五分間 (ごぶんかん) 十分間 (じっぶんかん) 「一秒 (いちびょう) 二秒 (にびょう) 何秒 (なんびょう)
一時間十五分 (いちじかんじゅうごふん) 二時間半 (にじかんはん)
三時間四分五秒 (さんじかんよんぷんごびょう)

数「小时」的时候,「かん」绝对不能省去。数「分」以下的时候,在不引起误会的情况下可以省去「かん」。凡有小时以下的零数的时候,「かん」一定要放在小时和零数的中间。

(4) 日曆:

一月 (いちがつ) 二月 (にがつ) …………… 四月 (しがつ) ……………
十二月 (じゅうにがつ) 何月 (なんがつ)
一日 (ついたち、いちにち、いちじつ) 二日 (ふつか) 三日 (みっか)
四日 (よっか) 五日 (いつか) 六日 (むいか) 七日 (なぬか)
八日 (ようか) 九日 (このか) 十日 (とおか) 十一日 (じゅういちにち)
…………… 十四日 (じゅうよっか) …………… 十九日 (じゅうくにち)
二十日 (はつか) …………… 二十四日 (にじゅうよっか) 何日 (なんにち)

(5) 以日为单位计算期间:

一日 (いちにち) 二日 (ふつか) 三日 (みっか) (以下和前项一样)
何日 (なんにち) 二日間 (ふつかかん) 三日間 (みっかかん) ……………
十日間 (とおかかん) 二十日間 (はつかかん) 何日間 (なんにちかん)

(6) 以月为单位计算期间

一か月 (いっかげつ) 二か月 (にかげつ) …………… 四か月 (よんかげつ)
…………… 六か月 (ろっかげつ) …………… 九か月 (きゅうかげつ)
十か月 (じっかげつ) 何か月 (なんかげつ)
一月 (ひとつき) 二月 (ふたつき) 三月 (みつき) 四月 (よつき)
(以下用前一种说法的居多) 幾月 (いくつき)

(7) 以星期为单位计算期间:

一週間 (いっしゅうかん) 二週間 (にしゅうかん) 三週間 (さんしゅうかん)
四週間 (よんしゅうかん) …………… 何週間 (なんしゅうかん)

(8) 以年为单位计算期间:

一年 (いちねん) 二年 (にねん) …………… 四年 (よねん) ……………
何年 (なんねん) 一年間 (いちねんかん) ……………
四年間 (よねんかん) …………… 何年間 (なんねんかん)

(9) 年月日的称呼:

一九四九年十月一日 (せんきゅうひゃくよんじゅうきゅうねん、じゅうがつ、いちじつ) 昭和二十年八月十五日 (しょうわ、にじゅうねん、はちがつ、じゅうごにち)

(10) 七曜的称呼

日曜日 (にちようび) 月曜日 (げつようび) 火曜日 (かようび)
水曜日 (すいようび) 木曜日 (もくようび) 金曜日 (きんようび)
土曜日 (どようび)

(11) 货币单位

一銭(いっせん) …………… 四銭(よんせん) ……… 九銭(きゅうせん)
 何銭(なんせん) 十銭(じっせん) 二十銭(にじっせん) ……………
 四十銭(よんじっせん) 何十銭(なんじっせん) 一円(いちえん)
 …………… 四円(よえん) …………… 十円(じゅうえん) 百円(ひゃくえん)
 千円(せんえん) 一万円(いちまんえん) 一億円(いちおくえん)
 何円(なんえん)

第五节 数词的用法

数词和名词，代词一样，可以作主、宾、补语或定语，也可以结合「」「」或「」等作谓语。

例：八は 五と 三の わです。 (主语)
 六は 四より おおきい。 (补语)
 テーブルの うえに 三冊の ほんが ある。 (定语)
 九と 二の さは 七で ある。 (谓语)
 一週間で 一年の しごとを やります。 (补语、定语)
 五冊で 八百五十円だ。 (补语、谓语)

此外，数词可以「不借助词的帮助」直接作状语，这是数词和其他体言不同的一点。例：

はこの なかに えんぴつが 二本 ある。
 まいにち 一時間 しんぶんを よみます。
 あしたの かいぎには がくせいが 三人 しゅせきします。

表示财产或人员的所有的时候，对人或动物也可以用「あります」。一般地说，叙述财产或人员「在不在」的时候有「います」或「おります」，叙述「有没有」的时候用「あります」。

例：わたしたちの のうじょうには うしゃ うまが 五四とう あります。
 あのひとは おとうとと いもうとが 三人 ある。

第六节 「ほど」「ぐらい」「だけ」「ずつ」……………几个和数词有关的助词。

助词「ほど」和「ぐらい」接在数词后面的时候同样表示「大约」或「差不多」，可以对调使用。例：

あなたがたの クラスには がくせいが 何人ぐらい(=ほど) ありますか。
 こんどの きょうざいは 何枚ほど(=ぐらい) あるか。
 こんどの きょうざいは 二十五枚ぐらい(=ほど) だ。
 あなたは 一日に 何回ぐらい(=ほど) にほんごを はなしますか。

助词「だけ」接在数词后面的时候略等于汉语的「只」字。

いまは 黄くんが 一人だけ としょしつに おります。
 いまは 黄くんだけが としょしつに いる。
 ロシャゴの せんせいは あのあた 一人だけ。

一週間に 一度だけ うちへ かえります。

助词「ずつ」接在数词的后面，表示均等的分配或配置，略等于汉语的「各」字。例：

こんどの きょうざいは 十五枚ずつ あります。
 わたくしたちの しゅくしゃは 一つのへやに 三人ずつ おる。
 こんばんの おかずは たまご 一つずつだ。
 一人に かみを 二枚ずつ わけます。

要注意到：这四个助词都可以连接「だ」「です」或「である」作谓语。

第七节 副词或状语的提示

「今天」「明天」「去年」这一类单词，有时具有体言的性格，有时也可以当作表示时间的副词用。例：

きょうは にちようびです。 （「きょう」是体言）

わたくしは きょう うちへ かえります。 （「きょう」是副词）

这种表示时间副词，可以在后面加提示词「は」或「も」。例：

きょうは あなたは なにを しますか。

きょうは わたくしは うちへ かえります。

あすは なにを しますか。

あすも こくえいのうじょうへ いきます。

作为状语的数词也可以后加「」或「」。例：

こうがの ながさは 四〇〇〇キロは ある。

にほんの じんこうは 一億は ない。

この くつは 三〇円は かかりません。

あの ほんは 八〇〇ページも あります。

ぼくは えいごの ほんは 一冊も ありません。

注：上述的「は」「も」都不能认为是代替主格助词的「は」「も」。

（词汇）

ぜんぶ（全部）	全部
なんか（何課）	几课
ぶんしょう（文章）	文章
どう	怎样
こうぎ（講義）	讲课
ひっき（筆記）	笔记
れいく（例句）	例句
あつめます（他、下一）	收集
あるとき	有时候
につき（日記）	日记
みじかい（短い）	短
また（又、接）	又
ところ（所）	场所，地方
めんせき（面積）	面积
やく（約）	大约
へいほう（平方）	平方
だから（接）	所以
みつど（密度）	密度
かなり（副）	相当

アジア ()	亚洲, 亚细亚
こうぎょうこく (工業国)	工业国
そう (総)	总
ほぼ (副)	大概
あたる (自、四)	相当于
きんべん (勤勉)	勤奋, 勤劳
そうめい (聡明)	聪明
けれども (接)	可是
アメリカ (america)	美国
どくせんしほんか (独占資本家)	垄断资本家
あっぱく (压迫)	压迫
さくしゅ (搾取)	剥削
もとに	……之下
せいかつ (生活)	生活
くるしい (苦しい)	苦
つねに (常に)	经常
しつぎょうしゃ (失業者)	失业者
どくりつ (独立)	独立
みんしゅしゅぎ (民主主義)	民主主义
せいかつようご (生活擁護)	维护生活
たたかう (戦う、自、四)	斗争
ねっしん (熱心)	热心
かならず (必ず、副)	必须
バスケット・ボール (basketball)	篮球
かけあし (駈足)	跑步
いっしゅうする (一周する、自、サ)	走一圈儿
いわゆる (連体)	所谓
スポーツ (sport)	运动, 体育
からだ (体)	身体
たんれん (鍛錬)	锻炼
もっと (副)	更
たいせつ (大切)	重要, 宝贵
もの	事情, 东西
にくたい (肉体)	体力
そのほか	另外
あと	之后
つかれる (疲れる、自、下一)	疲累
きもち (気持)	精神, 心情
おいしい (美味しい)	美味, 好吃
たいかく (体格)	体格
たいじゅう (体重)	体重
キロ (kilometer)	公斤

ずっと (副)	很, ……得多	
しんちょう (しんちょう)	身長	
メートル (meter)	米, 公尺	
あまる (余る、自、四)	多余	
ごう (号)	号	
じゅうがつしゃかいしゅぎかくめい (十月社会主義革命)		十月革命
きねんび (記念日)	記念日	
しゅうねん (周年)	周年	
たいかい (大会)	大会	
もちろん (勿論、副)	当然	
(文章)		

あなたたちの きょうかしょうは ぜんぶで 何課 ありますか。
 三十課 あります。
 きょうは 何課を ならいますか。
 第六課の ぶんしょうを ならいます。
 ぶんしょうは 何頁ぐらい ありますか。
 三頁半ほど あります。
 あなたは にほんごの ノートが 何冊 ありますか。
 三冊 あります。
 それを どう つかいますか。
 一冊を こうぎの ひつきです。一冊は れいくを あつめます。
 もう 一冊には いろいろ かきます。ある ときは につきを かき
 ます。ある 時は みじかい さくぶんを かきます。また、ある
 ときは ほんの なかの おもしろい ところを かきます。
 あなたは たんごの カードは つくりませんか。
 それも つくります。いま 六〇〇枚ほご あります。
 にほんは ちゅうごくの ひがしの ある。めんせきは やく 三十七万
 平方キロである。また、じんこうは 九一〇〇余万で ある。だから、
 じんこうの みつどは かなり たかい。
 にほんは アジアの こうぎょうこくで ある。一八〇〇万の ろうどう
 しゃがいる。これは そうじんこうの ほぼ 五分の 一に あたる。
 にほんじんみんは きんべんだ。そして、 そうめいだ。けれども、
 アメリカていこくしゅぎと どくせんしほんど あつぱくと さくしゅの もと
 に ある。だから、 せいかつが くるしい。つねに 一〇〇〇万以上
 の しつぎょうしゃと ほんしつぎょうしゃが いる。にほんじんみんは
 どりつ・へいわ・みんしゅしゅぎ・せいかつようごの ために たたかう。
 わたしたちは たいいくに たいへん ねっしんだ。一日に かならず
 二回 ラジオたいそうを やる。六時と 九時に 十分間ずつ たいそう
 する。また、午後 四時半からの 一時間は たいいくの じかんで ある。
 こうていを かけあしで 一周する。しかし、 いわゆる スポーツだけが
 からだの たんれんでは ない。もっと たいせつな ものが ある。
 それは ろうどうだ。わたしたちは 一年間に 三か月 にくたいろうどう

に　さんかする。　その　ほかに　毎週　六時間ずつ　ろうどうする。
ろうどうの　あとは　からだが　つかれる。　けれども　とても　きもちが
いい。　そして、　ごはんが　おいしい。
あなたは　たいかくが　いいですね。　たいじゅうは　何キロ　ありますか。
六七キロ　あります。
わたしより　ずっと　おもいですね。　しんちょうは　どれぐらいですか。
一メートル七〇です。
あなたたちの　クラスの　がくせいは　何人ですか。
二五人です。
ひとへやに　何人ずつ　いますか。
四人ずつ　います。
それぞれは　一年生の　へやは　いくつ　ありますか。
むつつです。
一人だけ　ありますね。
はい、　だから　わたしは　二年生と　いっしょに　います。
あなたの　へやは　何番目ですか。
わたしの　へやは　三番目です。　一二九号です。
きょうは　何日ですか。
きょうは　十一月六日、　水曜日です。
それでは、　あすは　十月しゃかいしゅぎかくめいきねんびですね。
そうです。
ことしは　その　何周年に　あたりますか。
四………周年に　あたります。
あなたは　あすの　たいかいに　さんかしますか。
もちろん　さんかします。

〔书面练习〕

(一) 填入适当的助词

おとうさんは　まいあさ　七時半〇　こうじょう〇　でかけます。　そ
して　そこ〇　八時間　はたらきます。　ごご　六時五十分〇　う
ちへ　かえります。　うち〇〇　こうじょう〇〇　十キロ〇〇　あり
ます。　おとうさんは　まいにち　バス〇　のります。　こうじょうまで
三十分ぐらい　かかります。　バスは　五分間〇　一台　きます。　それ
は　二十二番〇　バスです。

ここ〇　たんごひょう〇　あります。　このたんごひょう〇〇　たんご
が　五百六十八　あります。　ぜんぶで　六十八ページ　です。　とし
ょじつ〇　にほんご〇　おおき〇　じびき〇　あります。　その　じ
びきは　一二五〇ページ　あります。　一ページ〇　たんごが一六〇くらい
あります。　ぜんぶ〇　たんごが　十四まんくらい　ある〇　おもいま
す。

(二) 日译中

わたしたちの　こうじょうでは　月に　三回でけ　やすみます。

しかし、にちようびでは ありません。 きんようびです。 どようびから きんようびまで はたらきます。 ろうどうじかんは あさ 四時間、 よる 四時間です。 きんようびは まちへ でかけます。 まちで えいがを みます。 五時には こうじょうに かえります。

ペキンの じんこうは 五五〇万人ぐらいです。 えいがかんや げきじょうが 五十ほど あります。 だいがくが 二十ぐらい あります。 だいがくせいが 十二万人ぐらい います。 そのほか こうじょうや のうじょうが たくさん あります。

わたしには あねが 二人、いもうとが 一人、 おとうとが 一人 います。 わたくしは 三番目です。 ことし 十八才です。 一番目の あねは 二十五才です。 てつがくけいの けんきゅうせい です。 二番目の あねは 二十才です。 ことし だいがくの にねんせい です。 五番目の おとうとは ことし 五つです。 まだ がっこうに いきません。

(三) 中译日

1. 你家里有几口人?我家里有五口人。父亲是工人,今年四十五岁。母亲在农村,今年四十五岁,姐姐在国营百货公司,今年二十三岁,弟弟还是小孩,现在在母亲那儿。
2. 一年十二个月,一月三十天,一天二十四小时,一小时六十分,一分六十秒。
3. 老黄有三本日文书,我只有一本,而且是旧的,新的一本也没有。
4. 昭和三十四年就是一九五九年,现在中国一天等于二十年
5. 东语系大概有四百人,日本语科只有八十人。
6. 这儿是第三图书馆,那儿不是饭厅,是第二体育馆。设备全是新的,下午四时半,我们就在那儿锻炼身体。
7. 今天是星期六,晚上八时开始有电影。明天是星期天,上午看书,下午有会,晚上到先生家去。
8. 中国在亚洲东部,面积约有九百六十万平方公里。人口有六亿多,中国人民勤劳,勇敢。中国人民热爱社会主义,热爱和平。
9. 我们班上有十六人。每一个房间四个热人,所以共有四个房间。
- 10.。我们每年学习八个月,三个月参加各种各样的体力劳动,一个月假期。我们对体力劳动都很热爱。

第六课 动态句的简体形式和动词的终止形，连用形，连体形

(词汇)

さわぐ (騒ぐ、自、四)	吵闹
ゆれる (揺れる、自、下一)	摇动
みる (見る、他、上一)	看
ねる (寝る、自、下一)	睡
しる (知る、他、四)	知道
ちる (散る、自、四)	(花) 谢
きる (切る、他、四)	切, 断
はいる (入る、自、四)	进去, 进入
いる (要る、自、四)	要, 需要
てる (照る、自、四)	照 (阳光)
かれら (彼等)	他们
おどろ (踊、自、四)	跳舞
やすみ (休)	休息, 休假
はなし (話)	话, 故事
だいこうどう (大講堂)	大礼堂
ほうこく (報告)	报告
きく (聞く、他、四)	听
おいしゃさん	医生, 大夫
お茶 (おちゃ)	茶
たばこ (煙草)	香烟
すう (吸う、他、四)	吸, 抽
文化宮 (ぶんかきゆう)	文化宫
映画 (えいが)	电影
うち	间, 中, 内, 里
社会工作 (しゃかいこうさく)	社会工作
中学生 (ちゅうがくせい)	中学生
自動式 (じどうしき)	自动化
雨 (あめ)	雨
ふる (降る、自、四)	下
頭 (あたま)	头脑
いたい (痛い)	痛
いね (稲)	稻
はやい (早い)	早
侵略政策 (しんりゃくせいさく)	侵略政策
賛成する (さんせいする、自、サ)	赞成
生産 (せいさん)	生产
従事する (じゅうじする、自、サ)	从事, 参加
煙突 (えんとつ)	烟筒
けむり (煙)	烟

あがる（上る、自、四）	上升、冒
みえる（見える、自、下一）	看得见
国慶節（こっけいせつ）	国庆节
のる（乗る、自、四）	上，乘
重要（じゅうよう）	重要
復習する（ふくしゅうする、他、サ）	复习
いう（言う、自、四）	说
実行する（じっこうする、他、四）	实行
ページ（page）	页
ことば（言葉）	话，语言
訳す（やくす、他、四）	翻译
外出する（がいしゅつする、他、サ）	外出
しあげる（仕上げる、他、下一）	昨完，完成

（语法）

第一节 动词的基本形和形态上的分类

动词是用言的一种，是有语尾变化的，日本的语法学家指语尾变化叫作「活用」。

动词的基本形的最后一个音节一定落在五十音图的「う段」上。例：

いく、 さわぐ、 はなす、 たつ、 しぬ、 とぶ、 よむ、 ある、 ならう、
おきる、 たべる、 くる、 する

从词干和词尾的划分法来看，现在日语的动词可以分为两大类。两大类动词各有不同的变化规律。

（1）以最后一个音节为词尾，其他部分为词干的东西叫作「四段活用」动词。这类动词的基本形的词尾分布在五十音图各行的「う段」上，占日语动词的做多数。例：

干尾	干尾	干尾	干尾	干尾
いく	とぶ	わわぐ	はなす	はたらく

这类动词看他的基本形的词尾落在五十音图的哪一行上就叫作改行的动词。譬如「いく」是「か行」的动词，「とぶ」是「は行」的动词。其他类推。

（2）基本形的最后一个音节为「る」，倒数第二个音节分布在五十音图各行的「い段」上或「え段」上的动词叫作「一段活用」动词。这类动词以最后两个音节为词尾，其他部分为词干，若是动词只有两个音节，这两个音节都是词尾，而且一个音节同时也是词干。

干尾	干尾	干尾	干尾	干尾	干尾
おきる	できる	ゆれる	あげる	おぼえる	つかれる
	い 干	み 干	で 干	ね 干	
尾	尾	尾	尾	尾	尾
る	る	る	る	る	る

这类动词看它倒数第二个音节落在五十音图的哪一行，就叫作该行的动词。譬如「おきる」是「か行」的动词，「でる」是「だ」行的动词，其他类推。

一段活用动词可以再分为两类。倒数第二个音节在「い段」上的叫作「上一段活用」动词。在「え段」上的叫作「下一段活用」动词。

注：下例几个动词，从形态上看你来应属于一段活用，但实际上是四段活用动词。

所以这些动词要作为例外记下来。

しる、 はしる、 ちる きる、 はいる、 いる、 かえる、 てる

上述两类动词之外，还有两个特殊变化的动词——「くる」和「する」。前者叫作「か行变格活用」动词，后者叫着「さ行变格活用」动词。

第二节 动态句的简体形式和动词的终止形

动词的终止形的词尾和基本形一样，以动词的终止形作谓语而结句的句子就是动态句的简体形式。例：

よが あける。 わたくしは 六時に おきる。 七時に ごはんを
たべる。 それから 学校へ いく。 がっこうで 日本語を ならう。
図書館で 新聞を よむ。 あおれから 宿舎へ かえる。
むすこから 子供たちが くる。 かれらは わたくしたちに いっしょに
しごとを する。

第三节 动词的连用形

动词要和助动词「ます」连接的时候应采取连用形的词尾。动词的连用形的词尾如下：

(1) 四段活用动词，要把基本形的词尾在该动词所属的一行内移动到「い段」上去。例：

いく（基本形）→いき（连用形） さげぶ（基本形）→さげび（连用形）

あしたは こっけいせつです。 わたくしたちは 天安門へ いきます。

わたくしたちは 「毛主席 ばんざい」と さげびます。

おとうさんは まだ 工場から かえりません。

(2) 一段活用动词，就把基本形态的最后一个音节「る」去掉就可以。例：

おきる（基本形）→おき（连用形） たべる（基本形）→たべ（连用形）

わたくしは まいあさ 五時に おきます。

そして、 六時半に ごはんを たべます。

ことし あたらし 校舎を たてません。

(3) 「か行」变格活用动词「くる」的连用形是「き」。例：

むこうから 子供たちが きます。

陳先生は きょうは 学校へ きません。

(4) 「さ行」变格活用动词「する」的连用形是「し」。例：

子供たちは わたくしたちと いっしょに しごとを します。

日曜日は しごとを しません。

「する」可以接在具有动词性质的名词的后面，使它变成动词。例：

労働する、 学習する、 勉強する、 愛する

这样形成起来的动词都属于「さ行」变格活用。例：

わたくしたちは 毎日 二時間つづ 労働します。

だれも 帝国主義者の 侵略政策に 賛成しません。

有的动词的连用形可以当作名词使用。叫作连用形的名词法。例：

おどる →おどり やすむ → やすみ はなす → はなし

土曜日の ばんには おどりの 会が ある。
ひるには 二時間の やすみが あります。
あれは たいへん おもしろい はなしですね。
大講堂へ 報告を ききに いきます。
まもなく おいしゃさんが みにきます。

连用形还可以把两个或两个以上的子句并列起来,使它成为一句。这叫作连用形的「中顿法」。

例: 朝は 本を よみ、 午後は 労働する。
兄は お茶を のみ、 弟は たばこを すいます。
今晚、 労働文化宮には 映画も あり、 おどりの 会も ある。
一日の うちに 学習も し、 労働も し、 社会工事も やります。

註:「だ」的连用形是「で」,也有中顿法。例:

兄は 大学生で、 弟は 中学生だ。
この 工場の 機械は 国産で、 ほとんど 自動式で ある。

第四节 动词的未然形(上)

动词要和表示否定的助动词「ない」连接的时候应采取未然形的词尾。动词的未然形的词尾如下:

(1) 四段活用动词, 要把基本形的词尾在该动词所属的一行内移动到「あ断」上去。例:

ふく(基本形)→ふか(未然形) やすむ(基本形)→やすま(未然形)
雨が ふる。 しかし、 風は ふかない。
きょうは すこし 頭が いたい。 しかし 学校を やすまない。

註:「ある」是一个例外的四段活用动词,它的简体否定形式是「ない」,不是「あらない」。

わたくしは ノートが ある。 しかし、 ほんが ない。

(2) 一段活用动词, 去掉最后的「る」就可以。例:

ゆれる(基本形)→ゆれ(未然形)。 でる(基本形)→で(未然形)
風が ふかない。 いねが ゆれない。

五時には ひは まだ でない。

(3) 「くる」的连用形是「こ」。例:

時間が まだ はやい。 だから だれも こない。

(4) 「する」的连用形是「し」。例:

土曜日の 午後は 勉強を しない。
だれも 帝国主義者の 侵略政策に 賛成しない。

第五节 动词的连体形

动词的连体形也和基本形一样。所谓连体形,就是要和体言连接(作定语)的时候反应采取的词形。例:

労働者は 毎日 生産に 従事する。(作謂語)
生産に 従事する 人を 労働者と いう。(作定语・連体形)
煙突から けむりが あがる。(終止形)
国慶節には わたくしたちは バスで まちへ ゆく。(終止形)

まちへ ゆく 時は バスに のる。(連体形)

「ない」的连体形也和基本形一样。例:

学校へ いかない 時は 宿舎で 勉強します。

重要で ない ところは もう 復習しない。

用言或句需要名词化的时候,用言(或助动词)要采取连体形,然后加「こと」或「の」。

例:

いう ことは やさしい、しかし 実行するのは むずかしい。

一ページ よむのに 三十分ぐらい かかります。

この ことばを 日本語に 訳す ことができますか。

雨が ふる 日は 体操を やらない ことも ある。

用一个子句作定语的时候,主语往往用「の」表示。例:

天気 の いい 日は 外出する 人も おおい。

先生 の かえる 前に かならず しあげます。

(词汇)

運転手 (うんてんしゅ)	司机
車庫 (しゃこ)	车库
停留場 (ていりゅうじょう)	公共汽车站
お客さん (おきゃくさん)	客人
会社 (かいしゃ)	公司
機関 (きかん)	机关
つとめる (勤める、他、下一)	工作
だんだん (副)	渐渐
電車 (でんしゃ)	电车
自動車 (じどうしゃ)	汽车
さかんに (盛んに、副)	频繁地
のりおり (乗下り)	上车下车
いっそう (一層、副)	更加, 越发
はげしさ (激しさ)	强度
ます (増す、他、四)	增加
車掌 (しゃしょう)	售票员
いよいよ (副)	渐渐地, 越来越
とおる (通る、自、四)	通过
あいさつ	寒暄
おくる (送る、他、四)	送
あいさつを送る	打招呼
やがて (副)	不久
きてき (汽笛)	汽笛
なる (鳴る、自、四)	鸣, 响
はしりつづける (自、下一)	继续走着
紡績 (ぼうせき)	纺绩

ほとんど (副)	大部分
糸 (いと)	线
つむぐ (紡ぐ、他、四)	纺
おる (織る、他、四)	织
そめる (染める、他、下一)	染
こうして (接)	这样
ベル (bell)	铃
いっせいに (一斉に、副)	一齐
そと (外)	外边
おもしろおもしろに (副)	各自
あるひと	有的人
のむ (飲む、他、四)	喝, 饮
あちら	那边
わらう (笑う、自、四)	笑
こちら	这边
組 (くみ)	班
はじめる (始める、他、下一)	开始
協同組合 (きょうどうくみあい)	合作社
きたかぜ (北風)	北风
とりいれる (取入れる、他、下一)	收获
馬車 (ばしゃ)	马车
はこぶ (運ぶ、他、四)	搬运
つち (土)	土地
おこす (起す、他、四)	翻地
むぎ (麦)	麦子
まく (播く、他、四)	播种
たのしい (楽しい)	愉快, 快活
品種改良 (ひんしゅかいりょう)	改良品种
ついて (連語)	关于
かたる (語る、他、四)	说
馬 (ば)	马 (姓)
すき (鋤)	锄
だす (出す、他、四)	提出
人民日報 (じんみんにっぽう)	人民日报
ゆうごはん (夕御飯)	晚饭
てがみ (手紙)	信
せけんばなしをする (世間話をする)	闲聊
かく (各)	各
サークル (circle)	小组, 集团
せんたく (洗濯)	洗濯
しょうせつ (小説)	小说
ふえる (殖える、自、下一)	增多

みおくり（見送り）

送行

（文章）

バスの運転手

わたしたちは 午前五時十分に 車庫を 出る。 まちは まだ くらい。けれども、 停留場には もう お客さんが いる。 労働者や 学生だ。 会社や 機関につとめる 人も くる。 だんだん 夜が あげる。 電車や 自動車が さかんにはしる。 お客さんの のりおりが いっそう はげしさを ます。 車掌はいよいよ いそがしい。 むこうを とおる バスの 運転手が あいさつをおくる。 やがて 工場の きてきが なり、 学校や 会社も はじまる。 わたしたちは はしりつづける。

紡績工場の やすみ時間

ここは 国営の 紡績工場で ある。 ここには 二〇〇〇人以上の 労働者が いる。 機械は 国産で ほとんど 自動式で ある。 機械が 糸をつむぎ、 布を おる。それから 布を そめる。 こうして うつくしい布が できる。

やがて やすみの ベルが なる。 労働者たちは いっせいに そとに 出る。 そして、 たいそうを する。 それから、 おもいおもいに やすむ。 ある 人は お茶を のみ ある人は タバコを すう。 あちらでは わらう 人が あり、 こちらでは うたう 組が ある。 にわで バスケット・ボールを はじめる 人たちも ある。

農業生産協同組合の人たち

きょうも さむい きたかぜが ふく。 けれども、 協同組合の 人たちは やすまない。 はくさいや だいこんを とりいれる。 馬車で 肥料をはこぶ。 つちを おこし、 むぎを きく。 はたらくものも やすむものみんな いっしょに やる。 だから、 つかれない。 そして、 たのしい。

やすむ ときは いろいろの 話が 出る。 劉さんが ぶたの 品種改良に ついてかたり、 馬さんが すきの 改良に ついて 意見を だす。 ときには みんなで 「人民日報」を よむ ことも ある。

寄 宿 舎 で

わたしたちは ゆうごはんの あと、 七時半まで やすみます。 だから、 この時間に 新聞を よむ ことも あり、 てがみを かくことも あります。 また、 せけんばなしを する ことも あります。

王：李さん、あなたは こんどの にちようび なにを しますか。

李：わたしは ろうどうぶんかきゅうに いきます。

馬：あそこで なにが ありますか。

李：うたと おどりの かいが あります。

馬：だれが うたや おどりを やるのですか。

李：かくこうじょうの サークルの ひとたちが やるのです。 あなたも

いきませんか。

馬：いや、 いきません。わたしは うちに かえります。

李：王さん、 あなたは？

王：わたしは どこへも でかけません。 シャツや ズボンの せんたくを
します。 そして、 ごごは しょうせつを よみます。

[书面练习]

(一) 把下面肯定句改为否定句

わたくしは 映画を みる。

王さんは 十時四十分に ねる。

ろうどうしゃは 日曜日は やすむ。

学生は 教室で 報告を きく。

お客さんは お茶を のむ。

わたくしは かれの 意見に 賛成する。

あの人は 毎日 こうじょうの まえを とおる。

こどもたちが そとで さわぐ。

(二) 日译中

きたかぜが ふく。 あたまが いたい。 おいしやさんに いく。 だから
がっこうは やすむ。 しかし、 うちで べんきょうする。 ふくしゅうす
るものが たくさん ある。 にほんごを べんきょうし、 ロシヤごも
べんきょうする。 よるは すこし はやく ねる。

きょうの 報告は 重要だ。 校長先生が たんれんに ついて 報告する。
わたしたちは みんな 大講堂に いく。 報告は 八時半から はじまる。
せんせいは さんかしたい。 がくせいだけ きく。 ひとが だんだん ふ
える。 ベルがなる。 報告が

わたくしは 東京から 広島まで 汽車に のります。 東京から のる
人が たくさん います。 みんな みおくりの 人 あいさつを おくり
ます。 汽車の きてきが なります。 わたくしたちは 五時三十分に
東京を たちます。 あすの あさ 広島に つきます。 汽車は はしり
つづけます。 まどの そとは まだ あかるい。 がっこうや こうじょ
うが みえます。 うつくしい たや はたけも みえます。 はたけの
なかでは のうみんが はたちきます。 かちくが たくさん います。
わたしたちは 汽車の なかで ゆうごはんを たべます。

(三) 中文译日

1. 每天我六时起床, 六时半做早操, 六十四分吃早饭, 七时去工厂工作。晚上六时回家。每天工作八小时, 星期天休息。
2. 世界人民都反对帝国主义的侵略政策, 支持社会主义的和平政策。今天, 我们去参加反对帝国主义侵略的和平游行。
3. 这儿是天安门, 那边是劳动人民文化宫。里面有电影, 还有舞会。那边是公园, 游人很多, 非常热闹。
4. 每天既要学习, 又要劳动, 还要参加各种会议。但是我们并不感到忙。工人们比我们忙得多, 农民们也比我们忙得多。
5. 这次, 去农村的共有二十二个人。他们在西郊国营农场劳动一个星期。去工场的大约有五十

人，他们在那儿劳动两个星期。

6.中文译成日文非常难。日文译成中文也并不容易。

（四）作文

用学过的语法和词汇，写一篇二、三 00 字，介绍学生生活的短文。

第七课 过去时的句型-----四段活用动词的音便

(词汇)

あさって	后天
天津 (てんしん)	天津
今朝 (けさ)	今天早晨
そうして (接)	然后
あさごはん	早饭
さく (咲く、自四)	开 (花)
プール ()	游泳池
およぐ (泳ぐ、自四)	游泳
まつ (待つ、他、四)	等待
おもてもん (表門)	正门
けす (消す、他四)	消去, 抹
ひがしもん (東門)	东门
ご (呉)	吴 (姓)
であう (出合う、自四)	遇见
広州 (こうしゅう)	广州
昨日 (きのう)	昨天
ボート ()	小船
こぐ (漕ぐ、他四)	划
おととい	大前天
健康 (けんこう)	健康
ひま (暇)	空闲
グラウンド ()	运动场
洋服 (ようふく)	洋服
きる (着る、他下一)	穿
問題 (もんだい)	问题
じぶん (時分)	时候
にほんぶんがく (日本文学)	日本文学
すえ (末)	末, 结果
砂あそび (すなあそび)	玩砂子
今まで (いままで)	过去
成果 (せいか)	成果
今後 (こんご)	以后
計画 (けいかく)	计划
解決する (かいけつする、他サ)	解决
方法 (ほうほう)	方法
次 (つぎ)	下一……
林 (リン)	林 (姓)
討論する (とうろんする、自他サ)	讨论
はっきり (副)	清楚

予定 (よてい)	预定
変更する (へんこうする、他サ)	变更, 改变
どんな (副)	多么, 怎样
黄 (コウ)	黄 (姓)
一部 (いちぶ)	一部分
兄弟 (きょうだい)	兄弟

(语法)

第一节 时态

表示现在时过去的或未来时的叫作「时态」。

日语的现在时和未来时在形式上没有区别, 同样用动词, 该形容词或助动词的终止形表现。

例:

今日は 日曜日です。

明日は 月曜日です。

あさっては 火曜日で ある。

あしたは きっと さむい (です)。

わたくしは あした 天津へ ゆく (或ゆきます)。

日语的过去时一律用助动词「た」表现。是接在动词, 形容词或助动词的连用形后面。例:

今朝 わたくしは 五時半に おきた。 そうして 体操を した。 七時に

あさごはんを たべた。

叙述句的敬体形式过去时是: 把「ます」变成「まし」, 然后接「た」。例:

今朝 わたくしは 五時半に おきました。 そうして 体操を しました。

七時に あさごはんを たべました。

第二节 四段活用动词连用形的音便

四段活用动词和「た」连接时, 它的连用形要起一种特殊的变化。叫作「音便」。

四段活用动词的音便表

音便变化	撥音便			促音便		い音便		音便类别
	さ行	ば行	な行	ら行	た行	が行	か行	
けす	よむ	さけぶ	しぬ	あまる	まつ	およぐ	さく	例句
けし	よみ	さけび	しに	あま	りち	およぎ	さき	連用形

—	よ さ し ん けん ん	あ ま っ っ	お さ よ い い	音 便
でんとうを けした	ほんを よんだ。 ねこが しんだ ばんざいと さけんだ。	おもてで まった。 ほんが あった。	はなが さいた。 プールで およいだ。	例 句

下面再举几个四段活用动词的音使用例（要注意到构成敬体的时候不起音便变化）。

きのう わたくしは 妹に てがみを かいた(或かきました)。(「か行」「い音便」)

わたくしは 今、 ひがしもんで 呉さんに であった(或であいました)。

(「わ行」促音便)

陳君は 飛行機で 広州

ともだちは もう 天津へ かえった(或かえりました)。(「ら行」促音便)

一時から 三時まで、 二時間 やすんで(或やすみました)。(「ま行」撥音便)

昨日の 午後 わたくしたちは 万寿山で ボートを こいだ(或こぎました)。

(「が行」「い音便」)

去年の 夏 わたくしは 東京へ いった(或いきました)。(例外)

「か行」动词「いく」也作「ゆく」, 它的词干也作「い」, 也作「ゆ」, 是一个例外的动词。

不过, 发生音便时词干就是「い」, 不能用「ゆ」, 而且不能「い音便」, 要按促音便。

助动词「た」接在撥音便后面或者接在「が行」动词的「い音便」后面时, 需要变成「だ」。

第三节 过去时的各种句型

形容词或助动词要接「た」时, 要有如下的变化:

基本形词例	连用形	用例
です	でした	きのうは 土曜日でした。
だ	だった	おとといは 金曜日だった。
ない	なかった	あのかたは 張先生では なかった。 今年の なつやすみは うちへ かえらなかった。
さむい	さむかった	けさは たいへん さむかったね。

根据以上和以前所学的知识, 就可以作出各种句型的过去时。例:

(1)判断句

あれは おもしろい はなしでしたい(或立った)(或であった)。

あまり おおきい いえでは なかった(或ありませんでした)。

(2)以形容名词作谓语的描写句

わたくしは こどもの 時から 労働が すきでした (或だった) (或であった)。

(3) 以形容词作谓语的描写

去年は 今年より あつかったね (或あつかったですね)。

今までの へやは あまり おおしく なかった (或ありませんでした)。

(4) 存在句

君の 帽子は とりの へやに あった (或ありました)。

今まで すこしも ひまが なかった (或ありませんでした)。

僕は 三年間 東京に いた (或いました)。

山田さんは うちに いなかった (或いませんでした)。

山田さんは 今 ここに おった (或おりました)。

誰も グラウンドに おらなかつた (或おりませんでした)。

(5) 叙述句 (肯定句不再举)

四段: わたくしは ロシヤ語を ならわなかつた (或ならいませんでした)。

上一: この 洋服は 一度も きなかつた (或きませんでした)。

下一: かれは 何も たべなかつた (或たべませんでした)。

か変: 李先生は 今日は こなかつた (或きませんでした)。

さ変: その、問題は くわしく 研究しなかつた (或しませんでした)。

「た」也有连体形。例:

わたくしは まだ 日本へ いった ことが ありません。

そこに あつた じびきは どこへ やりましたか。

わたくしが 北京へ きた 時は まだ さむい 時分でした。

第四节 助动词「たい」

助动词「たい」接在动词连用形后面, 表示「愿望」「希望」, 相当于汉语的「想要」。它的变化和形容词同。例:

わたくしは 日本文学を 研究したい。

八月の すえには うちへ かえりたいと おもいます。

今日は あまり いきたく ないね。

用他动词接「たい」时, 它的宾语有是要求用「を」, 有事要求用「が」。概括地说, 近于意志是要求用「を」, 近于本能的愿望时要求用「が」。例:

文学を 研究したい 日本語を ならいたい 映画を みたい

水が のみたい 砂あそびが したい

第五节 助词「ながら」和「か」

助词「ながら」接在连用形后面, 表示两个行动的并行, 相当于汉语的「边……一边……」, 例:

今までの 成果を みなながら 今後の 計画を たてる。

歌を うたいながら おどります。

ゆうがた、友だちと 散歩しながら 工作方法を 研究した。

这个助词有时相当于汉语的「可是」。往往接在形容词的终止形后面。例:

重要な ことで ありながら まだ 解決する 方法が ない。

寒いながら あたたかい 日も あります。

助词「か」还可以接在体言，副词或用言的终止形后面表示不定。但不是疑问句。例：

むこうから 誰かが きます。

次の クラス代表は 王君か 林君かで ある。

あの 山の 上に 何か あかい ものが みえますね。

みなで、 できるか できないかを 討論しました。

ゆくか どうか (は) まだ はっきり わからない。

这种「か」的后面可以加其他助词，也可以接「だ」「です」「である」作谓语。

第六节 助词「でも」和「しか」

相当于汉语的「连××也○○」「不管××○○」。例：

こんな やさしい ことは こどもでも できます。

雨でも 予定を 変更しない。

どんなに いそがしい 時でも ラジオ体操は かならず やります。

黄君は スポーツでも 勉強でも なんでも よく できる。

助词「しか」主要接在体言后面，提示一个事项而否定其他，相当于汉语的「只」或「仅仅」，句型后面要接否定形式，句型虽是否定，实质却是肯定的。例：

「アカハタ」は 一部しか ない。

僕は 外国語は 日本語しか できません。

兄弟の なかで わたくししか 北京に いません。

中学では 英語しか ならわなかった。

(词汇)

もらう (貰う、他四)	收到
よろこぶ (喜ぶ、自四)	高兴
へんじ (返事)	回信
つもり (積り)	打算
がっきしけん (学期試験)	期末考试
ほんとうに (本当に、副)	实在是
すみません	对不起
おげんき (お元気)	健康，平安
せいせき (成績)	成绩
わるい (悪い)	坏
かにこうせん (蟹工船)	
……という	叫……的
ぐんたい (軍隊)	军队
にくい (憎い)	憎，可恨
かいほうまえ (解放前)	解放前
中国語版 (ちゅうごくごばん)	中文版
ざんねん (残念、形名)	遗憾
ふゆやすみ (冬休)	寒假

かつどう (活動)	活动
たのしみ (楽しみ)	快乐, 愉快
あいだ (間)	期间
このほか	此外
こうとうちゅうがく (高等中学)	高级中学
しらせる (知らせる、他下一)	告诉
くださる (下さる、他四)	给
こうふく (幸福)	幸福
いのる (祈る、他四)	祈福, 祝
さようなら	再见
かずこ (和子)	人名
チョウコクエイ (張国英)	人名
がいぶんしょてん (外文书店)	外文书店
かう (買う、他)	买
てんいん (店員)	售货员
たいど (態度)	态度
たな (棚)	架
みせ (店)	商店
おく (奥)	里边
しょこ (書庫)	书库
さがす (捜す、他四)	寻, 找
みつかる (見つかる、自四)	发现
きっぷ (切符)	票, 车票
うる (売る、他四)	卖
くれる (呉れる、他下一)	送, 给
まったく (全く、副)	实在
まなぶ (学ぶ、他四)	学习
まける (負ける、自下一)	输
ゆうがた (夕方)	傍晚
さんぽ (散歩)	散步
だいやくしん (大躍進)	大跃进
じんみんちゅうごく (人民中国)	
こうぎょうか (工業化)	工业化
がんばる (頑張る、自、四)	努力, 坚持

(文章)

(一) てがみ

あなたの てがみを もらいました。 みんなは よろこびました。 すぐ
へんじを かく つもりでしたが がつきしけんで すこしも ひまが
ありませんでした。 ほんとうに すみません。

みなさんもおげんきですか。 わたくしたちの がつきしけんは 一月十
六日から 二月四日まででした。 せいせきの わるい人は ひとりも おり

ませんでした。

わたくしたちは きのう 日本の えいがを みました。 かにこうせんという えいがでした。 わたくしは こどもの 時から えいがが すきでした。 けれども まだ 日本の えいがを みた ことが ありませんでした。

「かにこうせん」の 労働者たちの だんけつは りっぱでした。 しかし力は あまり おおしく ありませんでした。 帝国主義の ぐんたいが にくかった。わたしは えいがを みながら かいほうまえの 中国の 労働者をおもいました。 これは 中国語版の えいがです。 日本の えいがは 日本語版で みたいとおもいました。 僕たちは そう おもいながら まだ 日本語では よく わかりません。 たいへん ざんねんです。

あしたから ふゆやすみに はいります。 ことしは うちへ かえりません。 この ふゆやすみは 人民公社で 働きます。

こんどの 仕事は むずかしいか どうか わかりません。 そのほか いろいろな かつどうが あります。 きっと いそがしいとおもいます。 けれども たのしみです。 わたくしは ふゆやすみの あいだに 労働でも 勉強でも スポーツでも なんでも やります。

どんなに いそがしい時でも 日本語の 勉強は かならず やります。 このほか 日本の しょうせつを よみたいとおもいます。

日本の だいがくせいはいは どんな 外国語を 勉強しますか。 あなたは 中国語が できますか。

わたくしは こうとう中学では 英語しか ならいませでした。 日本の 本は 一度も よんだことが ありません。 わたくしは 日本語が まだ すこししか できません。

きょうは わたくしの せいかつを かきました。 あなたの せいかつも しらせて ください。 日本の 人たちの せいかつも しらせて ください。 へいわを あいする 日本の 人民の こうふくを いのります。 あなたの けんこうを いのります。

さようなら。

× 月 × 日

チョウコクエイ

山田 かずこさま

(二) につき

×月××日

きょう がいぶんしょてんへ いった。日本語の じびきを かった。 まちは たいへん にぎやかだ。

だいやくしんは すばらしいとおもった。 てんいんの たいどが りっぱだった。 車掌の たいども よかった。 日本の じびきは たなに いっさつしか なかった。 僕は 友達も かいたいと はなした。 ていいは みせの おくの しょこまで さがした。 さいわいに もう 一冊 みつかった。

僕は 朝から なにも のまなかった。僕は 水が のみたいと いった。
車掌は きっぷを うりながら おゆを くれた。

まちから 午後二時に かえった。李くんが となりの へやにいた。

僕は 李くんに はなした。

「まったく すばらしい。じびきが にさつ あったよ。」

それから 李くんと 討論した。そして まちの だいやくしんを まん
んだ。労働者・農民・てんいん。車掌の だいやくしんに まけたく
ないと おもった。

ゆうがた 友達と さんぼしながら かいわの れんしゅうを した。

「じんみんちゅうごく」も よんだ。それから ははに てがみを かいた。

ことしは だいやくしんの としだ。僕たちも がんばろう。

(书面练习)

(一) 把下面的四段活用动词连用形的音便写出:

さく であろう さげぶ かえる やすむ ゆく
かう きく まつ だす

(二) 把下列句子改为肯定和否定的过去式:

1. 私達は 先生の 家へ いく。
2. 李さんは 新聞を よむ。
3. 私と 弟は 万寿山で あそぶ。
4. こどもたちは こちらへ くる。
5. 日本の 先生は 発音を おしえる。
6. 北京で ちちに であう。
7. えいごの 文法を 研究する。
8. 東門で 友達を まつ。
9. 私たちは プールで およぐ。
10. こどもが きれいな 服を きる。
11. わたしたちは トラクターで 土地を おこす。

(三) 日訳中

1. さんかげつまえ、私は 天津から 北京にきた。いままで 私は 一
回も 北京を みたことが ない。こんどは 私ひとりしか こなかつ
た。うちに 人は だれも こなかつた。いま 私は 北京大学の
日本語科の 一年生だ。学習は 忙しい。しかし、私は かえりた
いと 思わない。
2. 朝六時に 私と 張さんだけが おきた。そのとき ほかの 人達は
まだ おきなかつた。だから、ラジオ体操を する 人も 二人しか
いなかつた。それから、私達は あさごはんを たべに いった。
七時半に みんなが 教室に きた時、まだ こない がくせい
が二、三人 あった。これは よく ない ことだ。
3. 国慶節に 天安門の まえに とおった とき 毛主席が みえまし
た。私達は 「毛主席 万歳」「中国共産党 万歳」と さげびました。
わたくしたちは 毛主席を あいします。

毛主席を あいし、 中国共産党を あいする ことは すなわち
社会主義を あいする ことです。 中国共産党に 反対する ことは
すなわち 社会主義に 反対する ことです。

4. この 難しい 問題を 解決する ことが できるか できないかは
まだ わからない。 しかし、 私は それを 研究したい。 そして
解決したいと思う。

(四) 中訳日：

1. 无论怎么忙的时候，他每天一定做二次广播体操。所以，他的身体很健康。
2. 我在天津的时候，曾经去过新华书店。我常常去看各种书籍。店员们的态度都非常好。
3. 一面看电影，一面就想起日本人民的的生活。并且想起了解放前中国人民的生活。
4. 这次没有去农村劳动实在感到遗憾。现在，农村的大跃进是一天等于二十年。
5. 日文是我们的第一外国语，俄语是我们的第二外国语。我曾经学过一些俄语，可是日语连发音都不知道。
6. 我从小就喜欢游泳。哥哥从小就喜欢运动。

(五) 用所学的语法和词汇，写一封给日本同学的信。

(六) 填空

1. きのう わたくしは まちへ ○○た。
2. テンアンモンの 前○ ばんざい○ さ○○だ。
3. あには もう 学校○ かえ○○。
4. 劉さん○ きのう 公園○ おとうと○ ○○○○。
5. ことし○ ふゆやすみ○ うちへ かえ○ ○○○○。
6. あれは おもしろ○ えいが だ○○。
7. わたくしは えいご○ 新聞○ よ○ こと○ ○○○○。
8. 弟○ ロシヤご○ 習い○○。
9. 歩○ ながら も○○ かんがえる。
10. わたくしは 日本語○○ でき○○○。
11. わしたは 雨○○ 風○○ きっと いきます。

(七) 改错：

1. この本は 一冊しか ある。
2. わたくしは あの 映画が 見たいない。
3. わたくしたちは 勉強しながら 労働します。
4. シャンハイの 家まで かえたことは ない。
5. 王くんは 教室で おらなかつた。
6. すこしも ひまが ない でした。
7. わたくしは 小学生の時に 労働が すきました。
8. この じびきは 外文書店に かいた。
9. きのう バスの 停留場に 九時半に 友達を まちた。
10. ちょっと 水に のみたいね。

第八课 用言的复合和连接

(词汇)

たすける (助ける・他下一)	救, 帮助
あう (合う・自四)	合, 见面
たすけあう (助け合う・自四)	互相帮助
おたがいに (お互いに・副)	互相, 彼此
必要 (ひつよう・形名)	必要
かえる (換る・他下一)	换
うごく (動く・自四)	动
城内 (じょうない・名)	城内
動物園 (どうぶつえん・名)	动物园
だす (他四)	开始
つく (着く・自四)	到
うごきだす (動き出す・自四)	开动
やすい (易い・形)	容易
わかりやすい (解りやすい・形)	易懂
にくい (難い・形)	难
つかいににくい (使い難い・形)	难使
すぎる (過ぎる・自上)	过于
むずかしすぎる (難し過ぎる・自上)	过难
わがくに (名)	我国
国土 (こくど・名)	领土
イワエン (名)	颐和园
ならぶ (並ぶ・自四)	并排, 排列
すわる (座る・自四)	坐下
内容 (ないよう・名)	内容
豊富 (ほうふ・名)	丰富
さっそく (早速・副)	赶紧, 马上, 就
メーデー (名)	五一劳动节
旗 (はた・名)	旗子
デモ ()	游行
外文書店 (がいぶんしょてん・名)	外文书店
もつ (持つ・他四)	持, 有
木 (き・名)	树, 木材
うえる (植える・他下一)	栽
よろこんで (副)	高兴地, 愉快地
すすんで (進んで・副)	主动地
いそいで (急いで・副)	急忙地,
原稿 (げんこう・名)	原稿
清書する (せいしょする・他サ)	抄写
おかし (お菓子・名)	点心

あまい (甘い・形)	甜
まずい (不味い・形)	不好吃, 难吃
むだんで (無断で・副)	随便地
分解する (ぶんかいする・他サ)	卸下, 拆卸
くみたてる (組立てる・他下一)	安装, 装配
いくら (副)	无论, 怎么
あがく (足掻く・自四)	挣扎
だめ (駄目・形名)	不行, 不成
かんがえる (考える・他下一)	想
すむ (済む・自四)	结束
かんじる (感じる・自サ)	感到
ひじょうに (非常に・副)	非常
じょうずに (上手に・副)	好, 擅长
とくに (特に・副)	特别是
水田 (すいでん・名)	水田
主要任務 (しゅようになんむ・名)	主要任务
完成する (かんせいする・自他サ)	完成
生活水準 (せいかつすいじゅん・名)	生活水平
衛生環境 (えいせいかんきょう・名)	环境卫生
たいする (対する・自サ)	对
警戒 (けいかい・名)	警惕
嚴重 (げんじゅう・形名)	严格
中近東 (ちゅうきんと・名)	中近东
情勢 (じょうせい・名)	形势
ちかごろ (近頃・名)	最近
わりあい (副)	比较地
丈夫 (じょうぶ・形名)	结实, 健康
愉快地 (ゆかいに・副)	愉快的
すごす (過ごす・他四)	渡过
くもる (曇る・自四)	阴天
はれる (晴れる・自下一)	晴天
自修時間 (じしゅうじかん・名)	自习时间
ろうか (廊下・名)	走廊
さわぐ (騒ぐ・自四)	吵闹
ピクニック ()	野游
ちょうど (副)	恰好
青年 (せいねん・名)	青年

(文法)

第一节 用言的复合

两个用言往往复合成为一个复合词。在动词时前一个用言要求用连体形，在形容词是则要求用词干。例：

「たすける」和「あう」的复合「たすけあう」
おたがいに たすけあう ことが 必要だ。
「のる」和「かえる」的复合「のりかえる」
城内へ 時は 動物園で のりかえます。
「うごく」和「だす」的复合「うごきだす」
わたくしが 駅に ついた 時は 汽車が うごきだした。
「わかる」和「やすい」的复合「わかりやすい」
この 文章は たいへん わかりやすいですね。
「つかう」和「にくい」的复合「つかいにくい」
こん 万年筆は すこし つかいにくい。
「むずかしい」和「すぎる」的复合「むずかしすぎる」
この 文章は 一年生には むずかしふぎますよ。

第二节 用言的连接

两个用言以助词「て」连接起来时，前一个用言要求用连用形（四段活用时要有音便）。例：

「あるく」和「ゆく」的连接「あるいてゆく」
わたくしは 毎朝 教室まで あるいて ゆく。
「かえる」和「くる」的连接「かえてくる」
おじさんは ゆうがたに かえって くる
「おおきい」和「うつくしい」的连接「おおきくてうつくしい」
この 花は 大きくて 美しいね。
「ひろい」和「おおい」的连接「ひろくて おおい」
わが国は 国土が 広くて 人口が 多い。
「あかい」和「きれい」的连接「あかくて きれい」
この 花は 赤くて きれいだ。
「やすい」和「じょうぶ」的连接「やすくて じょうぶ」
この タオルは 安くて しかも じょうぶです。
助词「て」 在四段或用动词撥音便，以及「か行」四段活用动词「い音便」后面时，要便「で」。例：

李くんは イワエンで ホートを こいで きた。
わたくしは 父と ならんで すわった。
以「て」连接两个用言时，可以在「て」后面加主、补、宾语等成分。
わたくしは バスに のって テンアンモンへ いった。
わたくしは ともだちと まちへ 行って じびきを かった。

第三节 以「て」连接的两个用言的种种不同意义。

(1) 表示并存的状态。这时的「て」相当于汉语的「而」。例：

あの 花は 赤くて 大きい。

中華人民共和国は 国土が 広くて 人口も 多い。
この 本は やさしくて しかも 内容が 豊富だ。

(2) 表示一个不可分割的动作。前后两个动词所表示的动作不但在时间上，而且在概念上也是不可分割的整体，这时的后一个动词，对前一个动词时起一种辅佐的作用。这种动词叫作「补助动词」。所以在「て」后面不能加其他成分。例：

ぼくが 学校へ 行って 王くんを よんで きます。
学生たちは 午後 三時に 城内から かえって きた。
日本から きた てがみを さっそく よんで みました。

(3) 在时间上和概念上都可以分割的动作以「て」连接时，「て」后面可以加必要的成分。例：

メーデーに わたくしたちは 旗を もって デモに 参加した。
学生たちは 城内へ 行って 午後 三時に かえって きました。
きのう ぼくは 外文書店へ 行って 日本語の 本を 二、三冊 かい
ました。

若有必要明确指出先后时，就在「て」后面加「から」。例：

わたくしたちは ごはんを たべてから 校庭を 散歩しました。
先生が きてから 会議を はじめます。

(4) 表示因果关系，这时的「て」带有「因为」的意思。例：

きょうは きを 三十本を うえて、 たいへん つかれました。
ゆうべは あまり 本を よんで、 頭が 痛くなった。
あのひとは 頭が 痛くて 学校を やすんだ。

(5) 前一个动词作状语来修饰后一个动词。例：

学生たちは よろこんで デモに 参加した。
わたくしは すすんで 日本語科に はいりました。
会社から いそいで かえって きた。
けさ、 ぼくは はしって 学校へ いった。

(6) 形成并列句。例：

冬が すぎて、 春が きた。
李くんが 原稿を 書いて、 ぼくが それを 清書した。
「たい」接在其他用言后面时，有时用「なくて」，有事用「ないで」。例：
この おかしは あまく なくて まずい。
あのひとは 日本語を ならわないで ロシャゴを やると いいました。

助词「て」后面可以加「は」「も」或其他这种种助词。例：

むだんで 学校を やすんでは いけません。
何回も 機械を 分解しては くみだてた。
帝国主義者は いくら あがいても だめだ。
いくら かんがえても わかりませんでした。
会議が すんでから 君のところへ いきます。

第四节 作状语的形容词和形容名词

形容词也可以作状语。要求用连用形。例：

ゆく 時は、 かえる時より とおくかんじました。

李君は けさ はやく 学校へ でかけました。

要以形容词作状语时，要求后面加「に」。例：

さくらの 花は 非常に きれいです。

かれは 日本語も 中国語も じょうずに はなす。

ぼくは とくに その 問題を かんがえなかった。

第五节 动词「する」和「なる」

这两个动词在句中含有种种不同的意义。

(1)「する」在「に」的后面时：

はたけを 水田に する。 (变成)

青年を りっぱな 労働者に します。(培养成为)

今までの プリントを 本に した。(印成)

(2)「する」在「と」的后面时：

農業の 機械化を 今年の 主要任務と する。(作为)

この しごとを 十日間で 完成すると します。(假设)

(3)「する」或「なる」接形容词连用形，以及形容词加「に」的后面时，可以作为一个复合动词。例：

農民の 生活水準を たかくする。

みな の 力で 衛生環境を よくします。

侵略者に たいする 警戒を 厳重にした。

あしたから きっと あたたくになります。

失業者が ほとんど なくなった。

中近東の 情勢が 重大になった。

ちかごろは わりあい に 丈夫になりました。

第六节 助词「たり」和「し」

助词「たり」接动词及助动词连用形（四活音便）后面，表示两个或两个以上的交叉着的行动或状态。最后的「たり」，一般要求加「する」。相当于汉语的「走来走去」，「忽晴忽阴」等。例：

五月四日の よる、 わたしたちは うたったり おどったりして 愉快地に すごした。

ぼくは 公園で 三十分ぐらい いたり きたりして 友だちを まった。

朝から くもったり はれたりして、きょうの 天気も あまり よく ない。

「たり」也可以单独使用。言外暗示着类似的行为。例：

自習時間は、 ろうか で さわいだりしては いけません。

助词「し」接在终止形后面，连接两个（或两个以上）的同样或相反的概念。相当于汉语的「又××又××」。例：

暑くも ないし 寒くも ないし ピクニックには ちょうど いい 天気だ
体格も いいし、勉強も できるし、工作も 熱心だし りっぱな 青年だ。

(词汇)

きゅうに (急に、副)	突然
さっそく (早速、副)	立刻, 马上
案内する (あんないする、他サ)	陪同, 向导
まず (先ず、副)	首先
トロリー・バス (名)	无轨电车
動物園 (どうぶつえん、名)	动物园
のりかえる (乗り換える、自下一)	换车
やはり (副)	还是, 仍然
まもなく (副)	不久, 不一会
とまる (止る、自四)	停止
すると (接)	于是就
たちあがる (立ち上る、自四)	站起来
せき (席、名)	座位
ゆずる (譲る、他四)	让
お礼をいう (おれいをいう)	致谢
はしりだす (走り出す、自四)	开动
あたり (名)	附近
人家 (じんか、名)	住家, 房子
スピード (名)	速度
ボブラ (名)	白杨
なみき (並木、名)	林荫道
どンドン (副)	很快地
とおり (通り、名)	马路
両がわ (りょう側、名)	两旁
民族学院 (みんぞくがくいん、名)	民族学院
人民大学 (じんみんだいがく、名)	人民大学
科学院 (かがくいん、名)	科学院
たちばらぶ (立並ぶ、自四)	排队
文化区 (ぶんかく、名)	文化区
中心 (ちゅうしん、名)	中心
おりる (降りる、自上一)	下车
もと (元、名)	原来
しばい (芝居、名)	戏
かつら (鬘、名)	假发
職人 (しょくにん、名)	手艺人
研究心 (けんきゅうしん、名)	钻研, 求知欲
つよい (強い、形)	强
くふう (工夫、名)	想办法
建設 (けんせつ、名)	建设

まかせる (任せる、他下一)	让负责
灌漑地 (かんがいち、名)	灌溉
井戸 (いど、名)	井
ほる (掘る、他四)	挖
提案 (ていあん、名)	提议, 建议
ただ (只、副)	只, 只是
だいく (大工、名)	木工
とうとう (副)	终于
ほりあげる (掘り上げる、他下一)	挖好
おかげで (お蔭で、副)	由于, 因为
自分 (じぶん、名)	自己
ようになる	能……了
さらに (更に、副)	更加, 进一步
地形 (ちけい、名)	地形
しらべる (調べる、他下一)	调查
水源 (すいげん、名)	水源
道具 (どうぐ、名)	工具
つくりはじめる (造り始める、他下一)	开始制造
ところが (副)	可是
かじ (鍛冶、名)	打铁
修繕 (しゅうぜん、名)	修理
なかま (仲間、名)	伙伴
いれる (入れる、他下一)	让加入, 吸收
あわせる (合せる、他下一)	合并
改造する (かいぞうする、他サ)	改造
養蜂場 (ようほうじょう、名)	养蜂场
もうける (設ける、他下一)	设, 开设
果樹園 (かじゅえん、名)	果树园
縣 (けん、名)	县
販売購買組合 (はんばいこうばいくみあい、名)	供销合作社
軽便 (けいべん、形名)	轻便
蒸気エンジン (じょうきエンジン、名)	蒸汽引擎
かいいれる (買入れる、他下一)	买进, 收购
構造 (こうぞう、名)	构造
性能 (せいのう、名)	机能
清華園 (セイカエン)	清华园
とびあがる (自四)	跳起来
畜力水車 (ちくりよくすいしゃ)	
動力 (どうりよく)	
いしうす (石臼)	石磨子
利用する (りようする、他サ)	利用
綿うち機械 (わたうちきかい)	弹棉花

よみおわる (他四)	看完
意見 (いけん)	
たとえば (例えば、副)	例如
機械化 (きかいか)	
おもな (主な)	主要的
なるほど (副)	诚然, 难怪
これから	今后

(文章)

いわえんへ でかける

きのう、父が きょうに いなかから でて きた。わたくしは ちょうど 工場が やすみだった。それで、 さっそく 父を いわえんに 案内した。

わたくしたちは まず トロリー・バスに のって 動物園まで いき、そこで バスに のりかえた。そとは そこし さむかった。けれども 動物園には やはり 人が であたり はいったり して、にぎやかだった。

まもなく、 おおがたの バスが きて とまった。わたしは 父を たすけて あとから のった。そして、 なかの ほうへ はいって いった。すると、ひとりの 青年が たちあがって、 父に 席を ゆずった。父も わたしも いっしょに お礼を いった。父は よろこんで すわった。

バスは まもなく はしりだした。この あたりは 人家が すくなく て しずかだ。道も ひろくて りっぱだ。バスが かなり スピードを だして はしる。ボブヲの なみきが どんどん あとへ とんで いく。この とおりの 両がわには 民族学院、人民大学、科学院、北京大学などの 建物が たちならんで、 ほんとに 北京の 文化区の 中心である。

科学院や北京大学の ところで お客さんが たくさん おりた。きゅうに ひとが すくなく なって、 わたしも 父と ならんで すわった。やがて いわえんが みえて きた。

何でも できる 人

李さんは もとは しばいの かつらを つくる 職人でした。李さんは 研究心が つよく くふうが じょうず です。一九五五年、 李さんの 村にも 協同組合が できました。そのとき 組合の 人たちは 李さんに 建設の ほうの 仕事を まかせました。

李さんの 村は 山の なかです。それまで 灌漑地が ひとつも なくて 白菜も よその 村から かって たべました。それで、 李さんは 井戸を ほって 白菜を つくる 提案を しました。けれども、 すすんで 賛成する 人は ありませんでした。ただ だいくの 劉さんが ひとりだけ 熱心に 李さんの 提案を 支持しました。ふたりは いろいろ くふうして、 とうとう 井戸を ほりあげました。おかげで、 組合の 人たちは 自分で つくった 白菜を たべるように なりました。

ふたりは さらに 十一の 井戸を ほる 提案を しました。 ふたりは 地形を しらべて、 水源を さがしました。 そして、 道具も つくりはじめました。 ところが 李さんも 劉さんも かじが できません。 そこで 自電車修繕の 王さんを なかまに いれました。 王さんは かじも だいくも できます。 三人は 力を あわせて 十一の 井戸を ほりました。

この、ほか 三人は 水車を 改造したり、 養蜂場を もうけたり、 果樹園を つくったり しました。

その うち 県の 販売購買組合に 軽便な 蒸気エンジンが はいりました。 三人は さっそく それを かいいて こんどは 機械の 研究をはじめました。 何回も 機械を 分解しては くみたて、 くみたては 分解しました。 こうして 機械の 構造と 性能を すっかり のみこみました。 そこで、 畜力水車を 改造して 蒸気エンジンの 動力に とりかえました。 この エンジンは いしうすにも 利用するし、 綿うちきかいにも 利用します。

作文に ついて

李：張さん、わたしの 作文を よみおわりましたか。

張：よみおわりました。

李：あなたの 意見を ききたいと おもいます。

張：内容は おもしろいです。 けれども ことばが すこし むずかしすぎます。

李：たとえば とんな ことばが むずかしすぎますか。

張；たとは 「農業の 機械化を 主要任務と する」と いう ところです。

李：あなたには そこを どう かきますか。

張：「おもな 任務は 農業の 機械化だ」と かきます。

李：なるほど、 その ほうが わかりやすいですね。

張：文章は かく ときは、 やさしい ことはを じょうずに つかう ほうが いいです。 じぶんの しらない ことばを 字引を みて つかう。 これは あまり いい方法では ありません。

李：そうですね。 これからは やさしい ことばで わかりやすく かきます。

(书面练习)

(一) 把下列用言以「て」来连接起来各作一个短文。

1. いく、みる
2. かえる、よむ
3. ならぶ、すわる
4. よろこぶ、およぐ
5. りようする、つくる
6. やさしすぎる、おもしろい

(二) 改错后译成中文。

1. わたくしたちは 農村に いき ために あさ はやい おきた。 かおを あらうてすぐ 食堂へ ゆった。 食堂には まだ 人が あまり

いなかった。わたしたちは いそいで ごはんを たべて 寄宿舍の
まえに あつめた。 寄宿舍の まえには 自動車が もう わたした
ちを まちて いた。 学友たちが 門の まえで わたくしたちを
みおくりた。 みんな 手を たたきながら うたいだ。 わたくしたち
は 学友たちに あいさつを して 自動車に のりた。 やがて
自動車が うごきました。 わたくしたちは 自動車の うえで また
うたうはじめた。 やがて 学友たちも みえなくなった。

2. 共産主義の 大学では 学生は 労働しながら 勉強します。 それは
社会主義の 建設に さんかする りっぱな 労働者に なる た
めです。 わたくしたちは 労働の なかで 古い 考えを かえて
いきます。 そして どんな 工作にも 従事できる 新しい時代の
あとつぎに なります。

(三) 中译日

1. 星期天我有事进城了。在城里我遇见了小李，我们两人一同到外文书店买了几本日文小说，后来到国营百货公司去买了一件线衫。快到中午了，所以我们一起去食堂吃了饭，然后，到公园划船玩了二个小时左右。下午五点多，回到了学校。
2. 国庆节早晨，我们三点半起了床，四点半在南校门前集合。人到齐以后，就走到清华园车站去乘火车进城。下车以后，又走到集合的地方去，在那里等游行开始。十二点左右，我们拿着旗子往天安门去。我看见了毛主席，高兴得要跳起来。游行完了以后，我们坐公共汽车回学校。晚上我和同学们一起又唱歌又跳舞，又看电影院，愉快地渡过了这一天。
3. 在共产主义社会里，我们将成为什么都会做的新型的人，在教室是学生，在地里是农民，在工厂是工人。他们会把祖国建设得更美好，又会拿起武器保卫祖国。

(四) 填空

1. この 文章は ○○○ わか○にくい。
2. おとうさんは 毎晩 こうじょう○○ かえ○て○る。
3. この 万年筆は じょうぶ○ また つか○いい。
4. きノウ 外文书店へ い○○ 参考書○ 買○○ かえ○○。
5. これから 暖かく ○○。
6. 毛澤東思想○ 学習○ 今年の 主な任務○○○。
7. 子供たちは で○○は○たり○○います。
8. あまり 遊○で○○ よく○○○○○。
9. 体が よ○なく○○ がんばります。
10. 昨晚 おそ○ まで 討論○○。

(五) 改错

1. わが国の国土が 広くで 資源は ゆたかた。
2. こんどは 文法が あまり わからやすいですね。
3. 新聞を 見えて 教室へ いきます。
4. みんな すすみで 会話活動を 参加した。
5. この へやを 美しく 掃除してください。
6. 動物園に トロリー・バスで のるかえます。
7. 学生たちは 注意で 先生の話を ききます。

8. 本を 見えなくて 単語を 書きなさい。
9. 妹が おどりて 弟が うたうた。
10. 日本は 民主勢力が 大きくした。

第九课 动词的进行态，存续态和完成态

[词汇]

病気 (びょうき、名)	病
マルクス (Marx、名)	马克思
レーニン (Lenin 名)	列宁
勝利 (しょうり、名)	
える (得る、他下一)	取得, 得到
信じる (しんじる、他下一)	相信
運動場 (うんどうじょう、名)	
しょうご (正午、名)	中午
来年 (らいねん、名)	明年, 第二年
おわる (終わる、自四)	结束
スケート (skate 名)	溜冰
一ごろ (頃、名)	(时间的) 左右
太陽 (たいよう、名)	
百姓 (ひゃく一よう、名)	农民
あせ (汗、名)	
流す (ながす、他四)	流
仮名 (かな、名)	假名 (日本字母)
やね (屋根、名)	房顶
たてる (立てる、他下一)	立起, 竖起
おく (置く、他四)	放
かべ (壁、名)	墙
かける (掛ける、他下一)	挂
最後 (さいご、名)	
闘争する (とうそうする、目サ)	
無産階級 (むさんかいきゅう、名)	
雪 (ゆき、名)	
資本主義 (しほんしゅぎ、名)	
ほろびる (滅びる、目上一)	灭亡
困難 (こんなん、名)	
さげる (下る、他下一)	低下
事務室 (じむしつ、名)	办公室
ときどき (時々、副)	往往, 经常
小学校時代 (しょうがっこうじだい、名)	小学的时候
おもいだす (思い出す、他四)	回忆起
ゆうぎ (遊戯、名)	
手 (て、名)	手掌
つなぐ (繋ぐ、他四)	束 (手)
しまう (仕舞う、他四)	收拾, 完了, 结束

がっか (学課、名)	功课
論文 (ろんぶん、名)	
わすれる (忘れる、他下一)	忘记
倒れる (たおれる、自下一)	倒下
本質 (ほんしつ、名)	
すっかり (副)	完全，全部，简直。
暴露する (ばくろする、他サ)	
感心する (かんしんする)	佩服，觉得好
発展ぶり (はってんぶり、名)	发展情况
びっくりする (自サ)	吃惊
オーバ (Over-coat 名)	大衣
郭 (かく、名)	(姓) 郭
きまる (決まる、自四)	决定，此处る，当然，一定。
約束 (やくそく、名)	约好，约会。

第一节 动词的进行态

动词以助词[て]接补助动词[いる]或[おる]时，带来特殊的机能。这种形式叫作动词的[进行态]。

动词的进行态主要有下列两种意义。

(1) 表示正在进行中的行为或动作。例：

風が ふいて いる。 雨が ふって いる。 トラクターが 走っている。
 子供たちが 庭で あそんで います。
 先生が 黒板に 字を 書いて います。

(2) 表示经常性或持续性的行为，动作，以及状态。

周君は 病気で 学校を 休んでいます。
 山田先生は 北京大学で 日本語を教えて います。
 マルクス・レーニン主義は かならず 勝利を えると、 わたしたちは 信じて いる。
 今、 学校の 運動場に たくさんの 人が あつまって いる。
 山田先生は 今日は 学校に きて いません。

动词的进行态也有现在时，未来时和过去时的区别。上面的示例都是现在时。未来时的进行态形式上和现在时间。例：

あしたの 正午に 宿舎で 君を 待って います。
 来年の 春には この しごとは もう おわって いる。

进行态的过去时，表示在过去的某一时间里正在进行着的行为。动作或状态。例：

きのうの 午後の 四時ごろ、 わたくしは スケートを していた。
 ゆうべ あのひとは 小説を よんで いました。
 わたくしが 東京へ いった ときは、 ちょうど 桜が さいて いた。
 午後の 四時ごろには、 せんせいは まだ うちに かえって いなかった。

今朝 五時半には、 太陽は まだ 出て いませんでした。

第二节 动词的存续态

表示其种行为或动作所遗留下来的状态的形式叫作动词的[存续太]。所以第一节所讲的，表示状态的进行态同时也是存续态。

自动词的进行态和存续态在形式上没有区别，都用补助动词[いる]或[おる]表示。例：

花が さいて いる。 (状 态)

百姓たちが あせを 流して 動いて いる。 (进行中的行为)

他动词的进行态同样要用[いる]或[おる]，但存续态则用[ある]表示。同时，以存在的事物补主语。这时的[ある]也是补助动词。

先生が 黒板に 字を 書いて いる。 (进 行 态)

黒板に 字を 書いて いる 人が 先生です。 (进 行 态)

黒板に たくさん 字が 書いて ある。 (存 续 态)

黒板に 書いて ある 字が 日本の 仮名です。 (存 续 态)

やねの 上に 赤い 旗が 立てて あった。 (存 续 态)

第三节 助动词[た]的连体形的两种意义。

助动词[た]的连体形有两种意义。它既可以表示过去的行为动作，也可以代替[いる]或[ある]表示持续中的行为动作，或者状态。例：

黒板に 字を 書いた 人は 誰ですか。 (过去的行为动作)

わたくしは 日本語を 教えた 人は 山田先生です。 (过去的行为动作)

わたくしたちが 木を うえに 行ったのは あの 山だ。 (过去的行为动作)

赤い旗を もった (=もっている) 人が むこうから 来る。(持续中的行为)

かべに かけた (=かけてある) ぼうしは 君のですか。 (状态)

第四节 现在是的意义

现在是有下列几种用法。叙述句的现在世一般表示进行中的行为或动作。

(1) 表示现在的判断，状态或存在。例：

わたくしは 大学生だ (或です)。

きょうは たいへん 寒い (或寒いです)。

学校の 庭には 木が たくさん ある (或あります)。

弟と 妹は いなかに いる (或います)。

(2) 表示习惯，能力或意志。例：

わたくしは 毎日 五時半に おきる (或おきます)。

うちの 人は だれも たばこを すわない (或すいません)。

あのひとは すこし にほんごを 話す (或話します)。

われわれは 最後まで 闘争する (或闘争します)。

(3) 表示真理或不变的事实。例：

マルクス主義は 無産階級の 哲学で ある (或あります)。
太陽は 毎日 東から 出る (或出ます)。
夏は 雪が ふらない (或ふりません)。
資本主義は かならず ほろびる (或ほろびます)。
共産党員は 困難の まえに 頭を さげない (或さげません)。

(4) 表示未来的判断, 状态, 存在或行为或动作。例:

あしたは 日曜日だ (或日曜日です)。
あしたも もっと 寒い。
あしたの 午後 わたくしは 事務室に おる (或おります)。
わたくしは あしたの あさ 天津へ 帰る (或帰ります)。
わたくしは あしたの 会議に 出席しない (或出席しません)。

(5) 生动地叙述过去的事实, 又对过去的事实可以用现在时描写。例:

わたくしは 今でも ときどき 小学校時代の ことを おもいだします。
教室で 歌を うたう 校庭で ゆうぎを やる、 みなと 手をつかいで
うちへ 帰る。 本当に 愉快的な 六年間でした。

第五节 动词的完成态

单独使用的时候, [しまう]表示[收起来]或[完了]。例:

ぼくは じびきを 使ってから ひきだしに しまって おいた。
きょうの 教授は これで しまいです。

动词以[で]接补助动词[しまう]时, 也带来特殊的机能, 这种形式叫作动词的[完成态]。

(1) 表示动作, 行为的完成。例:

わたくしは 一日の 学課を かならず その 日に 復習して しまう (或しま
います)。
ほかの 人が 一時間 かかる しごとを、 かれは 三〇分で やって しまう
(或しまします)。
かれは あの 長い 論文を 一日で 読んで しまった (或しましました)。

(2) 表示某一个动作或行为所引起的不可(或暂时不可)回复原状。例:

あの人は 習った ことを すぐ わすれて しまう。
おおかぜで いえが 倒れて 本質を すっかり 暴露して しまった。

(3) 表示感叹的语气。例:

日本の 景色に すっかり 感心して しまった。
すばらしい 発展ぶりを見て びっくりして しまいました。

第六节 否定句中的疑问句和反语句

否定句后面都可以加[か]构成疑问句。语气比肯定句中的疑问句缓和。例:

これは、あなたの 本では ありません (或本では ないか)。
この オーパーは、君のでは ないか (或君のでは ありませんか)。
北京の 冬は、あまり 寒く ありませんか (或寒く ないか)。

ぼくの 万年筆は、そこに ないか (或ありませんか)。

郭さんは、こんばんの 映画を 見に いきませか (或いかないか)。

判断句中的否定的疑问句, 可以作为反语来加强其肯定, 或感叹的语气。这时 [ではないか] 或 [ではありません] 的 [では] 可以变为 [じゃ]。例:

あしたは 日曜日じゃ ありませんか (或じゃないか)。

その 問題は もう 君に 話したじゃ ないか。

おい、きみ、この 小説は とても おもしろいじゃ ないか。

約束の 時間に 誰も 来て いないじゃ ないか。

[词汇]

主任 (しゅにん、名)	
手本 (てほん、名)	模范
かのじょ (彼女、名)	她
おっと (夫、名)	丈夫
うえの子 (上のこ、名)	大孩子
とうほく (東北、名)	
収入 (しゅうにゅう、名)	
まいつき (毎月、副)	
きゅうりょう (給料、名)	工资, 薪水
くらす (暮らす、自四)	生活, 过日子
まんじゅう (饅頭、名)	
おそい (遅い、副)	晚
かわる (変わる、自四)	改变
ちょうない (町内、名)	街道
せんきょ (選挙、名)	
日常活動 (にちじょうかつどう、名)	
ほうもんする (訪問する、他サ)	
居民委員 (きょみんいいん、名)	
きょうりょくする (協力する、自サ)	
きんけんせつやく (勤儉節約、名)	
えいきょう (影響、名)	
あたえる (与える、他下一)	给与
てつだい (手伝、名)	帮忙
おんなのこ (女の子、名)	女孩子
そうじ (掃除、名)	打扫
教育 (きょういく、名)	
たいせつ (大切、形名)	重要
だいじ (大事、形名)	宝贵
あとつぎ (名)	接班人, 继承人
おかだ (岡田、名)	(姓)
めざめ (目覚め、名)	觉悟, 觉醒

はたらきすぎる (働きすぎる、目上一)	劳动过度
みならいこう (見習工、名)	学徒
さいちゅう (最中、名)	正在……高潮中
かngoく (監獄、名)	
はら (腹、名)	
いっぱい (一杯、副)	潮, 充分
くう (食う、他四)	吃
すずめ (雀、名)	麻雀
なみだ (涙、名)	
すずめのなみだ	[喻] 一点点, 少许
ファシスト (Fascist)	法西斯
らくになる (楽になる)	舒服
物価 (ぶっか、名)	
どんだん (副)	不停地
なかなか (副、下接否定語)	怎么也不……
結婚 (けっこん、名)	
貧乏人 (びんぼうにん、名)	
うんめい (運命、名)	命运
あきらめる (諦める、他下一)	断念, 死心
支配階級 (しはいかいきゅう、名)	统治阶级
だんだん (副)	渐渐
かくしん (確信、名)	
試合 (しあい、名)	比赛
ボール (ball)	球
おふろにはいる (お風呂に入る)	洗澡
シャワー (shower)	淋浴
きもちがいい	舒服
だいぶ (大分、副)	相当, 很
かげる (陰る、自四)	天阴
セーター (sweater)	毛衣
だいじょうぶ (大丈夫、形名)	行, 没问题

[文章]

(一) しゅにんの 李さん

婦人会の主任をしている李さんはみんなのお手本になっている。かのじょは三十六さいでおっとは自動車の運転手をしている。うちにはこどもが三人いる。うえの子はもうとうほくではたらいている。おっとの収入はまいつき八十五円でいい生活である。

しかしかのじょは解放まえのくるしかったころのことをおもいだす。そのころもおっとは運転手をしていた。きゅうりょうがすくなくてとてもくらしでいくことができなかった。朝は四時に起きてまんじゅう

を うる。よるも おそくまで はたらく。 その時 母は しんだのだ。 ほんとうにくるしい せいかつだつた。

解放ごは すっかり かわった。 ほかの 家庭婦人たちと いっしょに ちょうないの仕事、せんきょ、婦人の 日常活動に さんかする ように なった。

毎日 かのじょは ちょうないの 家庭を ほうもんする。 生活の 問題を きいたり 解決したり する。 もちろん 婦人代表や 居民委員と きょうりよくして やる。

李さんの きんけんせつやくは こどもたちまで よい えいきょうを あたえて いる。こどもたちが 家事の てつだいを する ように なった。十一さいの おんなの子は 学校から かえってから せんたくを やる。 五さいの子まで そうじの てつだいを して いる。

李さんは こう いて いる。

「労働教育は たいせつ です。 子供たちは 社会主義建設の だいじな あとつぎです。」

(二) おかださんの めざめ

おかださんは 二十五さいの 青年労働者です。 もとは 貧しい 農民の 子でした。父は はたらきすぎて 病気に なり、 とうとう 死んで しまいました。 おかださんは 母を 田舎に のこして、町に 出て はたらきました。

おかださんの 働いて いる 工場は ぼうせき工場です。 おかださんは 十五のとき、ここの 工場のみならいこうに なりました。 その ときは ちょうど 戦争の さいちゅうでした。 かんごくの ような 寄宿舎に はいり、飯も はらいっぱい くれませんでした。

おかださんは 毎日 十時間も 十二時間も はたらきました。 けれども、すずめの なみだほどの 給料しか もらいませんでした。

その なかから 母に おかねを 送らなければ ならなかったのです。おかださんは すっかり からだを 悪くして しまいました。

八・一五で 日本の ファシストは たおれました。 おかださんは 今度は 幸福になるだろうと おもいなした。 しかし、おかださんの 仕事は すこしも らくになりませんでした。 物価は どんどん あがって いきます。 けれども、ちんぎんは なかなか あがりませんでした。

おかださんは ここに きて もう 十年に なります。 今年 二十五ですが まだ 結婚も できません。 おかださんは これを 貧乏人の うんめいと あきらめて いました。

しかし、ほかの 労働者は アメリカ帝国主義と 国内の 独占資本家が 労働者を さくしゅし、あつぱくして いるからだと 考えて います。 だから、みんなは 団結して 資本家や 支配階級と たたかっています。 おかださんも だんだん この 闘争に 参加する ように なりました。

そして、労働者が 団結して たたかえば 自分を 解放する ことが できると かくしんする ように なりました。

(三) 運動のあとで

- 張： 劉くん きょうの 試合は とても よかったじゃないか。
劉： 君たちの チームは よく がんばったね。
張： 体育も 大躍進だよ。君たちも がんばったじゃないか。おいー ボールを もった人が むこうから くるよ。
劉： あれは 三年生の 王くんでは ないか。
張： そうだ 王くん。王くん！ きょう 僕たちは 試合を やったんだ。
王： それは みたかったね。あすは 僕たちも 試合だ。だから もう 一度 れんしゅうするんだ。
張： 劉くん！ 王くんたちの れんしゅうを みに いかないかい。
劉： もう まもなく ごはんどよ。はやく おふろに はいって 食堂へ いきたいな。
張： 運動の 後のシャワーは きもちが いいね。
劉： それから ごはんも おいしいよ。
張： だいぶ 日が かけて きたね。君 セーターだけで 寒く ないか。
劉： だいじょうぶだ。さあ！ いこう。

「书面练习」

(一) 造句。

(1) 用下列动词造进行态的句子(包括状态)。

1. はたらく 2. たたかう 3. さわぐ 4. 勉強する

(2) 用下列动词造存续状态的句子。

1. かく 2. うえる 3. つくる 4. 準備する

(3) 用下列动词造完成态的句子。

1. さく 2. のむ 3. とる 4. はなす

(二) 中译日

(1) 我正在体育场运动的时候，老李来找我。说我爸爸来了，现在，在宿舍里等我。我就穿上衣服跟老李回宿舍了。

我回到宿舍的时候，爸爸正在看报纸等着了。我进去叫一声[爸爸]。他高兴得站起来了。

(2) 我们都住在学校的宿舍里，每一屋住六个同学。屋里有两张小桌子和六张床。另外，还有两个书架和四张凳子。书架上放着日语的字典和一些文学作品。小桌子的抽屉里放着练习本和钢笔。窗户外头还放着花。

(3) 秋天已过去了。外表刮着寒冷的北风。树叶也全落了。望外一看，一点也看不到绿色了。寒冷的冬天将要到来。不久，棉花般的雪日雪花要从天空上飘下来。那时我们将迎接新年。这时更伟大的一年。

(三) 填空。

はじめのころ 私は 日本語〇〇〇 むずかしい ものはない〇 思って います〇〇。けれども いまでは 毎日 たのし〇 勉強し〇 います。

私は いま 三人〇〇 日本の 友達を もつ〇 います。この 人達〇 てが み〇 書く 〇〇は おたがいの 友情を 深〇 します。そして 私の 日本語の 勉強にも おおい〇 やく〇 たちます。

(四) 改错。

にちようびには 私は おじの家へ 行いて おじの いっかに 万寿山を 遊び に行きました。そこに ボートが こいたり ご飯を たべたり うたを うたったりして 一をを たのしい すごしました。

いまでも 私は ちちと いっしょに 天津で すんでいた 頃の ことを よく おもわします。ちちは 共産党员だった。党と 人民のために 敵と はげしく たたかうて きました。その頃 わたくしたちは 苦しく 生活を していました。しかし 父は 党を 愛す 人民を 愛して いました。天津が 解放したとき 父は ながい はげしい 戦いのため からだが わるくして いました。そして 三年前 びょうきで しんで いました。

「阅读」

词汇：

しゅふ (主婦、名)	
つめたい (冷たい、形)	冷
きんけん (勤儉、名)	
むね (旨、名)	方针
家事 (かじ、名)	家务
きりもりする (切盛りする、他サ)	处理, 料理
「きんけんをむねとして、国をきずき、きんけんをむねとして家事をきりもりせよ」 勤 儉建国, 勤儉持家	
けいかくてきに (計画的に、副)	有计划的
石炭 (せきたん、名)	煤
電気 (でんき、名)	电灯, 电
きれじ (布地、名)	布
食糧 (しょくりょう、名)	粮食
せつやくする (節約する、他サ)	节约, 节省
かてい (家庭、名)	

経済（けいざい、名）	
法（ほう、名）	方法
せつめいする（説明する、他サ）	説明，解説
たちはじめる（裁ちはじめる、他下一）	剪裁（衣服）
はさみ（鋏、名）	剪刀
性質（せいしつ、名）	
やまぐち（山口、名）	（姓）
まずしい（貧しい、形）	贫穷
かぞく（家族、名）	家族，人口
つまり（副）	也就是说
妻（つま、名）	妻子
戦死する（せんしする、自サ）	
くらし（暮らし、名）	生活
そのうえに（副）	而且
親（おや、名）	双亲，父亲
土地（とち、名）	
もり（森、名）	森林
はやし（林、名）	林木
たはた（田畑、名）	田地
大地主（おおじぬし、名）	
ひたい（額、名）	
ねこのひたい	[喻] 非常狭小的地方
こさくする（小作する、他サ）	田耕
びんぼう（貧乏、名）	贫穷
くすり（薬、名）	
政府（せいふ、名）	
ぐんじきち（軍事基地、名）	
都会（とかい、名）	都市，城市

（一） しゅうの 李さん

外は つめたい 風が ふいて いました。

私が 李さんの うちに ついたのは 七時です。 かべに 大きな じが かいて あります。 かべの じは 「きんけんを むねとして 国を きずき きんけんを むねとして家事を きりもりせよ」です。 はなして いる 人が 李さんです。 李さんの 病気はまだ すっかり なおっては おりません。 けれども わたくしが いった 時は わらいながら はなして いました。

あつまって いる ふじんは 十人あまり です。みんな この まちの ふじんだ いひようです。

李さんは「わたくしは うちの 仕事を けいかくてきに やって います。石炭・電気・きれじ・食糧などを せつやくすることは かていの 経済を たすけます。これは 国家の 建設を たすける ことにも なります。きょうは きれじの せつやく

法を けんきゅうします。この 方法は 誰でも かならず 実行できます。」と
せつめいしました。

ふるい きもので こどもの ふくを たちはじめました。ほかの 人が 一時間
かかる 仕事を 李さんは 三十分で やって しまいました。

李さんは はさみを ひきだしに しまってから いいました。「きょうの 仕事は
これで おしまいです。」

わたくしは この 技術に すっかり 感心して しまいました。わたくしは な
らったことを すぐ わすれて しまう 性質です。けれども この 方法は とても
簡単です。かならず 実行できると おもいました。

(二) 日本の 農民

やまぐちさんは まずしい 農民です。やまぐちさんは 三人かぞくです。つま
り、かれの ほかに 妻と ひとりの 子供が います。子供は 女の子です。やま
ぐちさんには 男の子も ありました。けれども この まえの 戦争で むすこは
戦死して しまいました。戦争の ために やまぐちさんの 暮らしは ずっと わる
く になりました。そのうえに 妻は 病気に になりました。むすめは まだ 小い
です。親の たすけにはなりません。

やまぐちさんは 土地を もって いません。あたりの もりも、はやしも、山も、川
も、はたけも みな 大地主の ものです。やまぐちさんは ねこの ひたいぐらいの
土地をこさしました。牛や 馬は いっぴきも ありません。びんぼうで くすりを
買う お金も ありません。それで やまぐちさんの 妻は 病気が だんだん おも
く になりました。

この ごろ やまぐちさんの 暮らしは もっと わるく になりました。そして、
とうとう やまぐちさんの 妻は 死んで しまいました。それで やまぐちさんは
ほかの 農民と いっしょに 都会へ しごとを さがしに きました。

第十课 命令句和推量句——动词的命令形和未然形（下）

（词汇）

ゴール (pool)	决胜点, 终点
えだ (枝、名)	树枝
空気 (くうき、名)	空气
にもつ (荷物、名)	行李
はこぶ (運ぶ、他四)	运搬
おい (感)	喂
たおす (倒す、他四)	打倒
とりで (砦、名)	堡垒
突撃 (とつげき、自サ)	进攻, 突击
いっぺん (一遍、名詞)	一遍, 一次, 一回
かってに (勝手に、副)	随便
郵便局 (ゆうびんきょく、名)	邮局
党支部 (とうしぶ、名)	党支部
書記 (しょき、名)	书记
たまえ (由四段活用动词「たまう」的命令形转来的感助)	……………吧
そうだんする (相談する、他サ)	商量
かす (借す、他四)	借给
用事 (ようじ、名)	事情
いつ (何時、副)	什么时候
電話 (でんわ、名)	电话
かける (掛ける、他下一)	打 (电话)
声 (こえ、名)	声音
意味 (いみ、名)	意思
ひく (引く、他四)	查 (字典)
ごらん (ご覧) なさい	试试看
田中 (たなか、名)	(姓)
わたす (渡す、他四)	交, 交给
おそれる (恐れる、自下一)	害怕
許す (ゆるす、他四)	允许
つめこむ (詰込む、他四)	装进, 塞入
へんしゅう (編集、名)	编辑
結果 (けっか、名)	结果
通知する (つうちする、他サ)	通知
うすい (薄い、形)	薄
さっき (副)	刚才
左側 (ひだりがわ、名)	左边
中央 (ちゅうおう、名)	中央
ハルビン (名)	哈尔滨
ずいぶん (随分、副)	相当, 很

来週（らいしゅう、名）	下星期
講演会（こうえんかい、名）	演讲会
揚子江（ようすこう、名）	扬子江
正しい（ただしい、形）	正确
集合する（しゅうごうする、自他サ）	集合
とびのる（飛乗る、自四）	跳上车
けが（怪我、名）	伤
けがをする	受伤
きらい（嫌い、形名）	不喜欢，讨厌
せがれ（倅、名）	（自己的）儿子
模範（もはん、名）	模范
光荣（こうえい、形名）	光荣
ひとやすみ（一休み、形名）	休息一下
さあ（感）	呀

（语法）

第一节 命令句——动词的命令形

动词以命令的语气结句是要求用命令性的词尾。

（1）四段活用动词，要把词尾移到该行的「え段」上去。例：

やすみ → やすめ、 がんばる → がんばれ
もう 休みの 時間だ。 みな やすめ。
もう ゴールに 近い。 がんばれ！
きょうは 国慶節だ。 みな おどれ おどれ。

（2）一段活用动词，把最后一个音节「る」变成「ろ」（或者「よ」）。例：

みる → みる（或みよ） あける → あけろ（或あけよ）
あの えだを みる（或みよ）。 すずめが いる！
もう 六時だ すぐ おきろ（或おきよ）。
この へやは 空気が わるい。 まどを あけろ（或あけよ）！
ゴールの ところに 赤い 旗を たてろ（或たてよ）

（3）「くる」的命令形式「こい」。例：

もう おそいよ、 はやく こい！
そこに ある にもつを ここまで はこんで こい。

（4）「する」的命令形式「しろ」（或「せよ」）

みな の 力で 問題を 解決しろ（或せよ）。
おい、 すこし しずかに しろ（或せよ）。

命令句还表示号召，警告或挑战的语气。例：

帝国主義を たおせ！
科学の とりでに むかって 突撃せよ！
汽車に 注意せよ！
もう いっぺん 言って しろ！
かってに しろ！

第二节 其他的命令句

命令形的语气是简慢的，所以一般在命令人时多用「なさい」「たまえ」「くれ」「ください」和「ごらんなさい」等形式。「なさい」和「なまえ」直接接连用形后面，「くれ」「ください」和「ごらんなさい」都接在助词「て」的后面。

わからない 人は 手を あげなさい。

郵便局まで この てがもを 出しに いきなさい。

その ことは 党支部の 書記と そうだんなさい。

あしたの 今ごろに もう 一度 きたまえ。

この 本を 二、三日 かけて くれ。

用事が ある 時は いつでも 電話を かけて くれ。

もう すこし おおきい 声で いって ください。

今 読んだ ところの 意味を 説明して ください。

わからない ところは じびきを ひいて ごらんなさい。

ひきだしに ないか、 さがして ごらんなさい。

以上各种句型，只能用于同辈或晚辈。至于对长辈时便在「くれ」或「ください」的后面加「ませんか」。例：

これを 田中さんに わたして くれませんか。

あなたも いっしょに 行って くださいませんか。

先生、今の ところを もい 一度 説明して くださいませんか。

第三节 助词「な」和禁止的句型

助词「な」接终止形后面，表示命令、警告、或号召式的禁止。例：

そんな ところに にもつを おくな。

問題を あまり むずかしく 考えるな。

青年よ、 困難を おそれるな！

植民地的 搾取を 許すな！

但是，当面禁止人的行动时，一般都用以下的说法。例：

そんな ところに 立っては いけないよ（或いけませんよ）。

よる あまり おそくまで 勉強しては ならない（或なりません）。

いっぺんに つめこんでは だめだ（或だめです）。

一人で いくら 考えても だめだよ（或だめですよ）。

第四节 推量句——动词的未然形（下）

助动词「う」或「よう」接动词的未然形后面时，表示推量、意志或劝诱。「う」用于四段或用动词，「よう」用于其它动词的后面。

以助动词「う」「よう」结句的句子叫作推量句。

动词接「う」或「よう」时，要求用未然形的词尾。但是，四段活用动词未然形的词尾是在「お段」，而不在「あ段」上。例：

きょうも 雪が ふろう。 （推量）

ぼくも 農村へ 行こう。 （意志）

おい、 もう やすもう。 （劝诱）

教科書の へんしゅうは 土曜日までに できよう。 (推量)
わたくしは 動物園 おりよう。 (意志)
ゆきは 午後から 晴れよう。 (推量)
この 万年筆を 君に あげよう。 (意志)
あした もう 一度 見に こよう。 (意志)
きょうの 会議の 結果を 李君にも 通知しようね。 (劝诱)

以上都是叙述句简体形式的推量句。

要构成叙述句敬体形式的推量句时，把「ます」改为「ましょう」即可。例

先生は まもなく 帰りましょう。
わたくしも みなと いっしょに いきましょう。
みな 力を あわせて やりましょう。

助动词「だ」和「です」的未然形是「だろ」和「でしょ」。

助动词「う」在判断里只能表示推量。例：

あしたは やすみだろう。
むこうに ある 建物は なにかの 工場だろう。
きょうは 日曜日でしょう。

形容词的未然形是「かる」。

助动词「う」在描写句里也只能表示推量。例：

こちらの ほうが あれより 丈夫だろう (或でしょう)。
そんな うすい オーバーでは さむかろう。
みなと いっしょに 行った ほうが 楽しかる。

助动词「た」的未然形是「たろ」

君は ゆうべ 自分の へやに いなかったろう。
さっき バスから おりた ひと は やはり 張くんだったろう。

「だろう」和「でしょう」可以作为一个词组接体言、用言或助动词后面，各构成简体形式和敬体形式的推量句。表示推量时一般多用这个形式。例：

左側に 見えて いるのが 中央図書館だろう (或でしょう)。
ハルビンの 冬は ずいぶん 寒いだろう (或でしょう)。
来週の 水曜日までには この 小説を 読んで しまいうだろう (或でしょう)。
講演会は もう 終わっただろう (或でしょう)。

「だろう」和「でしょう」也可以用「」和「」代替。但是这个形式不一定表示推量，有事也可以表示意志。例：

やがて 君も わかるで だろう (或ありましょう)。 (推量)
われわれは 最後まで 戦うで だろう。 (意志)

「だろう」和「でしょう」还可以接「か」，形成推量的疑问句。语气比一般的疑问句缓和。

例：

この 帽子は あなた (或きみ) の でしょうか (或だろうか)。
揚子江と 黄河とは どちらが 長い だろうか (或でしょうか)
先生、 わたくしの 発音は 正しい でしょうか。
あのひとは あしたの 会議に くる だろうか (或でしょうか)

「だろう」和「でしょう」还可以和表示不定的副词呼应，形成感叹的语气，相当于汉语的「多么美丽呀」「多么可恨啊！」等。例：

なんて 美しい 景色だろう (或でしょう)。
 新しく できる 図書館は どんなに すばらしい だろう (或でしょう)。
 「う」和「よう」没有词尾变化。所以在接其他单词时，要求后面加「とおもう」或「とする」，通过「おもう」或「する」的变化起连接作用。例：
 デモに 参加しようと 思う 人は 午前 三時に 集合して ください。
 工場へ 働きに 行こうと 思わない ものは 一人も いない。
 バスに とびのろうと して けがを しました。

第五节 推量句的主语

用「う」「よう」或「だろう」和「でしょう」表示推量而直接叙述的，进行推量的人一定是谈话者，而不是句中的主语。例：

あの 一人は 来ないだろう (或でしょう)。
 君は あまい ものは きらいだろう (或でしょう)。
 日本の 人口は もう 一億に 近いだろう (或でしょう)。

「思う」的主语一般也是谈话者。例：

張君は きっと 来ると 思います。
 せがれが 労働模範に なった ことを たいへん 光栄に 思っています。

用「う」「よう」表示意志时，意志的所有者和句的主语（即使被省去）必需一致。例：

わたしはが いこう (或いきましよう)。
 今晚は 十二時まで がんばろう (或がんばりましよう)。

用「う」「よう」结句表示意志时，主语一定是我或我们，所以可以省去。表示第二人称或第三人称的意志的时候，必需加「思う」或「する」，不能以「う」「よう」结句。例：

あなたも 行こうと 思いました。
 こどもが 橋を わたろうと して いる。

用「う」「よう」或「」表示劝诱时，主语一定包括谈话者。例：

あしたは 五時に 起きよう (或起きましよう)。
 さあ、 いっしょに おどろう (或おどりましよう)。
 さあ、 ひとやすみ しよう (或しましよう)。

比较：

先生、 もう 一度 説明して くださいませんか。 (正)
 先生、 もう 一度 説明ましよう。 (誤)

(词汇)

製鋼所 (せいこうしょ、名)	钢铁厂
ひろう (拾う、他四)	拾捡，摘录
家賃 (やちん、名)	房租
主張する (しゅちようする、他サ)	主张
住む (すむ、自四)	住
借家 (しゃくや、名)	租的房子
住宅 (じゅうたく、名)	住房
手当 (てあて、名)	补助金，津贴
なくす (無す、他四)	无，不要

費用 (ひよう、名)	费用
まわす (廻す、他四)	搬
従業員 (じゅうぎょういん、名)	职员
とうぜん (当然、形名)	应当
福祉 (ふくし、名)	福利
はんぱくする (反ぱくする、自他サ)	反驳
さまたげ (妨げ、名)	妨碍
数字 (すうじ、名)	数字
企業 (きぎょう、名)	企业
支出する (ししゅつする、他サ)	支付
まいとし (毎年、名)	每年
修理費 (しゅうりひ、名)	修理费
平均する (へいきんする、他サ)	平均
パーセント (percent 名)	百分数
ふえる (増る、自下一)	增加
こそ (助)	只有
詩 (し、名)	诗
はる (貼る、他四)	贴
欲 (よく、名)	欲望
欲ばる (よくばる、自四)	贪, 贪而无厌
風刺 (ふうし、名)	讽刺
結論 (けつろん、名)	结论
主人公 (しゅじんこう、名)	主人翁
立場 (たちば、名)	立场
ソロバン (算盤、名)	算盘
はじく (弾く、他四)	打 (算盘)
向上 (こうじょう、名)	提高
ふと (副)	偶然
ふりかえる (振り返る、自四)	回头看
イギリス (english 名)	英国
おいつく (追付く、自四)	赶上
おいこす (追越す、他四)	超过, 越过
スローガン (、名)	标语, 口号
かけわたす (掛け渡す、他四)	横挂
湯 (とう、名)	(姓)
整風 (せいふう)	
構内 (こうない、名)	厂内
鉄道 (てつどう、名)	铁道
延長 (えんちょう、名)	延长
輸送部 (ゆそうぶ、名)	运输部
職長 (しょくちょう、名)	车间主任
外部 (がいぶ、名)	外部

うけおい (請負い、名)	包工
経費 (けいひ、名)	经费
たかめる (高める、他下一)	提高
のこらず (残らず、副)	全部
うけいれる (受け入れる、他下一)	接受
党委員会 (とういいんかい、名)	党委会
調査 (ちょうさ、名)	调查
かさねる (重ねる、他下一)	反复
採用する (さいようする、他サ)	采用
同時 (どうじ、名)	同时
保守的 (ほしゅてき、形名)	保守的
考えかた (かんがえかた、名)	想法
官僚主義 (かんりょうしゅぎ、名)	官僚主义
作風 (さくふう、名)	作风
批判する (ひはんする、他サ)	批评
大衆 (たいしゅう、名)	群众
まじめ (真面目、形名)	认真
まちがう (間違う、自四)	错误
敷設 (ふせつ、名)	铺设
専門家 (せんもんか、名)	专家
かえる (変える、他下一)	改变
結局 (けっきょく、副)	结果, 到底
ふるくさい (古臭い、形)	陈旧的
規定 (きてい、名)	规定
しきたり (仕来り、名)	惯例, 常规
うちやぶる (打破る、他四)	打破
つらい (辛い、形)	难受, 难堪
副班長 (ふくはんちょう、名)	副班长
未然形 (みぜんけい、名)	未然形
推量 (すいりょう、名)	推量
意志 (いし、名)	意志
勧誘 (かんゆう、名)	劝诱
区別 (くべつ、名)	区别
はっきり (自サ)	清楚, 明白
そのとおり (その通り、連語)	正如你所说的
ばなし手 (話して、名)	说话的人,
行為 (こうい、名)	行为
よろしい (宜しい、形)	好, 行
きたえあげる (他下一)	锻炼
うちかつ (他下一)	战胜
苦しめる (くるしめる)	使人痛苦,
とりあう (他四)	使……痛苦 携手

(文章)

壁新聞

これはある製鋼所の壁新聞からひろった家賃問題の討論である。

ある人はこう主張する。「工場の宿舎にすんでいる人の家賃をすこしあげろ。借家にすんでいる人の住宅手当もなくせ。そして、それだけの費用をあたらしい工場や宿舎の建設にまわせ。」

ある人はこれに反対する。「やすい家賃と住宅手当とは従業員がとうぜんうけていい福祉だ。家賃をあげても、手当をなくしてもいけない。」

また、ある人はこうはんぱくする。「生活水準があがったのだ。これ以上福祉に資金をまわしてはいけない。それでは生産の発展のさまたげになる。」

もうひとりの人はつぎのような数字をあげてこのことを説明している。「この八年らい、企業がわは従業員の住宅のために七〇〇万円を支出して、八二六九人の住宅問題を解決した。そのほかまいとし住宅修理費一四万円と住宅手当二万円を支出している。しかも、従業員の収入のほうは平均して一九五二年の四一パーセントもふえている。」

そのとなりに「冬のさむさをおもいだしてこそ春のあたたかさがわかる」という詩がはってある。「欲のふかい人たちよ、あまり欲ばるな。」という風刺である。

この討論の結論をだすように、ある人がこうかいている。「人民が国の主人公になったのだ。労働者は主人公の立場にたって、国家や企業のためにこまかくソロパンをはじかなくてはいけない。生産がふえただけのものをぜんぶじぶんたちの生活水準の向上にまわしてもいいだろうか！」

ふとふりかえると、こちらの建物からあちらの建物へ「十五年でイギリスにおいつき、イギリスをおいこせ！」というスローガンがかけわたしてあった。

湯さんの提案

やはりおなじ製鋼所の整風期間のことである。

そのころ、製鋼所では構内鉄道の四〇キロ延長が問題になっていた。そこで輸送部の青年労働者湯さんが職長にこんな提案をした。

「ね、職長、構内鉄道の延長はわれわれ輸送部の労働者の力でやりましょう。外部のうけおいにだす数十万円の経費が節約できるし、われわれ労働者の技術をたかめることもできます。」

これをきいた労働者たちはひとりのこらず賛成した。しかし、職

長は「困難だよ」というだけで、どうしてもこれをうけいれようと
しなかった。それで湯さんはすぐ、この問題を壁新聞に書いて
だした。また、じぶんの考えを党委員会に はなした。

党委員会は調査と研究をかさね、湯さんの意見を採用した。
それと同時に、職長の保守的な考えかたと官僚主義の作風を批判
した。

「大衆の出した意見をまじめに研究しようとしない態度は
まちがっている。」「鉄道の敷設はそのほうの専門家だけにできる
仕事だ。われわれの仕事は輸送だ。だからほかのことはやら
なくてもいい。———こういう考えはかえなくてはいけない。」

その鉄道はけっきよく輸送部の労働者だけで敷設する
ことになった。

× × ×

「ふるくさい規定やしきたりをうちやぶれ！———これがわたしがわ
たしたちのスローガンです。」

湯さんはそういって話をむすんだ。わたしはいそいで湯さん
にきいた。

「みんなの批判をうけたときは、職長もつらかったでしょうね。
その人はいまどうしていますか。」

「いまはよくなりました。こんど、鉄道敷設班の副班長に
なりましたよ。」

質 疑 応 答

先生：いま、説明したことでわからないところはありませんか。

学生甲：未然形の推量と意志と勧誘の区別がはっきりしません。も
う一度説明してくださいませんか。

先生：文章のなかの例をひろってかんがえてみましょう。「職長も
つらかったでしょうね」はどちらでしょうか。

学甲：推量だとおもいます。

先生：それでは、その推量はだれがしたのですか。

学甲：よくわかりません。職長でしょうか。

先生：ほかの人はどうおもいますか。わかる人は手をあげ
なさい。(学生乙 手をあげる) はい、あなた(と学生乙をゆびさす)。

学乙：職長ではありません。湯さんと話をした『わたし』です。

先生：かけなさい。(学生乙 かける) そのとおりです。推量句では、推
量する人はいつでも話してです。話にでてくる人の
行為ではありません。それなら「これをうけいれようと
しなかった」というのも推量でしょうか。

学甲：うけいれようとしなかったのは職長です。だから、そのばあいは
意志です。

先生：よそしい。ではこの課の文章のなかから勧誘の例句を

あげなさい。

学甲：「われわれ 輸送部の 労働者の 力で やりましょう」と いう句が
そうです。

先生：どうして そう おもいますか。

学甲：その 仕事を やるのは 『われわれ』です。 だから、 句は 勧誘
です。

先生：その とおりです。 わかりましたね。 かけなさい。

(书面练习)

(1) 用下列动词的命令形各造一个句子

反対する なさる くれる ごらんなさる くださる

(2) 把下面的普通句改为推量句或再加「とおもう」「とする」的形式

わたくしは あした 外文書店に 行って 日本語の 字引を 買う。

王さんは 弟に ロシヤ語を おしえて やると いった。

わたしは 馬さんと かべしんぶんを かく。 それから 李さんと それ
を はりにいく。

わたしたちは いっしょうけんめい 勉強して 社会主義の 建設者に なる。

(3) 中译日

1. 把这个意见写在大字报上吧。
2. 再发一次这个字母的发音。
3. 下星期天到王先生家去吧。
4. 十三陵水库的风景一定很美吧。
5. 这个小说可以在两三天内看完吧。
6. 今天下午四点半我科的共青团支部要开会。老李，你通知同志们四点半到 101 教室开会吧。我准备一下讲话稿。啊，你不必通知老王，我已经通知他了。刚才刚要出门的时候碰见了。另外你通知先生们也来参加吧。好了，你走吧！
7. 前天王先生和同学们一起参加了义务劳动，他将要挖土的时候一不小心脚受点儿伤，可是已经快好了。他精神很好，再过二天就会痊愈的。

(4) 填空

八月十五日が また まわ〇て きた。 第二次世界大戦が おわっ〇
日だ。 中国人民が 日本帝国主義〇 うちかった 日だ。 人民の 愛〇〇
平和の 日だ。

しかし わたくしたちは 全世界の 人びと〇 苦しめた あの 戦争を
わすれない〇〇〇。 日本の 人民は あの 広島原爆〇 わすれないだろ
う。 わたくしたち 人類の 幸福の 〇〇に 戦争に 反対せ〇！ わたく
したちの 愛する 祖国の 社会主義建設の ために 平和を 〇〇〇！
全世界〇 平和を 愛する 人々よ！ 手を とりあおう(他四、携手)。 みんな
いっしょに 平和を 守〇〇。 団結こそ 平和の 力だ！

(5) 改错

共産主義大学の 大学生は 勉強したり 労働に 参加せよ。 そして 共
産主義の あたらしい 作風を つくれ。自分が 党と 人民の ために
ほうしする あたらしい 時代の 青年を きたえあげよ。 自分の こと

ほど かんがえても いけない。 全人民の ことを かんがえなければ
だめだ。 うしろを 見るな。 共産党社会へ むかって 先進する！

课外阅读

(词汇)

トラクター手 (tractor、手、名)	拖拉机手
あたー (代)	我
見当がつかない (けんとうがつかない)	摸不清
王梅芬 (おうばいふん、名)	人名
卒業する (そつぎょうする、自サ)	毕业
同級生 (どうきゅうせい、名)	同班同学
進学 (しんがく、名)	升学
人数 (にんずう、名)	
稼ぎ手 (かせぎて、名)	劳动力
少女 (しょうじょ、名)	
プラン (plan 名)	计划
いったい (一体、副)	究竟, 到底
役所 (やくしょ、名)	机关
ぼんやり (副)	迷迷糊糊地
郷里 (きょうり、名)	乡下
一変する (いっぺんする、自サ)	变化
時代遅れ (じだいおくれ、名)	落伍
なぜなら (何故なら、接)	为什么, 因为
ステーション (station 名)	站
いぜん (以前、名)	
噂 (うわさ、名)	传说
単調 (たんちょう、名)	单调没有变化
会計 (かいけい、名)	
労働日 (ろうどうび、名)	工作日
記録する (きろくする、他サ)	
新設 (しんせつ、名)	
保健所 (ほけんしょ、名)	
看護婦 (かngoふ、名)	护士
託児所 (たくじじょ、名)	
保母 (ほぼ、名)	
气象台 (きしょうだい、名)	
管理員 (かんりいん、名)	
招き (まねき、名)	邀请
さしのべる (他下一)	伸出
願い (ねがい、名)	愿望
みたす (満たす、他四)	满足
実習 (じっしゅう、名)	

いじる（弄る、他四）	摆弄
めずらしい（珍しい、形）	稀少，少见
出来事（できごと、名）	事件
未熟（みじゆく、形名）	不熟练
耕す（たがやす、他四）	耕种
身体中（からだじゅう、名）	全身
ほこりだらけ（埃だらけ、名）	满身是灰
かげ（蔭、名）	背后
あざける（嘲る、他四）	嘲笑，讥笑
しまい（仕舞、名）	最后
かわいがる（可愛がる、他四）	喜爱
おまえ（お前、代、对同辈或晚辈的对称）	你
いや（嫌、形名）	讨厌
耳をかす	听别人的话
ことがら（事柄、名）	事情，事件
知識（ちしき、名）	
不足（ふそく、名）	
修業（しゅうぎょう、名）	学习
つむ（積む、他四）	积累
使いこなす（つかいこなす、他四）	运用自如，操纵
生まれる（うまれる、自下一）	产生
人気者（にんきもの、名）	人缘好，红人
（文章）	

婦人トラクター手

『三年前の あたーは どんな 仕事を 選んだら いいのか まったく 見当が つきませんでした。』トラクター手の 王梅芬さんは 一九五四年の ころの ことを こう 話した。

その 年の 夏休み かの女は 村の 高等学校を 卒業した。 同級生たちの ほとんどは 町の 上級学校へ すすんだが、 かの女は 進学することが できなかった。 彼女の 家庭は 人数が 多いのに 稼ぎ手が 足りなかった。 だから 学校を でると すぐ 家の 暮らしを たすけなければならなかった。

この 十六才の 少女は すでに 自分の 将来の プランを たてる ことを 知っていた。 だが いったい 何を やったら いいのだろうか？ 役所に つとめるには 条件が 足りないし、 ぼんやり 仕事を しているのも つまらない。 もちろん 社会主義制度に よって 郷里の 姿が 一変する ことは かの女も信じて いた。 でも それは、 何年も あとの ことだろうと 思った。

ところが、 かの女の こうした 考えかたは まったく 時代遅れだった。 なぜなら、 まもなく、 かの女の 住んで いる 村に 政府が トラクター・ステーションを つくったからだ。 村では わずか 三〇戸の 農民しか はいって いなかった 小規模な 生産協同組合が 発展して 一八〇戸に

なった。そして、いぜんは噂にしか聞いたことのなかったトラクターが、いまでは自分たちの村を走るようになったのである。

それとともに、これまで、単調だった農村生活のなかに新しい職業がたくさん生まれてきた。大きくなった生産協同組合には会計や労働日を記録する人がいるし、新設の保健所では看護婦さんがいる。託児所では保母さん、气象台では技術員、図書館では管理員がいる……。これらの職業は王梅芬さんに招きの手をさしのべていたし、それからみんな梅芬さんの願いをみたくすることができた。でもかの女はやっぱりトラクターの運転手になることにきめた。

去年の春、梅芬さんはいよいよトラクターに乗りこんで、組合の土地で実習をはじめた。そのころ、もう全国には有名な婦人のトラクター運転手がたくさん出ていた。しかし村では女の子がトラクターをいじるということは、まったくめずらしい出来事だった。梅芬さんの運転技術はまだ未熟だったので、ひでりで堅くなった土地のばあいなど、すこし耕したと思うと、もい身体中ほこりだらけになった。これを見た人びとのなかにはかげでかの女のことをあざけるものも出てきた。しまいにはとてもかの女をかわいがっているおばあさんでさえ、かの女の仕事に反対した。「おまえの同級生は会計や看護婦さんをやっているのに、おまえだけがトラクターの運転手になったのだ。だから、朝から晩までほこりだらけになって働かなければならない。ほんとにいやな子だよ！」

しかし、王梅芬さんはこんなことには耳をかさなかった。トラクター・ステーションにはいってみるとかの女は学ばなければならないことがらとても多かった。ここでは、高等小学校を卒業した程度の知識では、充分でなく、かえって知識に不足をかんじた。しかし、王梅芬さんは一年間の苦しい修業をつんだのちとうとう十一種の新式農具を使いこなせるようになった。こうしてりっぱなトラクター手が生まれたのである。

今ではこの十八才の娘は村の人気者である。かの女は北京へ行って社会主義建設全国青年活動家大会にも主席し、またトラクター・ステーションの模範労働者になった。

(「中国画報」一九五七・一月号から)

第十一課 形式体言和形式用言

[词汇]

身につける (みに付ける)	掌握
ぜひ (是非、副)	务必, 一定
奉仕する (ほうしする、目サ)	服务
発表する (はっぴょうする、他サ)	发表
わけ (名)	原因, 理由
協力する (きょうりょくする、目サ)	协力, 共同努力
ところ(名)	正……
電話がかかる	租(来)电话
ダム (名)	水墙
だきょうする (妥協する、目サ)	妥协
先鋒隊 (せんぽうたい、名)	
くみちょう (組長、名)	
月末 (げつまつ、名)	月底
人民大会堂 (じんみんだいかいどう)	人大礼堂
辞典 (じてん、名)	
財閥 (ざいばつ、名)	
たたきつぶす (叩き潰す、他四)	打垮
ファミスト (名)	法西斯
上田 (うえだ、名)	(姓)

第一节 形式体言

主要在句子里起一定的语法作用的体言叫作[形式体言]。如第六课第五节的[こと]和[の]。这类形式体言基本上接连体形式后,总括前面的用言或句的概念。主要的有[の][わけ][ため][ところ][もの][こと]等。例:

一つの 外国語を 身に つける ことは やさしい ことでは ありません。

あなたは 東京へ 行った ことが ものです。

ぜひ 一度 モスクワへ 行きたい ものです。

子供の 時分は よく 父と いっしょに はたけで 働いた ものだ。

みなさんの 熱心なのに 感心しましたよ。

日本語を 勉強するのは 社会主義に 奉仕する ためです。

今は まだ 発表する わけに いきません。

みんなが 協力して やったため、 りっぱな 成績を あげる ことが できた。

今 でかける ところです。

かえろうと した ところへ また 電話が かがって きた。

第二节 形式用言

在句子里起一定语法作用的用言叫作〔形式用言〕。

这类形式用言接〔と〕〔の〕或连体形后面，总括前面的体言或句的概念。主要的有〔いう〕〔よう〕〔ふう〕等。例：

わたくしたちは 失業と いう ことを 知りません。
ダムは 月末に できあがると いう はなしです。
われわれは 侵略者と だきようする ような ことは しない。
あのかたは 中国人の ように 上手に 中国語を 話します。
レーニンが いった ように、 共産党は 無産階級の 先鋒隊で ある。
そう いう ふうな かんがえかたは ひはんしなければ なりません。
こう いう ふうに 訳して ください。

第三节 助动词〔そう〕

助动词〔そう〕后面要求用〔だ〕〔です〕或〔な〕〔に〕时，就起以两种不同的作用。

(1) 接在终止形后面时表示传闻，相当于汉语的〔听说〕。例：

ロシア語は 日本語よりも むずかしいそうだと。
李くんは こんど くみちょうに なったそうです。

(2) 接在动词连用形或形容词词干后面时，表示倾向，相当于汉语的〔好像〕。例：

今日は 午後から 雨が ふりそうです。
ロシア語は 日本語よりも むずかしいそうだと。
先生から おもしろそうな 本を もらった。
今月の 月末には できそうに 思います。

第四节 助词〔ほど〕〔ぐらい〕〔ばかり〕〔だけ〕和〔など〕

以上几个助词可以接在各种词的后面，表示不同意义。

〔ほど〕表示程度或比较。例：

ゆうべは 二時間ほど 日本語を 勉強した。 (大约)
わが国ほど 人口の 多い 国は ほかに ありません。 (像……那样)
社会主義建設は はやいほど いい。 (越……越……)

〔ぐらい〕也表示程度，或比较。例：

復習するのに 一時間ぐらい かかる。 (大约)
人民公社の ふたは うしぐらいの 大きさです。 (几乎像……)
わがくには 人民大会堂ぐらい (=ほど) 大きい たてものは ない。 (像……那样)

〔ばかり〕表示大致的范围或程度。例：

くだものを 百円ばかり 買った。 (大约)
日本語ばかりで なく ロシア語も できる。 (不但……也)
ならったばかりの 単語を 忘れてしまった。 (刚刚)

資本主義国家の 失業者は ふえるばかりです。 (尽……)

[だけ] 表示限定。例:

クラスの 半分だけ デモに 参加した。 (只)
できるだけ 助けあって いきましょう。 (尽量)
ならっただけ ぜんぶ 復習しました。 (尽量)

[だけ] 和 [しか] 的比较:

わたくしは 日本語の 本しか ありません。 (只有日文书)
わたくしは 日本語の 本だけ あります。

わたくしは 日本語しか ならわなかった。 (只学了日文)
わたくしは 日本語だけ ならわなかった。 (只有日文没学过)

一人しか きませんでした。 (只来了一个人)
一人だけ きませんでした。 (只有一个人没来)

[など] 表示 [诸如此类] [等々] 或者带来 [轻视] 的语气。例:

家畜は 牛や 羊などが あります。
辞典や 文法書などは ありませんか。
財閥などは たたきつぶして しまえ!

第五节 格助词和 [の] 的重叠

格助词除 [が] [に] [を] 之外, 都可以在后面加 [の], 表示种种不同的意义。例:

十万の 民衆が 天安門広場での デモに 参加した。
ゆうべは 日本の 友たちへの てがみを 三枚 書きました。
フアシストとの たたかいに 偉大な 勝利を おさわた。
上田君は 病気で ねて いるとの ことです。
午後 二時からの 会議を 三時に しました。
会期は 三月二十五日までの 予定です。
団結は 何よりの 刀だ。

(词汇)

改革 (かいかく、名)

目的 (もくてき、名)

改良 (かいらょうする、他サ)

まなびやすい (形)

易学

つかいやすい (形)

易用

漢族 (かんぞく、名)

統一する (とういつする、他サ)	
標準音 (ひょうじゅんおん、名)	
共通語 (きょうつうご、名)	普通话
普及する (ふきゅうする、他サ)	
制定する (せいしていする、他サ)	
ルビ (名)	汉字旁边的注音
おぼえやすい (覚えやすい、形)	容易记住
便宜 (べんぎ、名)	方便
はたす (果たす、他四)	完成
略字 (りゃくじ、名)	简字
応用 (おうよう、名)	应用
ひとびと (人々、名)	人们
歓迎 (かんげい、名)	
うける (受ける、他下一)	受到
チワン族 (名)	壮族
しかた (仕方、名)	办法
一字 (いちじ、名)	一个字
何年 (なんねん、名)	几年
短文 (たんぶん、名)	
書ける (かける、動詞可能態)	
教師 (きょうし、名)	
記録する (きろくする、他サ)	
粒 (つぶ、名)	
かぞえる (数える、他下一)	数 (数)
板 (いた、名)	木板
穴 (あな、名)	洞, 窟窿
政治 (せいじ、名)	
援助 (えんじょ、名)	
手をつける	着手, 开始搞
休日 (きゅうじつ、名)	假日
地もと (じ元、名)	当地
ねがい (願い、名)	愿望
習慣 (しゅうかん、名)	
旧正月 (きゅうしょうがつ、名)	就历年
部落 (ぶらく、名)	
うちじゅう (内中、名)	全家
犠牲 (ぎせい、名)	
てん (点、名)	方面
すえ (末、名)	
広西省 (こうせいしょう、名)	
はなれる (離れる、自下一)	离开
水利工事 (すいりこうじ、名)	水利工程

現場（げんば、名）	工地
おじいさん（名）	祖父，老爷爷
おばあさん（名）	祖母，老婆婆
眼鏡（めがね、名）	
うれしい（嬉しい、形）	高兴
姿（すがた、名）	姿态，样子
親子（おやこ、名）	父母和子女
風景（ふうけい、名）	情况
チワン文報（チワンぶんほう、名）	状文报
うけとる（受け取る、他四）	收到
あき盲（明きめくら、名）	文盲
文法書（ぶんぽうしょ、名）	
作家（さっか、名）	
創作（そうさく、名）	
読物（よみもの、名）	

（文章）

文字改革

文字改革の 目的は、漢字を すぐ やめて 表音文字に かえる ことでは ない。

今 つかって いる 漢字を 改良して まなびやすく つかいやすいものにし、 漢族の ことばを だんだん 統一して いく ことに ある。

文字改革の ための おもな 任務は

- (一)漢字を 簡単化して まなびやすく つかいやすい ものに する こと。
- (二)北京語の 発音を 標準音と する 共通語を 普及して 漢族共通の ことばに なること。

(三)「漢語表音案」を 制定し、 これを 漢字の ルビに つかって 文字を 覚えやすく するほか、 これに よって 共通語の ただしい 発音を 普及する。 そして 共通語の 教育に 便宜を あたえる。

この 三つの 任務を はたす ために、 国務院は まず 漢字の 簡略化案を 発表した。 この なかは 日本で つかっている 漢字。たとえば 「国」と いった ものなどが でている。 これらの 略字は わりあいによく つかう 文字で、 子どもや 大人が 文字を 覚えたり 書いたり、また 応用するにも 便利な ように できている。 だから ひとびとから ひじょうに 歓迎を うけている。

チワンの文字

三年まえ チワン族の 人たちは まだ 自分たちの 文字を もって いなかった。 チワン族の 人民は 近くに 住む 漢族の 文字を 学ぶ ほか しかたが なかった。 だから チワン族の 人たちが 文字を 学ぶのは たいへん むずかしい こと だった。

「チワン族の子どもはうちでチワン族語しかはなしません。一字を習うのに三十分ぐらいかかります。漢語を何年もならって短文ひとつ書けないことがよくあります。」ある教師はこうはなした。

チワン族の人たちは労働を記録するかわりに豆の粒をかぞえた。人によってそれぞれちがう方法で記録した。ある組合では、記録するのに板に穴をあけたりした。このように自分たちの文字がないばかりにひじょうに苦しんだ。

チワン族の人民は政府的にも経済的にも新しい道をすすむようになった。そして文化の発展のために共産党と政府の援助のもとにチワン文字の制度に手をつけるようになった。

文字をつくるまでのわたしたちの仕事には日曜や休日などがなかったばかりでなく夜も昼も区別がなかった。地もとの人もわたしたちの仕事をたすけた。

「文字をつくりたい。」というねがいはチワン族の農民のふるい習慣をうちやぶった。旧正月は誰でもうちじゅうで楽しくはなしあう。とくにチワン族の農民にはそういった習慣があった。けれどもある部落の農民はうちじゅうで正月の楽しみを犠牲にして発音のてんでわたしたちに協力した。

チワン族の人民は自分たちの文字ができたことをひじょうによろこんでいる。

きょねんのすえわたしが広西省をはなれるところはチワン文字の学習がはじまっていた。

たとえばある水利工事の現場ではやすみの時間を利用して文字をならったり、五十、六十というおじいさん、おばあさんが買ったばかりの眼鏡をかけてこどもみたいにうれしそうに学校へいく姿をみかけることもあった。また親子、兄弟のあいだでおたがいにおしえあっている風景もあった。

きょねんの十一月は三十五人あまりことしの春はまた五十万人が学習に参加しているとのことだ。「チワン族」というチワン文字の新聞がでているそうだ。

さきごろわたしはチワン族の文字で書いて手紙をうけとった。この手紙にはこう書いてある。

「3年まえわたくしは一字も知らないまったくのあき盲でした。しかし今わたくしはわたくしたち自身の文字を覚えました。そしてその字を教える先生にまでなりました。まるで夢のようです。こちらではもうチワン文字の辞典、文法書、教科書ができました。また、作家たちがいろいろな創作をすすめています。わたくしもこれから一か月ほどのあいだに読物をかくつもりです。時間の許すかぎりよいものをたくさんつくりたいと思っています。この仕事はチワン族の農民と協力してやるつもりです。」

(书面练习)

(1) 次の助詞、形式体言と形式用言をつかって短い文章をつくりなさい。

1. こと
2. たぬ
3. ようにな
4. ……そうです
5. ……ところ
6. ……つもりである
7. ……わけだ
8. ……ぐらい
9. ……など

(2) 次の慣用形をつかって、短句を作りなさい。

1. まるで……のようです
2. しか……ない
3. ……ばかりでなく
4. ……ようになる
5. ……かぎり

(3) 次の手紙を国文に訳しなさい。

日本の お友だちの みなさん
お手紙 ありがとう ございました。 みなさんが お元気な ことを しり、
たいへんうれしく 思いました。 しかし みなさんの お手紙が とどいた と
き ちょうど 日本語や 日本地理の 試験が ありました。 試験が
おわってから また 整風運動が ありました。 そういう わけで すぐ
おてがみが かけませんでした。 ほんとに すみません。

日本では 平和を 守る 運動や 原子爆弾の 実験反対などで 忙しい
ことで しょうね。 わたくしたちも 共産主義社会を 一日も はやく 実
現する ために 毎日 忙しく すごして います。

この まえの お手紙で みなさんが 原子兵器実験反対の ために 広
島から デモ行進を 開始した ことを しり、 その 熱心なのに 感心し
て おります。 デモ行進の 写真(しゃしん、照片) ありがとう ございます。
その かわりに わたくしも 新中国の 建設の 写真を おくりましょう。

わたくしは 日本に まだ いった ことが ありません。 しかし ぜ
ひ 一度 いきたい ものです。 その ときは みなさんと いっしょに
いろいろ お話し できますね。

その ときまで わたくしも 日本語を よく 勉強して おきましょう。
では また ゆっくり 書きましょう。みなさんの ご奮闘を 祈ります。

(4) 中訳日

1. 我们图书馆有不少日本书，恐怕在校五年中读不完。

2. 因为这个，所以没能给您写信。
3. 如毛主席说的那样，我们一定会很快地建设成社会主义社会。
4. 听说明天日本的和平代表团到校参观。
5. 我们考完试后准备到农村去劳动。
6. 因为昨天晚上刮了大风，校园里的几棵树都倒了。
7. 这本日本小说好像不难，也许我也能看。
8. 美国的殖民主义在西亚开始倒退。
9. 他去过王先生的家里。
10. 我下课后，锻炼了一个小时半左右，然后在宿舍读报到五点。
11. 我只学了八个月日语。所以还不能像三，四年级同学那样自由地写日文，但是已经能写一些简单的日文信。我准备给日本朋友们写信。这样我们多少可以知道日本人民的生活情况。也可以提高日文的写作能力。我们不但要练习写作，也要多看一些日本的报刊杂志，我打算每天看日本的报纸一，二小时。这样能够提高我们的阅读能力。

(5) 填空

1. デモに 参加した 人の かずは かぞえて ○○が できません。
2. わたくしは この 任務を 完成する○に 二日 かかりました。
3. 解放まえ 労働者の 子供は 学校へ ゆけなかった ○○だ。
4. もう 約束した○に、それを 破る○○には いきません。
5. 党の ただしい 指導が あった○○、よい 成績を あげる ○○が できました。
6. 昨日 先生を たずねました○○○、ちょうど 張さんも きていました。
7. わからない ○○○は 先生に 質問する ○○に しましょう。
8. 党の 指導に 反対する○○は 人は 同志では ありません。
9. 李さんは こんな ○○に わたくしに はなしました。
10. 彼は 来月 モスクウへ たっ○○です。

「课外阅读」

「词汇」

いちばん (副)	最
しめる (占める、他下一)	占据, 占有
インド (名)	印度
なかよく (仲良く、副)	和睦地
平野 (へいや、名)	平原
鉱物 (こうぶつ、名)	
大森林 (だいしんりん、名)	
いたるところ (到る所、名)	到处
石油 (せきゆ、名)	
および (及び、接)	以及
交通 (こうつう、名)	
やくわりをはたす (役割を果たす)	起作用
農作物 (のうさくぶつ、名)	

みのる (実る、自四)	結 (果)
海岸線 (かいがいせん、色)	
漁業 (ぎょぎょう、名)	
祖先 (そせん、名)	
むかし (昔、名)	往昔, 从前
しげん (資源、名)	
とむ (富む、自四)	富有, 丰富
すぐれる (優れる、自下一)	优秀
つくりあげる (作りあげる、他下一)	创造
ちえ (知恵、名)	知会
らくごする (落后する、目サ)	落后
おくれる (遅れる、自下一)	
ほうけんせいりよく (封建勢力、名)	
ついに (終に、副)	终于
やりとげる (やり遂げる、他下一)	完成
かちとる (勝取る、他四)	取得, 获得

[文章]

いだいな祖国

わたくしたちの祖国、中華人民共和国は、アジアでもっとも大きい国であり、世界でも大きな国だ。わが国の人口は世界でいちばん多く、世界総数人口の四分の一じょうをしめている。インドも人口の多い国だが、わが国より少ない。わが国の国土はソ同盟よりせまいが、全ヨーロッパより広い。わが国は多民族の国で、多くの民族がいっしょになかなかよくすんでいる。

わが国には高い山や大きい川や広い平野がある。山やまにはいろいろの鉱物や大森林があり、いたるところに石炭や石油がある。川はかんがいや発電および交通に大きなやくわりをはたしている。広い平野にはいねや麦などの農作物がみのり、くだものもたくさんみのる。それから、長い海岸線がある。これは交通と漁業に便利である。

わたくしたちの祖先は遠いむかしからこの広いしげんにとんだ国土にすみ、すぐれた民族文化をつくりあげた。中華民族はむかしから勤勉でゆうかんで、そしてちえにとんでいた。しかし、解放まえまで、わが国はらくごした農業国だった。技術もおくれていたので、人民の生活いつもくるしかった。ここ百年いらい、わが民族はほうけんせいりよくとていこくしゅぎのあつぱくとさくしゅをうけてきたが、わが民族はこれをうちやぶるために長いあいだはげしいとうそうをつづけてきた。そして、ついに、中国共産党と毛澤东主席のすぐれた指導のもとに、新民主主義革命をやりとげ、また社会主義革命の決定的な勝利をかちとった。

第十二课 条件句的构成——假定形

(词汇)

敵機 (てつき、名)	敌机
侵入する (しんにゆうする、自サ)	侵入
打ち落とす (うちおとす、他四)	打下, 打落
發揮する (はっきする、他サ)	发挥
よぶん (副)	多余, 格外
学者 (がくしゃ、名)	
發明 (はつめい、名)	
理由 (りゆう、名)	
部分 (ぶぶん、名)	
よろしく (宜しく、副)	致意, 问候,
積極的 (せっきょくてき、形名)	
すずしい (涼しい、形)	清凉, 凉爽
うわぎ (上着、名)	上衣, 外衣
ぬぐ (脱ぐ、他四)	脱
指導 (しどう、)	领导, 指导
リードする (他サ)	领导
人出 (ひとで、名)	外出的人
新入生 (しんにゅうせい、名)	新生
百姓 (ひやくしょう、名)	农民
朝鮮語 (ちょうせんご、名)	
本屋 (ほんや、名)	书籍
用事 (ようじ、名)	事情
用 (よう、名)	事情
たいして (副、下接否定語)	并不那样……
思いがけない (形)	意外地, 想不到的
立秋 (りっしゅう、名)	
一向 (いっこう、副下接否定語)	一点也不……
こおり (氷、名)	
唯一 (ゆいいつ、名)	
かがやかしい (輝かしい)	光辉, 辉煌
だいじょうぶ (大丈夫、形名)	
蚊 (か、名)	蚊子
作品 (さくひん)	
効果 (こうか、名)	
加える (くわえる、他下一)	加 (工)
完全 (かんぜん)	
右側 (みぎがわ、名)	右边
はやおき (名)	早起
気がする	觉得

とりかえる（取替る、他下一）	交換，換
薬（くすり、名）	
まぜる（雑る、他下一）	掺
そめる（染める、他下一）	
万寿山（まんじゅざん、名）	
ぐずぐず（副）	慢吞吞，磨蹭
用意（ようい、名）	准备
出勤する（しゅっきんする、自サ）	

（语法）

第一节 动词的假定形

动词和表示假定的助词「ば」连接时，要求用「假定形」的词尾。

（1） 四段活用动词，要把词尾移到该行的「え段」上去。例：

はたらく（終止形）→はたらけ（假定形）

みんないっしょに、はたらけばしごとがはかどる。

日本語の文法の本は、よめばすぐわかる。

（2） 一段活用动词，要把最后一个音节「る」变成「れ」。例：

おきる→おきれ でる →でれ

五時に起きれば、一時間ほどじしゅうができます。

学校の西門を出れば、バスの停留所がある。

（3） 「くる」的假定形是「くれ」。例：

土曜日の晩にくれば、きつとうちにおります。

敵機が侵入してくれば、かならずそれを打ちおとす

（4） 「する」的假定形是「すれ」

大衆の力を發揮すれば、できないことはない。

それをもっと研究すれば、きっとおもしろい結果がでると思う。

第二节 形容词和「ない」「た」「だ」等的假定形

形容词的假定形词尾是「けれ」。例：

さむい →さむけれ

あたらしい →あたらしけれ

寒ければシャツを一枚よぶんに着なさい。

新しければかならずいいというわけではない。

「ない」的变化和形容词同。所以它的假定形是「なけれ」。例：

時間がなければ、あしたにしてもいいよ。

学者でなければ、發明ができぬという理由はない。

もう時間だ。はやく行かなければならない。

発音の練習は、必ず声を出してやらなければなりません。

「た」的假定形是「たら」。后面不必加「ば」。例：

うちへ帰ったらお父さんやお母さんによろしく言ってください。

時間がなかったら、この部分はやらなくてもいい。

あのひとだったら、もっと積極的な方法を考えるでしょう。

「だ」的假定形好似「なら」。既可以接在体言后面，也可以接在用言（或助动词）终止形后面，后面也不必加「ば」。例：

君ならどういふふうにやりますか。

そんなに行きたいなら、いってもいいよ。

君が行くなら僕もいきましょう。

第三节 助词「と」「から」和「ので」

助词「と」接在终止形后面，表示前提条件，但不能接在助动词「」的后面。相当于汉语的「一××就……」「要……就」。例：

夏になると雨が多くなる。

トレクターがあると、生産をもっとあげることができる。

人類が多いと、仕事もはかどる。

自転車だと（或ですと）五分間につく（或つきます）。

助词「から」接在终止形后面表示原因。例：

いえのまわりに木がたくさんうえるから、たいへんすずしい。

先週帰らなかったから、今週は帰ります。

雨がふりそうだ（或です）から、傘をもっていきました。

参考書がありません（或ない）から、図書館へ行って勉強します。

「から」可以结「だ」「です」构成谓语，表示起点或原因。例：

新学期は九月一日からです。 （起点）

わたしたちの人民公社の土地は、この川の東からです。 （起点）

こんな大躍進ができたのは、党の指導があったからだ。 （原因）

成績があがらないのは、政治が一世をリードしていないからだ。 （原因）

用「から」连接时，前句是原因，后句是结果；相反，用「からだ」结句是，前句是结果，后句是原因。比较：

天気がわるいから、人出がすくないのです。

人出が少ないのは、天気がわるいからだ。

「ので」接在连体形后面，也表示原因。例：

雨がふりそうなので、寄宿舎で勉強しました。

みんな行かないので、わたくしも行かないことにした。

新入生が来たので、みんなで歓送会をひらいた。

第四节 助词「が」「けれども」和「のに」

助词「が」和「けれども」接在终止形后面，表示相反的因果关系，相当于汉语的「虽然……」「可是……」。者两个助词一般可以对调使用。例：

おじいさんはいなかにいるが（＝けれども）おばあさんは北京大学にいる。

日曜日は授業はないが（＝けれども）わたくしは学校へいく。

きのう西門で友達をまったが（＝けれども）友だちは来なかった。

あには労働者ですが（＝けれども）弟は百姓です。

わたくしは朝鮮語をならないませんでした（＝けれども）少しはわかります。

前后两个句子之间没有明显的相反的因果关系时也可用「が」或「けれども」。例：

わたくしは本屋にこうと思います。あなたもいきませんか。
あす、わたくしは城内へ行きますが、なにか用事はありませんか。
きょうはきのうより寒いと思いますが、どうですか。

「けれども」往往说成「けれど」或「けど」。例：
父はいませんけれど、母はうちにいます。
ぼくはクラブへ行こうと思うけれど、君もいかぬか。
それはいいけど、ちょっと用があるので。

たいして肥料もやらなかったのに、思いがけない収穫だねえ。
もう立秋だというのに、一向に涼しくなりませんね。
もう九時だのに、一人も来ないのはどういうわけだ。
まだこおりもしないのに、どこへスケートにいきますか。

第五节 助词「こそ」「さえ」和「でさえ」

助词「こそ」的意义和接续法基本上和「は」一同。但它的提示语气比「は」更强。相当于汉语的「才」「真正」「一定」等。

共産主義こそ搾取をなくす唯一の道である。

今度こそいい成績をとる。

団結してこそ大きな力を發揮することができる。

党の指導があればこそ、こんなかがやかしい成績をあげることができたのだ。

助词「さか」接在各种词后面，具有突出某个事项暗示令人类推其他事项机能。相当于汉语的「连」，「甚至于」等。例：

忙しくてごはんをたべる時間さえありません。

日本語を一年しかならわれないが、新聞さえよむことができる。

这个助词接连用形或体言后面，和假定形相呼应时，表示「只要……就××」。例：

やさしいからすこし考えさえすれば（或したら）わかる。

努力（し）さえすれば（或したら）誰でもできる。

時間さえあれば（或あったら）みんなとっしょに本をみます。

そこさえ注意すれば（或したら）

そこを注意（し）さえすれば（或したら） 》あとはだいじょうぶだ。

助词「でさえ」基本上接体言后面，机能和「さえ」相似。例：

ペキンに夏でさえ蚊がない。

二年でさえできなかったのに、一年でやりあげた。

無産階級の作品でさえあれば、なんでもよみたいとおもいます。

此外，和假定形相呼应的助词还有「ほど」和「だけ」。例：

この小説は、読めば読むほどおもしろくなる。

へやは暖かれば暖かいほどいい。

働いたら働いただけの効果がある。

手を加えたら加えただけ完全なものになる。

第六节 动词的词尾变化表（活用表）

(一) 四段活用动词

的 行 动 词 所 属	本 形 例 词 的 基	词 干	词 尾					
			未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形
か行	いく	い	こが	いき	く	く	け	け
が行	ぐ さわ	さわ	こが	いぎ	ぐ	ぐ	げ	げ
さ行	す はな	はな	そさ	し	す	す	せ	せ
な行	しぬ	し	のな	んに	ぬ	ぬ	ね	ね
ば行	ぶ さけ	さけ	ぼば	んび	ぶ	ぶ	べ	べ
ま行	む やす	やす	もま	んみ	む	む	め	め
ら行	はじまる	はじま	ら	つり	る	る	れ	れ
わ行	ならう	なら	おわ	つい	う	う	え	え
主要后缀词和用法			う ぬ ない (ん)	中顿法、名词法 い、たて、たり、 ます、ながら、た	結句 けれども	と、から、がのに、 体言 作定语 ので	ば	結句

未然形

きょうは日曜日だからぼくは学校へいかない。

おれはあんなところなどいかんよ。

夏休みになったら、いっしょに田舎へいこう。

连用形

わたくしは、毎日工場へ働きに行きます。

映画館まで行きながら、映画をみないでかえってきた。

張君もいきたいと言っています。

友だちと農村へいった。
 本屋へ行って、人民中国を買ってきました。
 公園の前で行ったりきたりして、友だちを待ちました。
 兄は農村へいき、妹は工場へいった。
 行きはあるいていきましょう。

終止形

あしたから工場へ働きに行く。
 デパートへいくと、なんでも売っているよ。
 王君が行くから、僕はいかないことにした。
 この列車は上海へ行くが、広州へはいかない。
 みんなゆくのに、君はどうしていかないのですか。
 あしたならもって行くけれども、きょうはだめだ。

連体形

上海へ行く人は右側の入口からはいってください。
 近いうちに東京へ行くことはないだろうと思います。
 午後から講演会があるので、講堂はあいていません。

假定形

行けば行くほど、山が遠くなるような気がします。

(二) 一段活用动词

(1) 上一段活用动词

动词所属的 行的	例词的 基本形	词干	词尾					
			未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形
あ行	いる	(い)	い	い	いる	いる	いれ	いろ いよ
か行	おきる	お	き	き	きる	きる	きれ	きれ
が行	すぎる	す	ぎ	ぎ	ぎる	ぎる	ぎれ	ぎろ ぎよ
ざ行	とじる	と	じ	じ	じる	じる	じれ	じろ じよ
た行	おちる	お	ち	ち	ちる	ちる	ちれ	ちろ ちよ
な行	にる	(に)	に	に	にる	にる	にれ	にろ によ
ば行	のびる	の	び	び	びる	びる	びれ	びろ びよ
ま行	みる	(み)	み	み	みる	みる	みれ	みろ みよ
ら行	おりる	お	り	り	りる	りる	りれ	りろ りよ

主要后续词和用法		和前表一样
----------	--	-------

未然形

呉さんは町へ行って、うちにいない。
もう七時になるのに、まだ起きん。
うちへ帰るのは、五時を過ぎよう。

连用形

学期が終わったら、教材を一冊にとじます。
新聞をみながらご飯をたべている。
とくべつきれいな着物をきたいとは思いません。
やあ、麦がすばらしくのびたね。
あのご兄弟はとてもよくにっていますね。
こどもたちがはしごをあがったりおりたりしてあそんでいる。
映画もみ、しばいも見ました。
呉君は、たいへんはやおきたね。

终止形

このおかしは、あますぎる。
冬が過ぎると春がくる。
むずかしすぎるから、もっとやさしいものとりかえましょう。
映画はみろが、しばいはあまり見ません。

连体形

できるひとは手をあげてください。
あまり薬をのみすぎるのはよくありません。
この人たちがあした山をおりるので、歓送会をひらいているところだ。

假定形

そのことなら、おとといの新聞をみればわかる。

命令形

おい、はやくおきろ！

(2) 下一段活用动词

动词所属的行	例词的基本形	词干	词尾					
			未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形
あ行	おしえる	おし	え	え	える	える	えれ	えろ えよ
か行	あける	あ	け	け	ける	ける	けれ	けろ けよ
が行	あげる	あ	げ	げ	げる	げる	げれ	げろ げよ
さ行	みせる	み	せ	せ	せる	せる	せれ	せろ せよ

ぎ行	まぜる	ま	ぜ	ぜ	ぜる	ぜる	ぜれ	ぜろ ぜよ
た行	たてる	た	て	て	てる	てる	てれ	てろ てよ
だ行	でる	(で)	で	で	でる	でる	でれ	でろ でよ
な行	ねる	(ね)	ね	ね	ねる	ねる	ねれ	ねろ ねよ
ば行	たべる	た	べ	べ	べる	べる	べれ	べろ べよ
ま行	そめる	そ	め	め	める	める	めろ	めろ めよ
ら行	ゆれる	ゆ	れ	れ	れる	れる	れれ	れろ れよ
主要后续词和用法			和前表一样					

未然形

知っていることをおしえないのはよくない。
 どうしてもご飯をたべぬとがんばっています。
 この洋服をくろにそめようか。

连用形

暑かったらこの窓をあけましょうか。
 あなたはなにを教えてくださいか。
 教室もたて、宿舎もたてたいと思っています。

终止形

夏は四時ごろから夜があける。
 学校をでるまで、まだ二年ある。

连体形

夜があけるころまで、仕事をした。
 まだねるのははやいよ。

假定形

はやく太陽ができればいいのに。

命令形

おい、それに少し水をまぜろ。

(三) 变格活用动词

(1) 「か行」变格活用动词

动词所属的 行	基本形	词干	词尾					
			未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形

か行	くる	(く)	こ	き	くる	くる	くれ	こい
主要后续词和用法			和前表一样					

未然形

こんなにおそいのに、まだかえってこないね。

呉くんは、きょうはこんそうだ。

明日からもっとたくさんのがこよう。

連用形

今年は日本のともだちがうんときます。

工作にでた学生たちは、もうかえってきたでしょうか。

終止形

インドのともだちくるぞうだ。

連体形

北京大学へくる人は西門でバスをおります。

假定形

北京大学までくれば、目の前に万寿山が見えますよ。

命令形

ぐずぐずしないで、はやくこい！

(2)「さ行」変格活用動詞

动词所属的 行	基本形	词干	词尾					
			未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形
さ行	する	(す)	①し ②せ	し	する	する	すれ	せよ しろ
主要后续词和用法			①ない よう ②ぬ (ん)	和前表一样				

未然形

土曜日の晩は、わたしたちはしごとをしないことにしている。

今晚は、いっしょに歌の練習をたしょう。

あの人は、この案には賛成せんでしょう、

連用形

わたしたちは、労働しながら学習しています。

ひるは工場でしごとをし、夜は学校へいきます。

終止形

党を中心にして団結する。

今から出発するが、もう用意はいいのかね。

連体形

出勤するときは電車でいきます。

假定形

みなといっしょに労働すれば、すこしもつかれない。

命令形

最後まで闘争しろ（或せよ）！

（词汇）

女店員（じゅてんいん）

食料品（しょくりょうひん、名）

おかみさん（名）

税務局（ぜいむきょく、名）

転勤する（てんきんする、自サ）

いかにも（如何にも、副）

ごたごたする（自サ）

油（あぶら、名）

醤油（しょうゆ、名）

味噌（みそ、名）

あつかう（扱う、他四）

うだつがあがらない

食品

街道的主妇

转来, 调走

真是, 实在

乱七八糟

酱

办理, 摆弄

抬不起頭來, 翻不了身

雑貨売場（ざっかうりば、名）

だつて（接助, 俗）

気がつく

わりに（副）

調味料（ちょうみりょう、名）

つめかける（詰掛ける、自下一）

いつも（副）

めのまわるようないそがしさ（目の廻るような忙しさ） 眼花, 非常忙

持場（もちば、名）

工作, 崗位

きぼう（希望、名）

ききいれる（聞き入れる、他下一）

听从, 采纳

たいへん

糟糕

注文する（ちゅうもんする、自他サ）

要(買)東西

相手にする（あいてにする）

理睬

膨らし粉（ふくらしこ、名）

发酵粉, 起子

文句をいう（もんくを言う）

有意见, 发牢骚

あわてる（慌てる、自下一）

慌慌张张, 着急

せっかく（副）

特意

おこる（怒る、自四）

生气

気をつける

注意, 留神

眠れる（ねむれる、自下一）

能睡觉

翌日（よくじつ、名）

あらわれる (現れる、自下一)	出来, 来
素早い (すばやい、形)	飞快, 立即
振り (ふり) をする	假装.....样子
情ない (なさない、形)	悲惨, 难受
かたい (固い、形)	牢固, 坚强
誠心誠意 (せいしんせいい、名)	
接する (せつする、自サ)	接待
.....につれて (.....に随れて.....、連語)	随着.....
目あて (目当て、名)	目标
とりかわす (取り交わす、他四)	交换
おさげ (御下げ、名)	辮子
にこにこする (自サ)	笑嘻嘻
親切 (しんせつ、形名)	
昼まえ (ひる前、名)	将近中午
ダラム (gramme、名)	公分(重賞)
メリケン粉 (名)	面粉
たずねる (訪ねる、他下一)	打听, 詢問
ねる (他四)	和(面)
戻る (もどる、自四)	同到(原来的地方)
といかえす (問返す、他四)	反问
まつか (真赤) になる	(臉) 通红
ひとつこと (一言、名)	一句话
失敗 (しっぱい、名)	
商品 (しょうひん、名)	
質問 (しつもん、名)	问题, 疑問
知識 (ちしき、名)	
覚悟 (かくご、名)	决心
マントウ屋 (饅頭や、名)	馒头铺
しらべる (調べる、他下一)	调查, 了解
退勤する (たいきんする、自サ)	下班
袋 (ふくろ、名)	袋
店先 (みせさき、名)	店头
評判になる (ひょうばんになる)	(名声) 传出去
日頃 (ひごろ、名)	平素, 素日
サービス(service、名)	服务, 招待
横町 (よこちょう、名)	小胡同
注文 (名)	意见
大喜び (おおよろこび、名)	非常高兴
噂 (うわさ、名)	风闻, 传说

近所（きんじょ、名）	附近
開店（かいてん、名）	开店门, 开板儿
品物（しなもの、名）	物品, 货
丁寧（ていねい、形名）	慎重, 小心
もつとものにこと	正确, 合理的
責任者（せきにんしゃ、名）	负责人
つたえる（傳える、他下一）	传达
改善（かいぜん、名）	
手をつける（てを付ける）	着手
そろえる（揃える、他下一）	备齐, 凑齐
ぐんぐん（副）	很快, 迅速

（文章）

女店員の張さん（一）

食料品店の女店員、張士珍さんが天津市の模範労働者になった。このことを聞いていちばん喜んだのは、まちのおかみさんだった。「あの人ならわたしたちも大賛成だわ」――それがかの女たちの意見だった。

張さんは三年まえ、税務局からその食料品店へ転勤してきた。最初の日出勤してみると、店はいかにも小さくて、ごたごたしている。それをみて、張さんはすっかり失望してしまった。

「こんなところで、毎日毎日、油や塩、醤油、味噌などをあつかっていたら一生うだつがあがらないわ。」

夕方、しずみきって帰ってきた張さんをみて、ねえさんがかの女をはげました。

「どんな仕事だっておなじことよ。みんなのためになるのだから。」

張さんは、ねえさんの話をきいているうちに自分の考えのまちがいにきがついた。

張さんははじめ雑貨売場にいたが、この売場はわりにひまだった。ところが、魚や肉や野菜、調味料だどの売場は、朝はやくからお客さんがつめかけてきて、いつも目のまわるようないそがしさだった。張さんはてつだいたいと思うのだが、かつてに自分の持場を離れることもできない。けっきよく遠くからみているばかりだった。

こうして五日がすぎた。「わたしは共産党員だ、いちばんいそがしい売場で働かなければいけないのだ。」どう思うと、張さんはすぐ主任室にいった。主任は張さんの希望をききいれた。

張さんが調味料売場に立ってみると、たいへんだった。たくさんのお客さんがわれさきに、あれだ、これだと注文する。どのお客をさきに相手にすればいいのかわからない。ひとりにお客にふくらし粉を渡すと、そばにいたおかみさんが文句をいった。「なんだろうね、あの人がさきになるなんて。」張さんはあわてて「ちょっと待ってください」といってが、おそかった。おかみさんが、「いいえ、もういるませんよ」といって帰ってしまった。

「せっかく買い物に来たお客さんが、おこって帰ってしまった。店はお客に奉仕するものであり、わたしたち店員はその実行者なのに、あんなことになってしまった。わたしがよく気をつけなかったからだ。」

張さんはその夜はいろいろ考えて、眠れなかった。

翌日また、そのおかみさんが店にあらわてた。張さんはすばやく見つけて、「いらっしやいませ」といったけれども、おかみさんは知らないふりをして、ほかの店員のところへいった。張さんはこのときほど情ないことはなかった。このことがあってから、張さんは客の満足するような、りっぱな店員になろうと、かたく決心した。

(二)

張さんは誠心誠意お客に接するようになった。にがたつにつれて、張さんを目あてにくるお客がふえた。おかみさんたちはよくこんな会話をとりかわした。

「あのおさげにした女店員は、年がわかいのに感心だね」「そうよ。いつもにこにこしていて、とても親切よ」

「あの子に売ってもらおうと、うれしくなるわね。その日は料理までうまくできるから。」だが、こんなこともあった。ある日の昼まえ、ふくらし粉を買いにきたわかい婦人があった。その婦人は張さんに「五十グラムのメリケン粉には、どれだけふくらし粉を入れればいいのでしょうか」とたずねた。張さんはわからなかったので、先輩の店員に聞きにいった。「たくさん入るれといけません、ねった粉が黄色になりますから——そう答えたらいいわ」と教えた。そこで、お客のところへ戻ってきて、そのとおりに答えた。ところが、その婦人が「じゃ、どれだけ入れれば黄色になりませんか?」と問いかえした。張さんはまっかになって、ひとこともものがいえなかった。お客は買わないで帰っていった。

この失敗から、張さんはひじょうに大きなものを学んだ。店員は自分の持場にある商品について、どんな質問にでも答えることのできる知識をもっていなければならない。それでこそお客にも満足を与えることができるのだ。自分はそこまで勉強しなければならない。——張さんはそう覚悟をきめた。

張さんはその日の昼休みにマントウ屋をたずねた。五〇〇グラムのメリケン粉にはどれだけのふくらし粉をいれればいいのかということをしらべるためである。そして、退勤するときに、ふくらし粉をひと袋買って帰った。家でつくってみると、大きなマントウできた。店では張さんのやった実験をもとにして、「ふくらし粉の使いかた」という壁新聞を店先にはりだした。

これが評判になったので、日頃ふくらし粉を買わなかったおかみさんまでかってみようになった。

(三)

「お客には、親切にしさえすればいいのではない。もっとサービスをよくしなければならぬ。」そう気がついた張さんは、また新しい方法を考え出した。それは、昼休みに近くの横町にいて、店にたいする希望や批判をきくことである。張さんはその日の昼休みにある横町の集団住宅のまえにあらわれた。そしてある家にはいて、「わたしたちの店の仕事ぶりに注文があったら、いってください」とたのんだ。おかみさんは大喜びで、張さんをへやに案内し、お茶を出した。噂を聞いて、近所の人も集ってきた。

そこで、いろんな注文がでた。開店時間がおそいとか、品物がそろっていないとか、もっと品物をていねいにあつかわなくてはいけないとか、聞けば聞くほどもっともなことばかりだった。

張さんは店にかえると、それからの意見を責任者につたえた。責任者はひじょうによく、すぐサービスの改善に手をつけた。まず閉店時間を三十分はやくし、たりない品物をそろえた。こうして、この店のサービスはぐんぐんよくなり、お客にいよいよ喜ばれをようになった。

(书面练习)

(一) 次の動詞の仮定形をつかって短句を一つずつ作りなさい。

働く 見る 来る 努力する

(二) 次の慣用形を用いて短句を一つずつ作りなさい。

(1) ……なければなりません。

(2) ……ば……ほど

(3) 目のまわるような

(4) ……でさえあれば

(5) ……なら……だけ

(三) 次の助詞をつかって第十二課のおもた内容を日本語で書いて下さい。(五百字以内)

と から ので が けれども のに

(四) 中訳日

(1) 如果明天下雨，我就不准备进城了。

(2) 到北京图书馆可以借到世界各国的书籍。

(3) 你如果到上海，请你到我家看一看好吗？

(4) 如果都同意，就这么办吧。

(5) 他是大学生，但经常到农村去参加劳动。

(6) 我要到合作社，请你带我去吧。

(7) 这本书得连四年级也看不懂。

(8) 如果没有共产党的领导，今天的新中国是不可能想象的。三十多年来在毛泽东同志的正确领导下，全国人民团结一致打败了日本帝国主义，打倒了反动派在国内的统治，最后获得了解放。我们如果团结一切积极力量，那么赶上英国根本不需要十五年了。

(五) 填空

(1) 日本の字は、か○ばすぐわかる。

(2) たくさん井戸を、ほ○ば水の問題は、解決する。

(3) 雨がふ○ば、旅行はやめにする。

(4) 会話は、毎日はな○ば、うまくなる。

(5) みんなでいっしょに研究す○ば、一か月で完成するでしょう。

(6) 党の援助がな○○ば、わたくし○○大学へはいることは、できなかったろう。

(7) 帝国主義と最後まで、闘争○なければ○勝利を得ることはできない。

(8) 党の要求をわすれ○○いけませんよ。

(9) 帰る○○これをお兄さんにもって行ってください。

(10) はな○ならもっと大きい声ではなしなさい。

(課外閲読)

[詞匯]

ものすごい (物凄い、形)

驚人的, 飞快的

勢 (いきおい、名)

形势, 气势

反右派闘争 (はんうはとうそう、名)

よびかけ (呼び掛け、名)

号召

おこなう (行う、他四)	举行, 进行
あらわれだす (自四)	
鉄鋼業 (てつこうぎょう、名)	
中型 (ちゅうがた、名)	
高炉 (こうろ、名)	
転炉 (てんろ、名)	
トン (ton、名)	吨
増産 (ぞうさん、名)	
前後 (ぜんご、名)	
出炭 (しゅつたん、名)	
染料工場 (せんりょうこうじょう、名)	
試作 (しさく、名)	
反応性 (はんおうせい、名)	
トップ (top、名)	顶峰, 顶端, 水平
程度 (ていどう、名)	
天地 (てんち、名)	天地, 宇宙
くつがえす (覆す、他四)	推翻, 覆
意気込 (いきごみ、他四)	干劲, 热情
大自然 (だいしぜん、名)	
このかた (此の方、名)	以来
ムー(名)	畝
小麦 (こむぎ、名)	
たつする (達する、自他サ)	
ソ連 (ソれん、名)	苏联
たまもの (賜物、名)	尝, 尝物
辛苦する (しんくする、自サ)	
すぎない (過ぎない、連語)	只不过是
つぐ (次ぐ、自四)	次于
うちかつ (打勝つ、他四)	必胜, 克服
貧困 (ひんこん、名)	
自信 (じしん、名)	信心
おそらく (恐らく、名)	恐怕
予言 (よげん、名)	
高速度 (こうそくど、名)	
総路線 (そうろせん、名)	
先頭 (せんとう、名)	前列, 最前面
陣営 (じんえい、名)	
優勢 (ゆうせい、名)	
保障 (ほしょう、名)	
有利 (ゆうり、名)	

(文章)

いだいな祖国

いま中国の建設事業はものすごい勢で前進をつづけている。とくに整風運動と反右派闘争ののち、毛澤東主席は、十五年内にイギリスに追いつくようにとのよびかけをおこなった。これは今年の生産・建設の大躍進の勝利となってあらわれたした。

鉄鋼業は全国で中型・小型の高炉をさかんに建設している。その数は万をこえる。中・小型の転炉も二〇〇建設している。これから三〇〇〇万トンの鉄鋼を増産する。解放前の最高年産量は九二万トンだったのだ。大躍進に入ってからたった一年前後のできごとである。

イギリスの一九六五年の石炭出炭計画は二億四〇〇〇万トンである。中国の一九六二年の出炭計画は三億トンである。五年もたたないうちにイギリスの目標を追いこすことができる。

上海の各染料工場では、わずか半年の試作で三二種類の反応性染料の製造に成功した。ついに世界のトップに立った。イギリスでさえその製品は二一種類という程度である。山地でも平野でも、農民たちは天地をくつがえすような意気ごみで大自然と英雄的にたたかっている。四千年のこのかた、わたしたちの祖先の努力でつくったかんがい面積は二億三〇〇〇万（約五五〇万町歩）だった。ところが一九五七年の十月から一九五八年の三月末まで、わずか半年の間につくった、かんがいた面積は二億七二六〇万ムー（約一八三二万町歩）にたった。つまり、わずか半年で過去四千年分をおいこしたのである。

また、今年の夏の小麦の総収穫高は、三八九五万トンにたった。アメリカを追いぬいた。わが国はソ連につぐ世界第二の小麦産出国となった。中華人民共和国がうまれた年の小麦の収穫高はアメリカの四四%にすぎなかった。この農作は天のたまものではなかった。中国の五億の農民が汗を流し、粒々辛苦してつくりだしたものである。これは大躍進をつづけるわが国農業の最初の勝利にすぎない。

中国共産党の指導のもとに、新中国の主人となった中国人民は、偉大な力をもってる。自分たとの力で自然にうちから、貧困を追いだす自信にみちている。

「わが国が工農業生産の面で資本主義の大国に追いつくには、いぜん考えていたほどの長い時間をおそらく必要としないであろう」毛澤東主席のこの予言は実現している。

このような高速度の躍進は、世界の歴史にもなかったことである。これは、ただ食糧問題、経済問題、政治問題だけでなくマルクス・レーニン主義の偉大な勝利である。またわれわれの党の総路線の勝利でもある。

六億以上の人口をもっているわが国が、できるだけはやく社会主義の建設事業を完成することはまた、ソ連を先頭とする社会主義陣営をいっそう優勢にする。また、世界平和の保障に有利である。

第十三課 动词的被动态和可能态

(词汇)

くつがえす (覆す、他四)	推翻, 打倒
政権 (せいけん)	
うばいとる (奪い取る、他四)	夺取
水利工事 (すいりこうじ)	水利工程
おこす (興す、他四)	兴修
よって	由, 根据, 又来
副校長 (ふくこうちょう)	
名誉 (めいよ、名)	共荣, 名誉
どなる (怒鳴る、自四)	申斥, 怒骂, 叫嚷
なぐる (殴る、他四)	打, 揍
四川省 (しせんしょう)	
英雄 (えいゆう)	
あかるい (明るい)	明亮, 明朗
ほめる (褒める、他下一)	陈赞, 赞扬
泣く (なく、自四)	哭
じっとする (自サ)	拧着不动
くさる (腐る、自四)	腐败, 坏
たぶん (多分、副)	可能, 大概
みずのみびやくしょう (水呑百姓)	贪农
たのしみにする	以……为乐
実験 (じっけん)	
こまる (困る、自四)	
同情する (どうじょうする、自サ)	穷困
なぐさめる (慰める)	安慰, 慰问
あかるい (明るい、形)	明亮, 明朗
きもち (気持)	心情, 心境
利益 (りえき)	
ありがたい (有難い、形)	值得感谢
どうか (副)	请

(语法)

第一节 动词的被动态和被动句

动词的被动态是以动词的未然形加助动词「れる」或「られる」表现。四段活用动词用「れる」、其他动词用「られる」, 例:

四活: きく	→	きかれる	だす	→	だされる		
一活: みる	→	みられる	おきる	→	おきられる		
		たべる	→	たべられる	たてる	→	たてられる
か変: くる	→	こられる					

サ変：する → せられる 解放する → 解放せられる

「する」接「られる」的时候，它的未然形要用「せ」，不能用「し」。

「せられる」的「せ」和「ら」往往约音成为「さ」。例：

解放せられる → 解放される 翻訳せられる → 翻訳される

以动词的被动态形谓语句的句子叫作「被动句」。

被动句要以被动的对象作主语，以动作的发动者作补语，补语的格助词要用「に」或「から」

例：

労働者階級は、かならず資本主義をくつがえす。 (主动句)

資本主義は、かならず労働階級に(或から)くつがえされる。 (被动句)

若主动句里只有主语和宾语，改为被动句后一定是宾语变成主语而主语变成补语。但是不可以因此认为，被动句一定要以主动的宾语作主语。例如：主语句的宾语附有定语时，可改为以下两种不同的被动句。例：

労働者階級は、かならず資産階級にうばいとる。 (主动句)

資産階級の政権は、かならず労働者階級に政権をうばいとられる。 (以主动句的宾语作主语)

資産階級は、かならず労働者階級に政権をうばいとられる。 (以主动句的宾语的定语作主语)

若是没有必要明显指出行为的主动者时，可以把主动者这种句型和第九课听讲的，已存在的事物作主语的情况一样。例：

科学討論会は、五月四日から開かれる。

試験の結果は、明日発表される予定である。

汉语说【由……】进行某种行为时，表示这个行为的动词，日语也要用被动态。这种场合，表示动作的主动者的格助词要用。「によって」。例：

人民公社が、水利工事をおこす。 (主动句)

水利工事が、人民公社によっておこされる。 (被动句)

第二节 助动词「れる」「られる」的变化和下一段活用动词完全一样。

助动词「れる」「られる」的变化表。

基本形	未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形
れる られる	れ られ	れ られ	れる られる	れる られる	れれ られる	れる(よ) られる (よ)
主句后续 词和用法	ない・ぬ よう	た・て・た り・なが ら・ます 中頃	結句から	体言ので	ば	結句

未然形

きのうは、副校長の報告があったので、クラス会は開かれなかった。

連用形

去年、あのかたは組合の副主任にえらばれた。

このたび、全国人民代表大会の代表に選ばれて、ぼんとうに名誉だと思っています。

むかし、百姓たちはいつも地主からどなられたりなぐられたりした。

いまは、毎日、みなさんのははげまされながら、あかるい気持ちで働いています。

一九四九年に、四川省は中国人民解放軍によって解放されました。

私は、みなさんから英雄の母とよばれ、ほんとうに名誉だと思っています。

終止形（结句的用例参照前一节的例句）

以前はできたものをみな地主にとられるから、百姓はいっしょうけんめいに働かなかった。

連体形

全世界の労働人民が全部解放される日もあまりとおくないでしょう。

假定形和命令形都不很常用，故不举例。

第三节 自动词的被动态

自动词也能构成被动态。享受动者由这个动作或行为受到了某种损失的时候，可以用这中表现法。例：

雨にふられた。 親に死なれた。 子供に泣かれる。 人に来られる。

あの人は早くから、親に死なれて、子供ときから働きながら勉強してきた。

ちょうど忙しい時に、お客さんに来られて、こまりました。

他动词的被动态有时也具有给与损失的意义。例：

あんなところに道をつくられるとこまりますね。

第四节 表示可能的「れる」和「られる」-----可能态

助动词「れる」和「られる」还表示具有某种能力或效能，这种场合的「れる」「られる」叫作可能助动词。它的接续法及变化和被动句同。但是没有命令形。

动词加可能助动词的形态叫作动词的「可能态」。

用可能态时，要以具有这个能力或效能的事物做主语。例：

このくだものは、まだ食べられる。(或者もう食べられない)

祖国の発展のはやさを見ると、私はじっと いられない。

用可能态时的格助词用法参照第六节

第五节 四段或用动词的可能----可能动词

四段活用动词也可以加「れる」构成可能态，但要发生如下的约音现象。

よむ → よかれる → ~~か~~ける

よむ → よまれる → ~~ま~~める

因此，四段活用动词的可能态在外形上算于假定形加「る」的形式

这样构成起来的动词叫作「可能态动词」，它和下一段活用动词一样变化。

可能动词的变化表（只举「か行」和「ま行」为例，其他类推）

基本形	语干	未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形
書ける	書(か)	け	け	ける	ける	けれ	○
読める	読(よ)	め	め	める	める	めれ	

第六节 用可能态的格助词用法和各活用形的用例

用可能态时，其能力所及的对象可以用格助词「が」代替「を」。这个格助词的用法和「あ
 の人は日本語ができる」的「が」一样。例：

わたくしたちは、もうかなり長い作文が（或を）書ける。

可能态的各活用形的用例：

未然形

ぼくはまだ日本の新聞が（或を）読めぬ。

あしたは、ほかに予定がないから、たぶんこられよう（=こうられるだろう）

连用形

一時間もかかって、やっと五百字ばかり書けた。

父は、水呑百姓で、いくら働いてもごはんが（或を）食べられませんでした。

终止形

簡単な実験なら、僕は一人でやれる。

あしたは展覧会を見に行けるから。みんなたのしみにしている。

连体形

工業が発展して、いろいろな機械が国内でつくれるようになった。

日本文のよめる人はすくなくないが、日本語のつかえる人はあまり多くない。

假定形

日本語がもっとうまく話せば、いいと思います。

注意：「さ変」活用动词的可能态不常用，一般都用「できる」。例

あしたは、ほかに約束があるから、演説会に主席することができません。

はげしい運動のできない人は、かるいたんれんをやる。

第八节 补助动词「くださる」的用法

动词「くださる」是一个特殊变化的四段活用动词。（连用形，命令形和一般不同）

基本形	语干	未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形
		ら（1）	い（1）	る	る	れ	れ
くださる	くださ	ろ（2）	つ（2）				
主要接続法及用法		（1）ない （2）う	（1）ます （2）た・て	結句 から	体言	ば	結句

作为独立动词「くださる」，是表示由上给下的「给」。（以「上」为主语）例：

先生が、この本をわたくしにくださいました。（連用形）

もしいらないなら、この本をわたくしにください。（命令形）

とおいところから、てがみをくださるかたもたくさんある。（連体形）

作为补助动词是则表示「由上给下」进行某种行为。例

未然：以前は、ひやくしょうはいくらこまっても、誰も同情してくださらなかった。

連用：政府は、わたくしたちのためにりっぱな家を建ててくださいました。

いたるところから、たくさんのかたがたがなぐさめに来ててくださいました。

これは、祖国が私にあたえてくださった名誉です。

終止：みなさんがたすけてくださるから、私はあかるいきもちでくらせる。
 連体：人民の利益を考えてくださる政府があるから、私たちは安心して働ける。
 假定：日本のきっておくってくだされば、たいへんありがたくおもいます。
 命令：どうかあなたの生活ぶりをしらせてください。
 北京へいったらわたくしたちのせいかつぶりを毛主席に報告してください。

(词汇)

義勇軍 (ぎゆうぐん)	志愿军
特等英雄 (とくとうえいゆう)	
黄継光 (こうけいこう)	
あらまし	梗概, 概括
呼ぶ (よぶ、他四)	叫做, 称为
ふつう (普通)	平凡的, 一般的
せけん (世間)	社会上
むすこ (息子)	男孩子
借金 (しゃっきん)	借的钱, 负债
かえず (返す、他四)	归还
せめる (逼める、自下一)	逼迫
よそ	别人家
しば刈 (柴かり)	砍柴
洗たく (せん濯)	洗衣服
くらし (暮らし)	生活
くらしをたてる (暮らしを立てる)	过日子, 维持生活
牛番 (うしばん)	看牛的
ぶんぱおする (分配する、他サ)	分配, 分给
ところが (接)	可是
せめる (攻める、他下一)	
だまる (黙る、自四)	做声, 沉默
くわわる (加わる、自四)	参加
だめ	不可以
てがらをたてる (手柄を立てる)	立刻
よく年 (翌とし)	翌年
しらせ (知らせ、名)	通知
とどく (届く、自四)	送到
戦死する (せんしする、自サ)	牺牲
じゅうがん (銃眼、な)	枪口
ふさぐ (塞ぐ、他四)	堵住
みかた (味方、名)	我军, 我方
だいしょうり (大勝利、名)	
もたらす (齎す、他四)	带来
おちつく (落着く、自四)	镇定, 安定

お世話になる（お世話になる）	蒙照顾
かわらぶき（瓦葺、名）	瓦房
からがた（方々、名）	各位
むすめ（娘、名）	女儿
力をあわせる（ちからを合せる）	合力
会場（かいじょう）	
胸にいっぱいになる（むねにいっぱいになる）	高兴万分
お目にかかる（おめに掛る）	会面，见面
命（いのち、名）	生命
ささげる（捧げる、他下一）	贡献
力をそそぐ（ちからを注ぐ）	尽全力

（文章）

英雄の母

———中国人民義勇軍特等英雄黄継光のお母さんの話のあらまし———

わたしは、みなさんから「英雄の母」と呼ばれ、ほんとにめいよだと思っています。けれども、わたしはふつうの農村の女で、世間の母親がだれでもする事をしただけです。

わたしの家は、四川省の水のみびやくしょうでした。子供は五人にとって、継光は三番目のむすこでした。継光が三つの時に、夫は地主に借金をかえせとせめられて死んでしまいました。それからは、わたしがよそのうちのしば刈をしたり、洗たくをしたりした暮しをたてました。けれども、すずめの涙ほどのお金しかももらえないのでごはんを食べられない日もありました。

継光は、七つの時から、地主のうちの牛番をしたり、しば刈をしたりして働きましたがいつも地主からどなりつけられたりなぐられたりしました。そして、一九四九年に四川省が解放されるまで、こういう暮しが続きました。

解放されてかえらは、地主や家が分配されたので暮しはだんだん楽になってきました。ところがとつぜん、アメリカが朝鮮で侵略戦争を始め、中国にせめてこようとなりました。その時、私はアメリカが祖国を侵略するのを黙ってみていることはできませんでした。

一九五一年のことでした。継光はわたしに相談して志願軍にくわりました。その時わたしは「どうしてこんなに暮しが楽になったかをわすれたらだめだよ。朝鮮に行ったらうんとてがらをたてなさい。」と継光にいいました。

ところがそのよく年の十月に悲しい知らせがとどきました。継光が朝鮮で戦死したというのです。

わたしはほんとに悲しくて、どうしたらいいかわかりませんでした。けれども、継光が自分のからだで敵の銃眼をすふさいで味方に大勝利をもたらしたと聞いて気持ちが落ち着きました。継光は自分の子供ですが、ほんとにりっぱだと思います。

継光が戦死してからは、政府からもみなさんからも、いろいろお世話になっています。政府は私たちのためにかわらぶきの家を建ててくださいました。また、全国のいたるところからたくさんのかたがたなぐさめにきてくださいました。若い人たちのなかには、あなたのむすこやむすめにしてくださいという手紙をくださるかたもたくさんあります。このようにみなさんにはげまされて、わたしはたいへん明るい気持ちになりました。

そのごろわたしの村でも協同組合をつくる運動がはじまりました。わたしは、みなさん

と力をあわせて農業協同組合をつくりました。そして、組合員のかたがたから副主任にえられました。

一九五三年には、全国人民代表大会で代表にえられました。そして、一九五四年の九月北京に行って、その第一回会議に主席しました。会場に入っていくと、毛澤東しゅせきがあくしゅして、はなしかけてくださいました。わたしは胸がいっぱいになって、ないてしまいました。

私のようなふつうの母が国の問題の討論に参加したり、偉大な指導者にお目にかかれるようになったのです。これは祖国が、わたしにあたえてくださっためいよです。継光は、祖国を守るために自分の命をささげましたが、わたしたちは、祖国の建設に力をそそいで中国と日に日に強大なすばらしい国にしてゆかなければならないと思います。

(练习)

(一) 次の動詞を被動態または可能態になおして例句を一つずつ作りなさい。

なぐる うけつぐ ほめる 搾取する たべる みる

(二) 次の慣用形を用いて短句を作りなさい。

くらしをたてる 手柄を立てる 楽になる お世話になる
胸が一杯になる おめにかかる じっとする

(三) 次に日本語を国文に訳しなさい。

今日の日本は、解放まえの中国とおなじように労働人民が地主や資本家から搾取される資本主義に社会です。この社会では労働者は、いつもどなられたり、なぐられたりします。今日の日本ではそればかりではありません。アメリカの軍隊が日本に基地を作っています。日本の人民はそのためいろいろな災難をうけています。傷つけられたり殺されたりした人もすくなくありません。これは解放まえの中国とよくにっています。

(四) 中訳日

1. 「红旗」第二十期已经月初出刊了。
2. 台湾的人民被蒋介石和美国主义压迫的很厉害。
3. 我们看了“白毛女”的电影都哭起来了。
4. 比十陵水库大三十倍的新水库在北京东郊造成，北京的水利问题基本上得到了解决。
5. 我从农村回来后大家问我农村的情况（被问）。

第十四课 动词的使役态

(词汇)

母親 (はほおや、名)	
こしかけ (腰掛、名)	櫓子
ふたたび (再び、副)	再, 又一次
くせ (癖、名)	毛病, 缺点
かえって (却って、副)	反倒, 反而
うまく (副)	顺利地
見学 (けんがく、名)	参观, 见习
原水爆弾 (げんすいばくだん、名)	原子氢弹
戦争挑発者 (せんそうちょうはつしゃ、名)	战争贩子
ふるえあがる (震え上がる、自)	发抖, 打颤
給料 (きゅうりょう、名)	工资
残業 (ざんぎょう、名)	加班
工員 (こういん、名)	职工, 工人
おとなしい (大人しい、形)	老实
不満 (ふまん、名)	
すつかり (副)	深深地
闘士 (とうし、名)	战士
うったえ (訴え、名)	控诉
復活する (ふっかつする、自他サ)	
生産高 (せいさんだか、名)	生产量
数百倍 (すひゃくばい、名)	几百倍
やめる (止める、他下一)	拧止, 作罢
がんばる (頑張る、自)	坚持
朗読する (ろうどくする、他サ)	朗读
うまい (形)	好
合唱 (がっしょう、名)	

(语法)

第一节 动词的使役态和使役句

动词的使役态是以动词的未然形加助动词「せる」或「させる」表现。四段活用动词用「せる」、其它动词用「させる」。例:

四活: かく → かくさせる	やすむ → やすませる
一活: きる → きさせる	おりる → おり させる
おしえる → おし させる	たてる → たてさせる

か変: くる → ~~く~~させる

さ変: する → ~~す~~させる 労働する → ~~労働~~させる

「する」接「させる」的时候, 它的未然形也要用「せ」。

「せさせる」的「せ」和「さ」一定要约音成为「さ」。因此「さ変」动词的使役态从外表上看来等于词干加「させる」。例：

労働する → 労働せさせる → 労働させる

愛する → 愛せさせる → 愛させる

以动词的使役态作谓语句的句子叫作「使役句」。

用是使役态的他动词作谓语时，要以使役者作主语，已被使役的人或事物作补语。而这个补语的格助词一般用「に」。主动句中的宾语在使役句中仍然是宾语。例：

学生がてがみを書く。（主动句）

先生が学生にてがみを書かせる。（使役句）

子供がごはんをたべる。（主动句）

母親が子供にごはんをたべさせる。（使役句）

使役态的自动词可以当作他动词看待，而已被使役的人或事物（即主动句的主语）作它的宾语。用宾格助词「を」。但是，使役句中没有用「に」的补语是也可以用代替「に」。例：

子供が学校へいく。（主动句）

母親が子供を（に）学校へいかせる。（使役句）

子供がこしかけにこしかける。（主动句）

母親が子供をこしかけにこしかけさせる。（使役句）（不能用代替）

雨のふらない季節に雨がふる。（主动句）

雨のふらない季節に雨をふらせる。（使役句）（同上）

第二节 助动词「せる」「させる」的变化

助动词「せる」「させる」的变化和下一段活用动词完全一样。

基本形	未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形
せる	せ	せ	せる	せる	せれ	せろ（よ）
させる	させ	させ	させる	させる	させれ	させろ（よ）

各活用形的用例：

未然形

われわれは、決してふたたび資産階級に政權をとらせない。

みなのものである人のわるいくせをなおさせよう。

连用形

母親が子供をこしかけにこしかけさせた。

教育を労働者階級の政治に奉仕させます。

终止形（结句的用例可参照前一节的例句）

体のよわい人に、あまり運動させると、かえって体を悪くしてしまいます。

大衆の積極性を十分に發揮させるから、うまく出来るのだ。

连体形

一度にたくさんおぼえさせるのは、いい方法ではありません。

今年の夏休みには、むすことむすめを工場見学に行かせるつもりです。

假定形

この仕事をあの人にやらせれば、きつとうまくやるでしょう。

命令形

原水爆の実験をやめさせろ！

戦争挑発者をふるえあがらせよ！

第三节 本来就带「使役」意义的动词

有一些动词本来就带有「让××」的意义。这些动词都是他动词。例：

見せる（一活）＝見させる（「見る」的使役态）

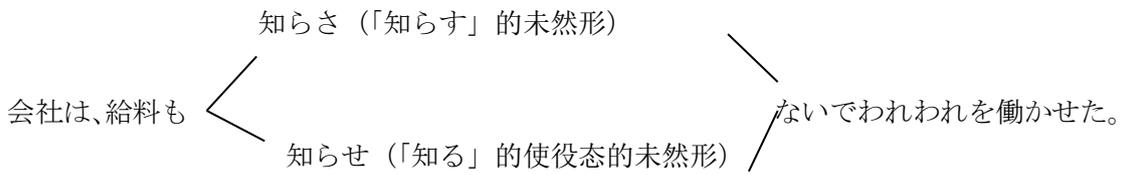
着せる（一活）＝着させる（「着る」的使役态）

知らす（四活）＝知らせる（「知る」的使役态）

聞かす（四活）＝聞かせる（「聞く」的使役态）

母親がこどもに洋服を着せた。（「着せる」的连用形）

母親がこどもに洋服を着させた。（「着る」的使役态的连用形）



一か月かってから、給料は五千円だと

聞かした。（「聞かす」的连用形）

聞かせた。（「聞く」的使役态的连用形）

第四节 动词的使役态加被动助词——自发态

动词的使役态可以再加被动助动词「られる」。这时「られる」要接在使役助动词的未然形的后面。例：

泣く → なかせる → なかせられる → なかさされる

考える → かんがえさせる → かんがえさせられる → かんがえさされる

残業する → 残業させる → 残業させられる → 残業さされる

这种使役态加被动助动词的形式叫作「自发态」。它表示自发的（即不由己的），或者被强制的行为或动作。例：

工員は、みなおとなしいので、残業させられても、不満を言う人はなかった。

友だちの話をきいて、わたくしはすっかり考えさせられてしまった。

被动助动词「れる」「られる」有时候单独也能表现自发的意义。例：

田舎の学校にいたころのことが思いだされる。

わかい階級闘士の戦死がかなしまれた。

因此，可能动词有时候也有同样的意义。例：

農民たちのうたをきいて、私は泣けてしかたがなかった。

并不是每一个动词加「れる」或「られる」就可以表示自发，实际上能这样用的动词并不多。

第五节 助动词「ます」的变化

「ます」接在动词，或「れる」「られる」「せる」「させる」的连用形后面，构成动态句的敬体形式，变化近似「さ変」动词。

助动词「ます」的变化表

基本形	未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形
ます	①ませ ②ましよ	まし	ます	ます	ますれ	まし ませ
主要后续词	①ぬ(ん) ②う	た て	ががと ら	形式体言	ば	

各活用形的用例:

未然形:

資本主義の生産力はとても社会主義にかないません。

資本主義がわが国で復活するとは考えられません。

连用形

鉄に生産高は、解放前の数百倍に達しました。

たんべんかやめようと思ひましては、またがんばり続けました。

终止形

朗読させますとなかなかうまいのですか、話すほうはあまり上手ではありません。

これから合唱をやりますが、いっしょにやりませんか。

命令形

どうぞおてがみをくださいませ(或まし)。

连体形和假定形不常用。

(词汇)

事業(じぎょう、名)

大革命(だいかくめい、名)

楊秀峰(よう・しゅう・ほう)

あい前後して

前后相继

かちとる(勝取る、)

取得, 战胜

戦線(せんせん、名)

勝利(しょうり、名)

ふまれる(踏まれる、自下一)

光(ひかり、名)

みちびく(導く、他四)

情勢下(じょうせいか、名)

広はんな(こう汎な、形名)

技術(ぎじゅつ、名)

切実に(せつじつに、副)

みたす(満たす、他)

満足

徹底的に(てっていてきに、副)

なしとげる(為遂げる、他下一)

完成

速度(そくど、名)

はやめる (早める、他下一)	加速
しだいに (次第に、副)	逐渐
指示 (しじ、名)	
公表する (こうひょうする、他サ)	公布
むすびつける (結びつける、他下一)	结合
方針 (ほうしん、名)	
一段と (いちだんと、副)	更加
宣明する (せんめいする、他サ)	明确地宣布
大衆路線 (たいしゅうろせん、名)	群众路线
あゆむ (歩む、自四)	走
こぞって (挙って、副)	全部
経営 (けいえい、名)	
あたる (自)	从事
..... べき	应当.....
指摘する (してきする、他サ)	
うちだす (打ち出す、他)	提出
ただちに (直ちに、副)	立刻
熱烈に (ねつれつに、副)	
結合 (けつごう、名)	
むだなく (副)	省
力づよく (副)	有力地
もりあがる (盛り上がる、自)	高涨起来
ブルジョア教育	资产阶级教育
のこす (残す、他)	遗留
旧い制度 (ふるいせいど、名)	旧制度
影響 (えいきょう、名)	影响
根こそぎにする	彻底消灭, 肃清
もとづく (基づく、自)	根据
確立する (かくりつする、他サ)	
積極性 (せっきょくせい、名)	
十分に (じゅうぶんじに、副)	充分地
發揮する (はっきする、他サ)	
結果 (けっか、名)	
段階 (だんかいはい、名)	阶段
旧社会 (きゅうしゃかい、名)	
強力な (きょうりよくな、形名)	
はやくも (早くも、副)	早
根拠地 (こんきょち、名)	
享受する (きょうじゅする、他)	
いぜん (以前)	
したがう (随う、従う、自)	按照

より (副)	更
いっさい (一切、名)	
残余 (ざんよ、名)	
一掃する (いっそする、他サ)	
将来 (しょうらい)	
うつる (移る、自四)	过度
頭脳 (ずのう、名)	
差別 (さべつ、名)	
ぜひとも (是非とも、副)	一定
貫徹する (かんでつする、名)	
ともに (副)	共同, 一块儿
自覚 (じかく、名)	

教養 (きょうよう、名)	修养
身につける	学到身上具有
育てあげる (そだてあげる、他下一)	教育
労農大衆 (ろうのうたいしゅう)	
かかずらう (自)	参与
偽り (いつわり、名)	虚伪, 假
看板 (かんばん、名)	招牌
かかげる (掲げる、他下一)	打, 1 1
かねそなえる (兼ねそなえる、他下一)	兼备
あらゆる (連体)	所有, 一切
魂 (たましい、名)	灵魂
全般 (ぜんはん、名)	
統率する (とうそつする、名)	
真剣に (しんけん、形名)	认真地
ぶちまける (他下一)	完全提出
自己批判 (じこひはん)	
きりはなす (切りはなす、他四)	脱离
あらいざらいに	干干净净地
名声 (めいせい、名)	
利益 (りえき、名)	
追求する (ついきゅうする、他サ)	

そっちのけにする	扔在一边
見すてる (み棄てる、他下一)	抛弃
武装する (ぶそする、他サ)	
ゆるぎない (揺るぎない、形)	不可动摇的
志向 (しこう、名)	

(文章)

中国における教育事業の大革命

一九五八年に、中国人民は、あい前後してからとった経済戦線、政治戦線、思想戦線における社会主義革命の偉大な勝利をふまえ、党の社会主義建設の総路線の光にみちびかれて、国民経済の大躍進を実現し、全国農村の人民公社化を実現した。こうした新しい情勢下で、工業化に従事している広はんな大衆は、文化水準、技術水準を急速に高めることを切実に要求している。この広はんな大衆の要求をみたすため、社会主義革命を徹底的になしとげ、社会主義建設の速度をはやめ、技術革命と文化革命というの歴史的任務をしだいに実現してゆくために、党中央は、「教育工作についての指示」を公表し、「教育を労働者階級の政治に奉仕させ、教育と生産労働をむすびつけ、教育は党が指導しなければならない」という方針を一段と宣明した。そしてまた、多く、はやく、りっぱに、むだなく教育事業を発展させるには、「二本の脚で歩く」方法を取り、大衆路線をあゆんで、全党全人民こぞって学校経営にあたるべきことをつよく指摘した。党のこの方針がうちだされると、広はんな大衆はただちにこれを熱烈に支持した。教育と生産労働の結合を中心内容とする教育の大革命と、多く、はやく、りっぱに、むだなく教育事業を発展させる大衆運動が全国的にちからづよくもりあがった。この革命は、ブルジョア教育ののこした古い制度と古い思想の影響を根こそぎにしてしまい、マルクス・レーニン主義にもとづく思想的指導を一段と確立し、教育事業の経営にたいする大衆の積極性を十分に発揮させた結果、わが国の教育事業は新しい発展の段階へと躍進したのであった。

われわれの教育事業は、労働者階級がそれによって旧社会を改造し、新社会を建設する強力な武器のひとつである。はやくも一九三四年に、毛澤東主席は、革命根拠地における文化。教育の根本方針は、共産主義の精神をもって広はんな働く貧しい民衆を教育し、文化、教育を革命戦争と階級闘争に奉仕させ、教育と労働を結合させ、広はんな中国の民衆を、文明の幸福を享受する人間にすることである、と指摘している。いぜんの革命根拠地での教育事業と建国いらいの全国の教育事業は、基本的にこの教育方針にしたがってすすめられてきたのであった。一九五八年いらいの教育の大革命の目的は、わが国の教育事業を社会主義革命と社会主義建設により奉仕させ、いっさいの搾取階級のいっさいの搾取制度の残余を一掃するために奉仕させ、将来共産主義社会へうつってゆき、頭脳労働と肉体労働の差別をしだいになくしてゆくために奉仕させることにある。このためには、われわれの教育は、ぜひとも党の教育方針を貫徹し、「教育をうけるものを徳育、知育、体育の各方面にわたってともに発展させ、社会主義的な自覚をもち、教養をみにつけた勤労者にし、」政治的な自覚をもつとともに教養も身につけ、頭脳労働に従事することも出来れば肉体労働に従事することも出来る全面的に発達した新しい人間へと育てあげ、知識人の労働者化、労農大衆の知識人化をしだいに実現してゆかなければならないのである。

教育の大革命は、教育と政治との関係についての問題をさらにすすんで解決下。ブルジョアジーは、「教育のための教育」とか「学生は政治にかかずらわってはいけない」などという偽りの看板をかかげている。しかし、われわれは、教育を労働者階級の政治に奉仕させ、業務はかならず政治とむすびつけ、「政治的自覚と専門的知識をかねそなえた」人材を養成するものではなければならないと主張する。そのためにわれわれはマルクス・レーニン主義の思想・政治教育と党の政治工作を、学校内でのあらゆる工作の魂都市、文化、科学知識全般にわたる教育のなかで政治がすべてを統率するようにしている。系統だったマルクス・レーニン主義の理論教育をつうじ、各時期における政治、経済情勢と任務についての教育をつうじ、各種の政治運動への参加と生産労働による実際の鍛錬をつじて、学

校の教師と学生にたいし、社会主義、共産主義の思想教育を真剣におこなっている。一九五八年には、広はんな教師と学生は、党の指導のもとに、大いにものをいい、大いにぶちまけ、大々的に論議しあい、事実を列挙し、指導をのべ、批判地自己批判をおこなうという方法を用いて、業務を政治からきりはなすブルジョア的な観点をあらいざらいに批判し、社会主義的自覚を大いに高めたのであった。こうして、幸甚の名声と利益を追求し、「専門家であればよい、思想はどうでもよい」とか、「思想はそっちのけにして専門の道」を歩もうとするブルジョア的個人主義は、広はんな大衆から見すてられてしまった。そして、プロレタリアートの世界観で自己を武装し、「労働者階級の知識人になる」ということが広はんな教師と学生のゆるぎない志向となった。

(书面练习)

(一) 次の動詞を使役態になおして短句をつくりなさい。

働く よろこぶ 歩く 買う
ふくしゅうする たてる やすむ きく ならう

(二) 日訳中

私たちは、解放まえ日本の労働者とおなじように毎日残業させられていました。そして資本家にさくしゅされながら、働かされてきました。そのころの生活と苦しみがどんなものであるか想像がつかます。私たちはおなじ労働者です。私たちは日本の労働者に同情をよせるだけでなく、実際の行動をもってえんじょうしてゆかなければならないと思いました。

日本の労働者は日本の反動政府とアメリカ帝国主義の占領政策との二重の圧迫をうけて苦しんでいます。しかし、勇敢な日本の労働者は立ち上って戦っています。毎年必ずストライキがおこなわれ政治的にもいろいろな活動がおこなわれています。日本の労働者たちは日本共産党の指導の下に労働者の解放のため、世界の平和のため、勇敢に闘っています。

(三) 中訳日

- ① 弟弟去公园。妈妈叫弟弟去公园。
- ② 老刘到图书馆去借书了。叫老刘到图书馆借书去了。
- ③ 病人一天吃三次药。医生给病人一天吃三次药。
- ④ 老李在百货公司买了一件衣服和一顶帽子。让老李去百货公司买收音和手表。
- ⑤ 刘先生是个好使人发笑的人。
- ⑥ 给学生看的参考书放哪儿啦？
- ⑦ 叫老孙上外文书店去买「赤旗报」吧。
- ⑧ 五一劳动节即将到来，让大家准备漂亮的衣服吧。
- ⑨ 教学改革主要是教育与生产劳动相结合。
- ⑩ 资产阶级的教育脱离生产劳动。
- ⑪ 无产阶级的教育是要彻底地为无产阶级的政治服务。
- ⑫ 党的教育方针是叫学生好好学习书本知识，同时也要参加生产斗争和阶级斗争。
- ⑬ 既要叫读书也要叫参加劳动，二者要很好地结合。
- ⑭ 只读书不劳动是错误的只劳动不读书也是错误的。

(閲読)

見習工の手記

見習工 (みならいこう、名)	见习生, 学徒
手記 (しゅき、名)	笔记
地帯 (ちたい)	
中小 (ちゅうしょう)	
企業 (きぎょう、名)	
鉄工所 (てっこうしょ)	铁工厂
高等学校 (こうとうがっこう)	高中
入社式 (にゅうしゃしき)	入厂仪式
だぶだぶ (副)	(衣服) 又肥又大
作業服 (さぎょうふく、名)	工作服
つける (着ける、他下一)	穿
社長 (しゃちょう、名)	总经理
訓話 (くんわ、名)	
理想 (りそう、名)	
父兄 (ふけい、名)	家长
ひと組 (ひとぐみ、名)	一组
別室 (べつしつ、名)	另一间屋子
一番 (いちばん、副)	最
うけおう (請負う、他)	承包
りょうかいする (諒解する、自サ)	谅解. 原谅
年ごろ (とし頃、名)	年龄
動揺する (どうようする、自他サ)	
誘惑する (ゆうわくする、他サ)	
気をつける	注意, 当心
直接 (ちよくせつ、副)	
連絡する (れんらくする、自他サ)	联系
民主的 (みんしゅてき、形名)	
定時 (ていじ、名)	规定时刻, 定时
勤務 (きんむ、名)	工作. 上班
たつ (経つ、自)	经过
おうじる (応じる、自上一)	按照
手当 (てあて、名)	津贴
つく (付く、自)	附
先輩 (せんぱい、名)	前辈
おまえ (お前、代)	你
かせぐ (稼ぐ、自)	干活儿
あいつ (彼奴、代)	那家伙, 那小子
えらい (偉い、形)	了不起
おれ (代)	我, 俺

コッペ・パン (名)	两头尖尖当中高的白面包
けっして (決して、副) (下接否定語)	决不.....
強制する (きょうせいする、他サ)	強制, 強迫
事務所 (じむしょ、名)	辦公室
もと (元、名)	原来
造船所 (ぞうせんじょ、名)	造船厂
ちゃんとした仕事	正当的工作
臨時工 (りんじこう、名)	
くびになる (首になる)	被裁職, 被开除
あそぶ (遊ぶ、自)	賦閒
しんぼうする (辛抱する、自サ)	忍受
じれい (辞令、名)	委任狀
最初 (さいしょ、名)	
各人 (かくじん、名)	
差がつく (さが付く)	有差別
皆勤 (かいきん、名)	不缺勤
皆勤賞 (かいきんしょう、名)	全勤獎金
そろう (揃う、自)	齊聚
職安 (しょくあん、名) 即 (公共職業安定所=こうきょうしょくぎょうあんていしょ) 職業介紹所	
紹介所 (しょうかいしょ、名)	介紹信
さぎ (詐欺、名)	欺騙
自家用車 (じかようしゃ、名)	自備汽車
なかま (仲間、名)	同事
賃ぎんねあげ (ちん金値上げ、名)	提高工資
元気になる (げんきになる)	精神起來

(文章)

私たちの工場は東京南部の工場地帯にある中小企業の鉄工所です。私たちは、この春、高等学校を卒業して、二十人あまりいっしょに、見習工としてこの工場に入社しました。

入社式の日、新しいだぶだぶの作業服と帽子をつけて、社長の訓話を聞かされました。

「今までのように、資本家が労働者を安い給料ではたらかせてもうけるという時代は、過ぎさりました。私はそんなことをしようとは思いません。労働者と資本家が協力して、会社をりっぱにしていく、これが私の理想です。」

それから、二三日して、今度は父兄といっしょに、ひと組ひと組別室によばれました。社長はていねいに「私のところはよその会社から仕事を一番やすくうけおってくるのですから。むすこさんの給料もひじょうにやすい。その点よくりょうかいしてください。」といいました。それから

「むすこさんの年ごろは動揺しやすいですから、悪いことに誘惑されないように気をつけてください。もしそういうことがございましたら、直接会社の方へ連絡してください。ま

た、会社の設備その他について意見がございましたら。ぜひ聞かせてください。」
ともいいました。私の父は、これを聞いて「民主的な社長だ」と感心してました。

毎日朝八時から、午後四時四十分まで定時の勤務のほか、七時まで、あるいは九時までの残業があります。私たちも入社して一週間たたないうちに、「残業をやってくれ」と班長にいわれました。

私たちはまた、だれも給料をしらされていませんでした。けれども、残業をやれば給料と働いた時間に応じて手当がつくことを、先輩に工員から聞いていました。それで、私たちは毎日、こんな話をするようになりました。

「おまえ、今日は定時か」

「七時までやろうか」

「かぜげ、かぜげ」

「あいつは毎日、九時までやっているよ。」

「えらいなあ、おれはまだ、会社にパンをたべたことがない。」

九時までやると、会社からコッペ・パンが二つでるのです。

けれども、会社はけっして、残業を強制しません。毎日事務所の人がノートをもって、一人一人聞いてまわるのです。社長はいつも、こうっています。

「みんな残業しなければべていけないから、会社は仕事がなくても残業させるのです。」
それで、定時で帰るものは、ほとんどありません。たいてい、一週間に四、五日は残業をやりませう。

この会社の工員が百人ぐらいになったのは、最近のことです。だから、工員も、ふるい人でも三年ぐらいで、たいてい二年ぐらい人が多いのです。組合はもちろんありませんが、みんなおとなしく、毎日残業をさせられても、不満をいう人はありません。ある日の昼休みに一人の先輩がこんな話をしました。

「おれはもと、造船所でちゃんとした仕事をしていたんだよ。ところが臨時工だったので、くびになってしまった。うちは家族が多くて、一日もあそんでいられないので、ここでしんぼうしているんだよ。」

月末になると見習工は、ぜんぶ社長に呼ばれて、辞令をもらいました。給料は、一時間に二十七円五十銭でした。一か月働いても定時だけなら、五千五百円です。残業を五十時間やって、やっと七千円ぐらいにしかりませう。

社長は「最初はみなおなじ給料ですがこれからは各人の成績によって、差がついてきます。毎月皆勤すれば、皆勤賞もだしまし。」

といいました。

その日は残業がなかったのので、帰りには見習工がぜんぶそろって、駅まであるきました。

「すくないなあ。こんなにすくないと思わなかった。」

「中学卒業と同じじゃないか」

「職安（公共職業安定所）の紹介書には、七千円と書いてあったろう。残業して七千円じゃないか・さぎだな」

「まったく、これではたべていけない」

「ところが社長はこのさいだ、自家用車を買ったじゃないか。」

私も、すっかり考えさせられてしまいました。すると一人のなかまが

「いま、組合のあるところでは賃ぎんねあげのために統一してたかっている。」

という話をしました。みんな熱心に、その話を聞きました。そして、だんだん元気になっ

て、組合をつくる話や給料を上げさせる話をしながら、あるきました。

第十五课 形容词，形容词型助动词，特殊型助动词的变化

[词汇]

人数（にんず、名）	
次ぎ（つぎ、名）	下次
くいとめる（食い止める、他下一）	制止
研究会（けんきゅうかい、名）	
月末（げんまつ、名）	月底
意味（いみ、名）	意义
ついやす（費やす、他四）	浪费
どうも（副）	总觉得……
いかにも（副）	的确
闘士（とうし、名）	
生涯（しょうがい、名）	一生
おくる（送る、他四）	过（一生）
発言する（はつげんする、目四）	
こまる（困る、目四）	糟心
たえず（絶えず、副）	不断地
こまかい（細かい、形）	细微
認める（みとめる、他下一）	承认

第一节 形容词的变化

形容词没有命令形。这是形容词和动词的主要不同点之一。

形容词的变化表

基本形	词干	未然形	连用形	终止形	连体形	假定新
多い	おお	①から ②かろ	①く ②かろ	い ○	い ○	けれ ○
主要用法和后续词		①ず ②う	連用形 ①ないて ②た	结句 から、が、ら しい、そう	体言 ので	ば

各法用刑的用例：

未然形

このごろは暑からず寒からず、十度いい時だ。

シャツ一枚では寒かろう。

连用形

近頃は運動をする人がうんと多くなりましたね。

この本はまだそう古くないよ。

ゆうべの映画はよっかたねえ。

终止形

みなといっしょに仕事をするのはたのしい。
東北はまだ寒いそうだ。

連体形

新しいじびきが出たら、買っておきなさい。
文章がむずかしいので、読みませんでした。

假定形

人数が少なければ、バスでいってもいいでしょう。
読むひまがなければ、この次ぎにしましょう。

第二节 助动词[ない]的变化

[ない]是形容词，同时也是助动词。在单独使用时，构成断定句的否定形式时，以及在形容词后面时是属于前者。用在动词后面时属于后者。

助动词[ない]的变化基本上和形容词一样。

助动词[ない]的各或用形的用例（活用表参照前节）

未然形（不常用，故不举例）

连用形

ここが通れなくなったとはしらなかった。
みんな通れなくて困っているところです。

终止形

どこへ置いてきたのか、時計が見つからない。

连用形

新聞をよまないものは一人もありません。

假定形

闘争しなければ戦争をくいとめることはできない。
戦争はどうしてもくいとめなければならぬ。

第三节 助动词[たい]的变化

助动词[たい]接在动词或助动词的连用形后，表示愿望。它的变化和形容词一样。

助动词[たい]的变化表

基本形 たい	未然形 ○ たかろ	连用形 たく ① たかつ ②	终止形 たい	连体形 たい	假定形 たけれ
主要后续词 和用法	う	①ない・て ②た	结句・と・ が・から・な ら	体言・ので	ば

各活用形的用例:

未然形

日本の映画だったら日本諸科の学生はみな見たからう (=見たいだろう)

連用形

意味のないことに時間をついやしたくない。

東北にも行ってみたかったが、時間がなくてだめでした。

终止形

わたしたちはみな、りっぱな普通労働者になりたい。

日本文学を研究したいか、なにかいい参考書はありませんか。

連体形

研究会にはいりたい人は、月末までにもうしでなさい。

日本文学を研究したいので、日本語を勉強している。

假定形

映画が見たければ、はやくいかなければなりません。

第四节 助动词「らしい」和接尾词「らしい」

助动词「らしい」接在用言终止形后，表示推测，等于汉语的「看来好像」。它的变化和形容词一样。但没有未然形。在现代口语里不用假定形，而且连用形后面不接「ない」。

助动词「らしい」的变化表

基本形 らしい	未然形 ○	连用形 らしく ① らしくつ ②	终止形 らしい	连体形 らしい	假定形 (らしけれ)
------------	----------	------------------------	------------	------------	---------------

主要后续词 和用法	○	①用言 ②た	结句 が・から	体言 ので	(ば)
--------------	---	-----------	------------	----------	-----

各活用形的用例：

连用形

雨が降るらしく見るらしく見えたので、急いで帰ってきた。
雪が降るらしかったので、彼はいそいで帰って行った。

终止形

この天気だと、どうもあめがふるらしい。
ゆうべの映画はとてもおもしろかったらしい。
あの人はもう来ないらしいが、もうしばらく待ってみましょうか。

連体形

いかにも降るらしい天気だったから、いそいで帰ってきた。
雨になるらしいので傘をもってきた。

「らしい」还可以接体言后，作接尾词，表示具有该体言的性质或外观。其词尾变化，和形容词同。

男らしい=具有男子气概的。 冬らしい=冬天般的。
病人らしい=像病人似的。

连用形

きょうの天気は秋らしくて、とてもいいきもちだ。
彼は祖国の自由のために男らしくたたかった。

终止形

あのかたは、たいへん男らしい。

连体形

彼はほんとうに無産階級の闘士らしい生涯をおくった。
これはいかにも君らしい考えかただ。

未然形和假定形都不常用，所以不举例。

助动词「らしい」和接尾词「らしい」的不同点在于：前者接在动词或助动词的后面，后面，后者接在体言的后面。但是，像下面的用例，虽然[らしい]紧接在名词后面，也可以看作是助动词。因为它省去了体言下的动词。

あしたは雨らしい (=雨が ふるらしい)。
むこうをあるいている人は張君らしい (=張君であるらしい)

第五节 助动词「ぬ」

助动词「ぬ」接在助动词或助动词的未然形后面，和助动词「ない」一样意思。

助动词「ぬ」的变化表

基本形	未然形	连用形	终止形	连体形	假定形
ぬ (ん)	○	ず	ぬ (ん)	ぬ (ん)	ね
主要后续词 和用法	○	中頃 に	結句 から・と・が なら	体言 ので	ば

各活用形的用例：

连用形

彼は、今までの習慣をあらためることもできず。ふるい考えをすてることもできなかった。(中頃)

彼らは、朝から晩まで休まずに働いた。(接に構成状語)

终止形

あの人は二週間に一回しかうちへかえらぬ。(或かえりません)

僕は事情をしらぬから、発言しない。

行かぬなら行かぬとはつきりいいなさい。

连体形

事情を知らんものは発言権がない。

あの人は時間をまもらぬのでこまる。

假定形

あすは、ぜひ病院にいかぬばならない。

註：「する」要接「ぬ」的时候要用「せ」。例：

あの人は、いつも衛生に注意せぬのでこまる。

私達は、教室もきれいせぬばならない。

註：「ぬ」不能独立使用。这是「ぬ」和「ない」的在本不同点。

第六节 助动词「だ」和「です」的变化

助动词「だ」和「です」的变化表

基本形	未然形	连用形	终止形	连体形	假定形
だ	だろ	①だっ ②で ③に	だ	① な ②	なら

です	でしょう	①で	です	①です	○
主要后续词 和用法	う	①だ ②ない中顿 ③接形名词 作状语	接体言或形 名作合成谓 语结句。 と、が、から	①ので ②接形名作 定语	ば

各活用形的用例：

未然形

今日は日曜日だろう（或でしょう）。

一日でこの本を読むのは困難だろう（或でしょう）。

連用形

われわれの祖先はたいへん勇敢だった（或でした）。

この計画を完成するのはあまり困難ではない（或ではありません）。

人民解放軍は強大で、しかし平和を愛する軍隊だ。

むこうの山に花がきれいにさいている。

歴史の発展はひじょうにはやいものだ。

終止形

あのかたは日本語の先生だ（或です）

きょうは日曜日だ（或です）が休まない（或休みません）

この文法は重要だ（或です）から、よく復習せよ（或復習しなさい。）

連体形

十月革命は労働人民の偉大な勝利だ（或です）

今日は日曜日なので授業がない（或ありません）

假定形

体が健康なら（ば）この任務を完成することはむずかしくない（或ありません）

君がゆくなら（ば）わたくしもゆく（或ゆきます）

日本語をならうなら（ば）ロシア語はならわない（或ならいませぬ）

第七节 助动词「た」的变化

助动词「た」没有连用形和命令形

助动词「た」的变化表

基本形	未然形	连用形	终止形	连体形	假定形
た	たろ	○	た	た	たら
主要用法和 后续词	う	○	结句 から、が	作定语 ので	(ば)

各活用形的用例

未然形

きのう雨がふったろう。

この本はきみも読んだろう。

終止形

今まで、わたくしはそのことをちっとも知らなかった。

みちをまちがえたから、倍も時間がかかってしまった。

連用形

きのう、かれが来たとき、わたくしは事務所にいなかった。

めがねをかけたひとが張さんのへやにいる。

假定形

雨がふったら運動会はやめます。

あなたがいかなかったら、わたくしも行きません。

第八节 助动词「まい」

助动词「まい」接在四段活用动词和「ます」的终止形后面，或者接在四段活用以外的动词和「れる」「せる」等的未然形后面，表示否定的推量，意志或劝诱，等于「ないだろう」。

这个助动词没有词尾变化。例

風があるから、あめはふるまい。

あまりこまかいことは、考えますまい。

事実を認めまいと思ってもだめだ。

此外「う」「よう」「そう」等助动词都是没有词尾变化的，可分别参照第十课和第十一课。

(词汇)

家事 (かじ)

集団化 (しゅうだんか)

集団化

最終的な (さいしゅうてきな、形名)

わずらわしい (煩わしい、形)

繁琐

雑用 (ぞつよう)

わく

圈子

進出する (しんしゅつする、自サ)

参加，走上

直接 (ちよくせつ)

造林 (ぞうりん)

くわわる (加わる、自四)

参加

とじこもる (閉籠る、自四)

闷坐，闷在

統計 (とうけい)

青壮年 (せいそうねん)

状態 (じょうたい)

現象 (げんしょう)

うたがいもなく (疑いもなく、副)

毫无疑问地

形づくり (形作り、他四)

形成

経営する (けいえいする、他サ)

幅 (はば)

宽度，广度

ちみつ (緻密)

细致

不定 (ふてい)

奮闘する (ふんとうする)	
してみれば	这样的话
補う (おぎなう、他四)	
もとめる (求める、他下一)	求, 找
炊事 (すいじ)	做饭
子守り (こもり)	看孩子
おう (追う、他四)	
なかなか (副)	很 (难)
仕度 (したく)	准备
ないし (乃至、接)	
いがい (以外)	
ひとまろめにする	集在一起
人手 (ひとで)	人力
はぶく (省く、他四)	节省
ごと (毎, 接尾)	每.....
台所 (だいどころ)	厨房
能率 (のうりつ)	
週末 (しゅうまつ)	
休日 (きゅうじつ)	
つれる (連れる、他下一)	带
係りの人 (かかりにひと)	负责的人
世話をやく (せわを焼く)	照顾
よさ (良さ、名)	好处
そこら (其処ら、代)	那一带
喧嘩 (けんか)	吵架
怪我 (けが)	伤
おぼれる (溺れる、自下一)	淹死
保母 (ほぼ)	保姆
遊戯 (ゆうぎ)	
手工 (しゅこう)	
後継者 (こうけいしゃ)	
促す (うながす、他サ)	促进
男性 (だんせい)	
享有する (きょうゆうする)	
合間 (あいま)	闲, 空儿
的 (まと)	目标
.....	
めまぐるしい (目まぐるしい、形)	瞬息万变的
おとる (劣る、自四)	否定
いなむ (否む、他四)	
尖端 (せんたん)	
いやおうなしに (否応無しに、副)	不管愿不愿意要, 硬

（文章）

家事の集団化

中国の婦人は今年、最終的な解放の道をさらに大きく前進した。多くの都市、農村の婦人は、家庭のはずらわしい雑用から解放され、狭い家庭のわくから出て、工場や田畑、商店や建設現場へ進出し、国の社会主義建設に直接参加するようになった。

この一年間に農村婦人のほとんど全部が田畑での仕事や水利工事、造林などいくわわった。都市では、これまで家庭にとじこもっていた婦人たちが工場とか商店その他で働くようになった。二一の都市の統計によれば、あたらしく工業生産に参加した婦人の数は十三才人におしており、北京、天津、武漢、長春など多くの都市では、青壮年の婦人の全部またはほとんどが外ではたらいっている状態である。

こうした、すばらしい現象はうたがいがもなく、工農業が大躍進をとげるといふ情勢下で形づくられたものである。

はやくも一九五五年に毛沢東主席はこのべている。「きわめて多くの地方についていえば、生産の規模が大きくなり、経営する部門が多くなり、自然界にたいする労働の範囲がその幅においても深さにおいてもひろがってゆき、仕事がちみっになると、労働の力の不足が感じられるようになる。……中国の婦人はきわめて大きな人的資源であって、この資源を掘りおこし、偉大な社会主義国を建設するために奮闘せねばならない」（中国の農村における社会主義の高まり）。

毛沢東主席が四年まえいったこの言葉が、今の中国の生活のなかで現実となっている。

農村ではこんにち仕事をしないで遊んでいる男はいない。してみれば、労働力の不足を補うためには、どうしてもこれを婦人のあいだにもとめるしかないわけである。

ところで、ひろはんな婦人たちが生産に参加できるようにするには、家庭のわずらわしい雑用からの解放が先決問題である。そうしなければ炊事や子守り縫いものなどにおわれている婦人を生産に参加させるごとはなかなかである。実際にしらべてみたところでは、婦人が三度の食事の仕度をするためについやす時間は毎日三時間ないし四時間で、それに縫いものや洗濯、子守りなどもあるので、もっとも他の仕事に手を出せまい。この問題の解決するたびひとつの正しい方法といえば、家事を集団化するいかにはない。炊事や洗濯、子守りなどをひとまとめにして集団的にやれば人手がはぶける。そういうところから、町でも村でも公共食堂や託児所、裁縫版などが生まれたのも当然のことであった。

公共食堂は、どこの農村にもできている。都市のばあいは、そこからある工場や機関の食堂いかいに、町内ことに公共食堂ができている。公共食堂のよい点は、なんといつても婦人を台所から解放したことであるが、さらに公共食堂を利用すると食事の内容もよく経済的である。

炊事が集団化されると裁縫その他の労働の組織化加わりあい簡単にやれる。集団化すれば炊事や洗濯、裁縫などもしだいに機械でやれるようになるから、能率はあがろし、労力や支出もいつそうはぶけるようになる。

農村に託児所数はぐんぐんふえている。どの人民公社にも託児所がいくつかある。山西省のに二一の縣では農村の幼児の九割までが託児所に入っている。都市でも託児所の数は急速にふえている。

子供をあずける形式はいろいろである。「全託」といって、子供を託児所に入れ、食と住のすべてを託児所にまかせ、週末と休日を親もとですごさせるのもあれば、「日託」といって、朝から夕方まであずけて、夜は親が家につれて帰るのもある。託児所では、係りの人が専門に子供にかかりきりでよく世話をやいてくれるので、子供たちは家庭にいるときよりもずっとよい生活ができる。とくに教育という点からみると、託児所によさがはつきする。村の子供たちのぼあい、たいてい父母は手がまわらないので、そこらあたりを勝手にとびまわり、喧嘩はするし、ときには怪我をしたり、水におぼれたりすることさえある。その点、託児所にあずけると、保母が子供達に遊戯を教えたり、簡単な手工をやらせて働く習慣をつけたりしてくれるし、また集団生活の習慣をつけてくれる。こうして、自分の子供がりっぱな共産主義の後継者としてすくすくと育てゆくのをみる両親のよろこびはいへんだものである。

家事の集団化は六億五〇〇〇万人口の半ばをしめる婦人を家庭の雑用から解放し、工農業、文化、教育、衛生事業に必要な働き手にかえた。そして、これによってわが国の社会主義建設事業の急速な発展が促されるようになった。

家事の集団化はふじんにとってはいっそう大きな意義をもっている。それは婦人の徹底的な解放を意味する。

一九四九年に新中国が誕生してのち婦人は地主、資本家の搾取と圧迫から解放され、政治的には男性とおなじ権利をえた。各民族の婦人は国の政治にすすんで参加した。各級の人民代表大会代表のなかには10%から20%、あるいはそれ次上の婦人代表がいる。婦人は男性と同様に教育をうける権利を享有しており、各級の学校には大ぜいの婦人が学んでいる。都市の婦人はひろく社会的な活動に参加しており、一九五六年に婦人の労働者、職員は全国で三〇〇余万人にたった。農村の婦人も家事の合間を利用しては田畑に出はたらくようになり、農業生産協同組合での労働日の二五%は婦人がしめるようになった。こうして、社会的にも家庭内でも婦人の地位は大いに高まったのであった。

だが、一九五七年末までは都市の婦人で外の仕事につく人の率はそれほど商人はなかった。婦人の労働者、職員は全国の労働者、職員総数の一四%程度に過ぎなかった。農村の婦人のなかにも家事におわれて田畑に出られない人があった。

一日いゆう家庭にとじこもっていたのでは、どうしてもその見方、考えからを発展させることはむずかしいし、国内の問題や世界の問題についての理解をひろめて、深めることもできない。せまい家庭というわくにとじこもっていると、衣食のことがばかりが関心の的になりからで、躍進する農業やめまぐるしく発展する科学、文化についての理解もおくれがちになる。どれほど才能のある婦人でも、その才能を子供の教育にいかすいがいほかに道がないわけである。また、外で働かない以上、家庭での婦人の地位はどうしても男性にくらべておとるのはいなめない。ところが、男性といっしょに時代の先端をゆくことができるので、男女間の差別はいやおうなしに削減する。こうして点からいえば、家事の集団化は都市、農村をとわず、おびたしい婦人をせまい家庭にわく外出させるわけであり、中国婦人の再度の、しかも徹底的な解放を意味するものと言わねばならない。

(书面練習)

(一) 课文の主な内容を日本語で書いて下さい。(五百字以内)

(二) 造句

1. . . . ようになる

2. うたがいもなく
3.あればのものもある
4.にとって
5.にすぎない

(阅读)

人民公社は樂園へのかけ橋

郝 盛 琦

(词汇)

かけ橋 (かけはし、名)	桥梁
むすびつける (結びつける、他下一)	结合
差異 (さい)	
経営する (けいえいする、他サ)	
それぞれ (夫々)	各个
おうじる (応じる、下一)	适应
サークル	社团
グループ	小组
ぞくぞく	陆续地
タイプ	型
地球上 (ちきゅうじょう)	
存在する (そんざいする、自サ)	
とりわけ (副)	尤其是
横暴にも (おうぼうにも、副)	蛮横
たえず (副)	不断地
緊張する (きんちょうする、自サ)	
全民皆兵 (ぜんみんかいへい)	
実施する (じっしする、他サ)	
かたわら (傍ら)	一旁
施す (ほどこす、他四)	
もとづく (基く、自四)	根据
組織 (そしき)	
軍隊化 (ぐんたいか)	
行動 (こうどう)	
按配する (あんばいする)	
いどむ (挑む、他四)	挑战
向上する (こうじょうする)	
あえて (敢えて、副)	敢于
しかける (仕掛ける、他下一)	寻衅
ただちに (直ちに、副)	立刻, 立即
たちあがる (立ち上る、自下一)	站起来
最良 (さいりょう、名)	
. . . もあれば . . . もある	既有、、 也有、

統一（とういつ）

(文章)

しだいにかわってゆくであろう。

地球上にはまだ帝国主義が存在しており、とりわけアメリカ帝国主義が横暴にもわが国の領土台湾を武力で占領し、絶えず緊張した情勢を作り出しているため、農村の人民公社ではいま「全民皆兵」の制度を実施して、農民に生産のかたわら軍事教育を施している。広はんな農民は、自発的な意志にもとづいて組織の軍隊化。行動の戦闘化、生活の集団化を実行している。かれらは、平和な時期には労働力を科学的に組織し按配して自然にいどみ、文化的、物質的生活をたえず向上させるために奮闘するし、また、帝国主義があえて侵略戦争をしかけてきたときには、ただちに全人民が武装してたちあがり、平和で幸福なじぶんたちの生活をまもるために戦うのである。

人民公社は、大衆を教育する最良の学校である。その集団的生産と生活のなかには、わりに集中的な管理制度もあれば、十分な民主生活もあり、集中的統一もあれば個人の自由もある。こうした集中と民主、統一と自由のむすびついた。活気にみちあふれた政治的な環境は、人びとの集団的理念と高い道徳的品性をしだいに養ってゆくことになる。人民公社では、現物給与制度と賃金制度をむすびつけた分配制度が実施され、社員の上での基本的な需要と労働にたいする積極性がふたつながら配慮している。このことは、人びとの生産にたいする積極性をさらに発揮させ、労働にたいして熱意をいよいよふるいたたせるよいになる。公社化することは幸せの橋をかけることだ。」「公社にはいることは幸せの門をくぐることだ」、これで、「長年の憂い」はけしとんだ、——人びとはそういつている。こうして、人びとの関係にも大きな変化が生まれた。「まず公共のことを念頭におく」という気風がいたるところにみなぎり、個人の利益につれあれこれソロベンをはじくような現象はほとんど見られなくなった。たがいにくらべあい、友誼的に競争し、ますんだものに学ぶという気風がうまれ、大胆に考え、大胆に行動し、大胆に創造するという革命的な風格が大いに発揚されている。こうした新しい気風は大きな物質的力を生み出す。この気風がひきつづき発揚されれば、工農業のより大きな躍進、社会主義建設に新しい高まりをみることは火をみるよりもあきらかである。

人民公社が実現してから、全農村での社会主義建設には躍進的な発展がみられる。公社化されてからまだ日があさいが、その無類の優越性と無限の生命力とはすでに十分にあめされている。

人民公社は、中国の人民にとって、咲きでたばかりの花であり、新しい事物のひとつである。